

令和7年度  
市民意識調査報告書



船橋市



# はじめに



昭和12年に人口4万3千人ほどで歩み始めた船橋市は、現在では約65万人を擁し、市民の皆様が文化、スポーツ、福祉、環境、教育など、さまざまな分野で輝きを放つ活力あふれる大都市へと発展しました。

また、船橋市は、東京湾に面して恵み豊かな干潟である三番瀬、内陸部には工業地、商業地、住宅地、農地が広がり、バランスのとれた産業と、発達した交通網により、全国有数の都市としてのポテンシャルを持っています。

この全国に誇れるすばらしい市民力と都市力を活かし、住み慣れた地域で健康で安心して暮らせるまち、快適で豊かに暮らせる人と環境にやさしいまちを目指して、さまざまな施策に全力で取り組んでいるところです。

船橋市市民意識調査は、皆様の意見を市政運営に役立てるため、昭和47年度から毎年実施しております。

昨年を振り返りますと、6月から気温が30℃を超え、夏は連日猛暑に見舞われることとなりました。既に全市立小中学校、高等学校及び特別支援学校の教室に空調設備を設置しております。さらに、子どもたちを危険な暑さから守るため、体育館等にも設置が完了しました。こうした中、令和7年度は健康という観点から「がん検診」や「歯科受診」等をテーマとして調査を行いました。

今回の調査結果は、今後の市政運営における貴重な基礎資料として活用してまいります。結びに、調査にご協力いただいた多くの市民の皆様に心より御礼申し上げます。

船橋市長 松戸 徹

## 市章・市の花・市の木



**市章**（昭和12年制定）  
「舟」の文字を図案化したもので、船橋発展のシンボルです。



### 市の木 サザンカ

若潮国体（昭和48年に千葉県で開催）の記念事業として、昭和45年に市民の皆さんに選んでいただきました。



### 市の花 「第24回全国都市緑化ふなばしフェア（平成19年）」の開催を記念して制定しました。

#### ヒマワリ

太陽に向かって咲き、力強く、将来の船橋市の子どもたちに勇気と希望を与える花



#### カザグルマ

船橋市に自生している貴重種であり、市のシンボルとして、大切に保護していくべき花



# 目 次

<b>I. 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査目的 .....	3
2. 調査設計 .....	3
3. 調査内容 .....	3
4. 配布・回収結果.....	3
5. 居住地区区分 .....	4
6. 報告書の見方 .....	5
<b>II. 調査回答者の属性</b> .....	<b>7</b>
1. 性別 .....	9
2. 年齢.....	9
3. 職業.....	10
4. 世帯状況 .....	10
5. 以前の居住地 .....	11
6. 居住年数 .....	11
7. 居住地区 .....	12
<b>III. 調査結果の分析</b> .....	<b>13</b>
1. 「住みごころ」について .....	15
(1) 船橋市への愛着 .....	15
(2) 船橋市への定住意向 .....	18
(3) 船橋市の住みごころ .....	21
(3-1) 船橋市が住みよい理由 .....	24
(3-2) 船橋市が住みよくない理由 .....	28
(4) 「住みごころ」概観.....	32
2. 「広報活動」について.....	33
(1) 市の事業やイベント情報などの入手方法 .....	33
(2) 「広報ふなばし」の閲読状況 .....	35
(2-1) 「広報ふなばし」の読みやすさ.....	37
(2-2) 「広報ふなばし」を読んでいない理由.....	39
(2-3) 「広報ふなばし」が読みにくい理由.....	41
(3) 「広報活動」概観.....	42
3. 「がん検診」について.....	43
(1) 加入している健康保険 .....	43
(2) 肺がん検診の受診状況 .....	45
(3) 大腸がん検診の受診状況.....	48

(4) 胃がん検診の受診状況 .....	51
(5) 子宮頸がん検診の受診状況 .....	54
(6) 乳がん検診の受診状況 .....	57
(7) 「がん検診について」概観 .....	60
4. 「歯科受診」について .....	61
(1) 歯科受診状況 .....	61
(1-1) 歯科受診した理由 .....	63
(2) かかりつけの歯科医院を決めているか .....	65
(2-1) かかりつけの歯科医院の場所 .....	67
(2-2) かかりつけの歯科医院を決めた理由 .....	69
(2-3) かかりつけの歯科医院を決めていない理由 .....	71
(3) 「歯科受診について」概観 .....	73
5. 「市の施策」について .....	74
(1) ここ数年でよくなった市の施策 .....	74
(2) 力を入れるべき市の施策 .....	78
(3) 「市の施策について」概観 .....	82
6. 自由意見 .....	86
(1) 自由意見のまとめ .....	86
(2) 自由意見の抜粋 .....	87
<b>IV. 調査票 .....</b>	<b>109</b>





## I. 調査概要

---



# I. 調査概要

## 1. 調査目的

本調査は、愛着心や定住意識、住み良さ、市政の各分野における市民ニーズの基本動向を把握分析するとともに、これまで実施してきた市民意識調査結果との時系列分析等を行うことにより、今後の施策展開に資することを目的とする。

## 2. 調査設計

- (1) 調査地域：船橋市全域
- (2) 調査対象：船橋市在住の満 18 歳以上の男女
- (3) 標本数：3,000 人
- (4) 標本抽出：住民基本台帳から性別、年齢、地域などを考慮して無作為抽出
- (5) 調査方法：郵送配布－郵送回収  
(※ 調査期間中に督促を兼ねた「礼状はがき」を 1 回送付)
- (6) 調査期間：令和 7 年 9 月 1 日（月）～9 月 25 日（木）
- (7) 調査機関：株式会社総合企画

## 3. 調査内容

- (1) 「住みごころ」について
- (2) 「広報活動」について
- (3) 「がん検診」について
- (4) 「歯科受診」について
- (5) 「市の施策」について

## 4. 配布・回収結果

- (1) 標本数：3,000
- (2) 回収数：1,520
- (3) 有効回収率：50.7%

年度	有効回収率
令和 3 年度	49.5%
令和 4 年度	45.4%
令和 5 年度	46.9%
令和 6 年度	44.0%
令和 7 年度	50.7%

## 5. 居住地区区分

本調査での船橋市内の地区区分（行政ブロック）は、下表・下図の通りである。

### ◆居住地区内町名

地区	該当町名
南部地区	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台、本町、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町、南本町、海神、海神町、海神町東、海神町西、海神町南、南海神
西部地区	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山、二子町、本中山、旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町、丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
中部地区	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町、高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台、高根台、芝山、新高根
東部地区	前原東、前原西、中野木、二宮、飯山満町、滝台町、滝台、薬円台、薬園台町、七林町、三山、田喜野井、習志野、習志野台、西習志野
北部地区	二和東、二和西、三咲町、三咲、南三咲、八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台、松が丘、大穴町、大穴南、大穴北、小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町、坪井町、坪井東、坪井西

### ◆居住地区区分図（行政ブロック）



## 6. 報告書の見方

### (1) 結果の表示方法

本報告書を見るにあたって、留意すべきこととして以下の事項があげられる。

- ①比率はすべて百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、すべての選択肢の比率の合計が100%にならないことがある。
- ②基数となるべき実数はnとして掲載した。各比率はnを100%として算出した。
- ③複数回答の質問では、すべての選択肢の比率の合計は通常100%を超える。
- ④誤差を考慮し、nが小さい場合（10未満）は、基本的に検討の対象としない。
- ⑤図中にある「その他」の比率は、選択肢として「その他」を選んだ回答者数の比率であり、表にある「その他」の内訳は具体的な内容についての件数である。選択肢「その他」を選んでも内容の記入がないものや、1人の回答者が複数の内容を記入しているものがあるため、「その他」の比率と「その他」の内訳件数は一致しない。
- ⑥分析の都合上、複数の回答選択肢を1つにまとめる加工をしている場合がある。1つにまとめた際にそれぞれの比率の合計と異なる場合があるが、これは四捨五入による差異である。

【「Ⅱ. 調査回答者の属性」の「3. 職業」（10ページ）を参照】

「農業・漁業」と「会社員・公務員」を『農業・漁業・会社員・公務員』として1つにまとめた場合、「農業・漁業」（0.3%）と「会社員・公務員」（38.9%）の構成比を合わせると39.2%となる。しかし、「農業・漁業」（5人）と「会社員・公務員」（592人）の基数を合わせた597人を、全体の1,520人で割った構成比は39.3%となり、0.1%の差異が生じる。

## (2) 標本誤差

標本誤差は、次式により得られる。ただし、信頼度は一般的に用いられる 95%とする。

(注)「信頼度 95%」とは、100 回同じ調査を実施したときに、おおむね 95 回はこの精度が得られることを示す。

$$b = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \doteq \pm 1.96 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

ただし、b = 標本誤差

N = 母集団数 (船橋市全体・人)

n = サンプル数 (人) …本報告書ではこれを n (比率算出の基数) で示す。

P = 回答比率

また、N は n より十分大きいと、 $\frac{N-n}{N-1} \doteq 1$  とみなしている。

上式をもとに、本調査の標本誤差の早見表を掲げる。

## ◆ 今回の調査結果の標本誤差 (信頼度 95%)

回答比率 (P) n (人)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
1,520	±1.51%	±2.01%	±2.30%	±2.46%	±2.51%
1,000	±1.86%	±2.48%	±2.84%	±3.04%	±3.10%
860	±2.01%	±2.67%	±3.06%	±3.27%	±3.34%
645	±2.32%	±3.09%	±3.54%	±3.78%	±3.86%
500	±2.63%	±3.51%	±4.02%	±4.29%	±4.38%
300	±3.39%	±4.53%	±5.19%	±5.54%	±5.66%
200	±4.16%	±5.54%	±6.35%	±6.79%	±6.93%
100	±5.88%	±7.84%	±8.98%	±9.60%	±9.80%

(表の見方) 例えば、ある設問の回答者数が 1,520 人であり、その設問中にある選択肢の回答比率が 50%であった場合、「回答比率の誤差の範囲は±2.51%以内 (47.49%~52.51%) である。ただし信頼度が 95%であるので、誤差の範囲が±2.51%以内となる確率は 95%である。」と見ることができる。

## (3) 時系列比較の出典について

時系列比較の出典は、過年度に実施した市民意識調査の結果によるものである。

## Ⅱ. 調査回答者の属性

---



## II. 調査回答者の属性

### 1. 性別

回答者の性別は、女性（860人・56.6%）の割合が、男性（645人・42.4%）より高くなっている。

	基数	構成比 (%)	配布数
1. 男性	645	42.4	1,521
2. 女性	860	56.6	1,479
3. その他	5	0.3	
(無回答)	10	0.7	
合計	1,520	100.0	3,000

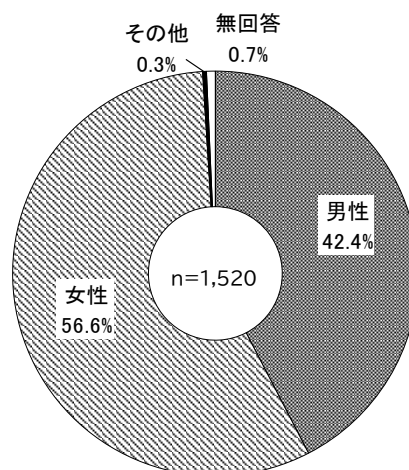


図 II - 1 性別

### 2. 年齢

回答者の年齢は、50～59歳（335人・22.0%）の割合が最も高く、次いで70歳以上（293人・19.3%）が2割弱となっている。

最低は18～29歳（170人・11.2%）となっている。

	基数	構成比 (%)
1. 18～29歳	170	11.2
2. 30～39歳	183	12.0
3. 40～49歳	262	17.2
4. 50～59歳	335	22.0
5. 60～69歳	263	17.3
6. 70歳以上	293	19.3
(無回答)	14	0.9
合計	1,520	100.0

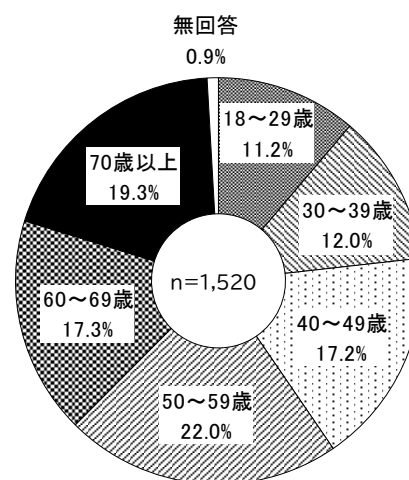
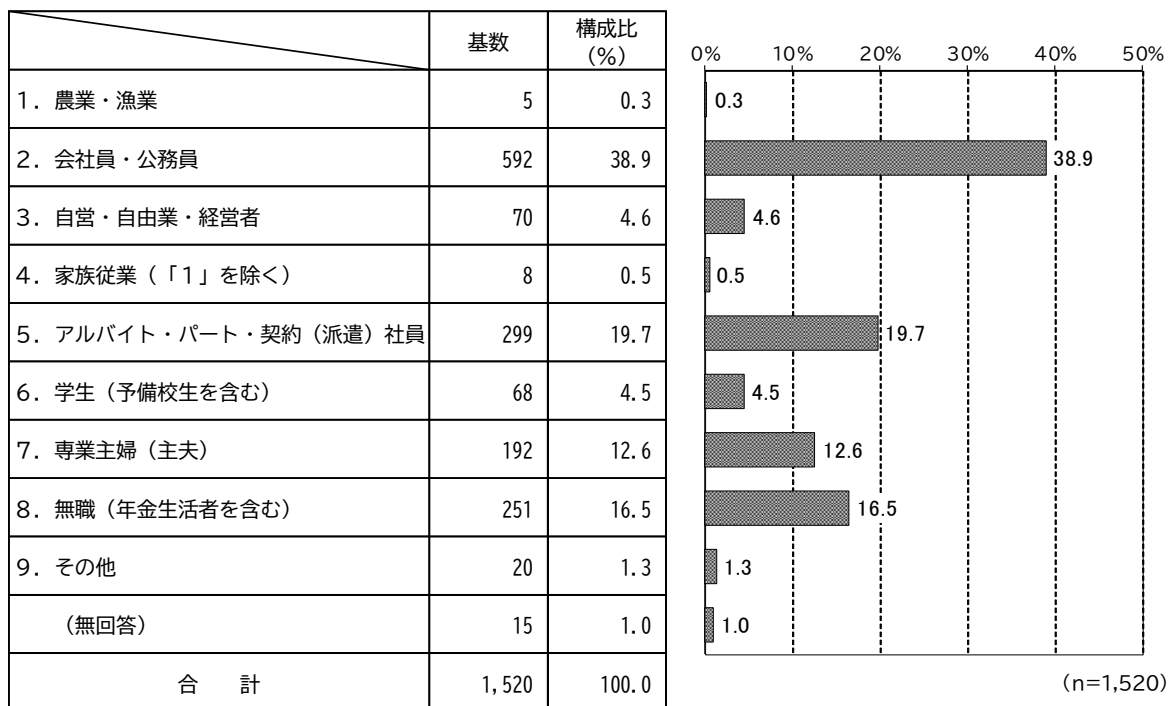


図 II - 2 年齢

### 3. 職業

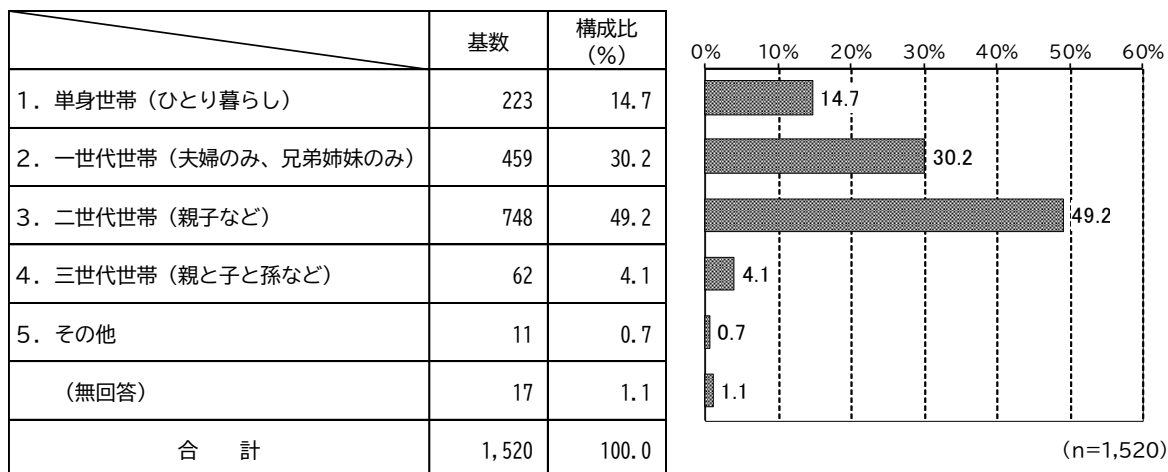
回答者の職業は、会社員・公務員（592人・38.9%）の割合が最も高く、4割弱となっている。次いで、アルバイト・パート・契約（派遣）社員（299人・19.7%）、無職（年金生活者を含む）（251人・16.5%）、専業主婦（主夫）（192人・12.6%）と続いている。



図Ⅱ－3 職業

### 4. 世帯状況

回答者の世帯状況は、二世帯世帯（親子など）（748人・49.2%）の割合が最も高く、5割弱となっている。次いで、一世帯世帯（夫婦のみ、兄弟姉妹のみ）（459人・30.2%）、単身世帯（ひとり暮らし）（223人・14.7%）と続いている。

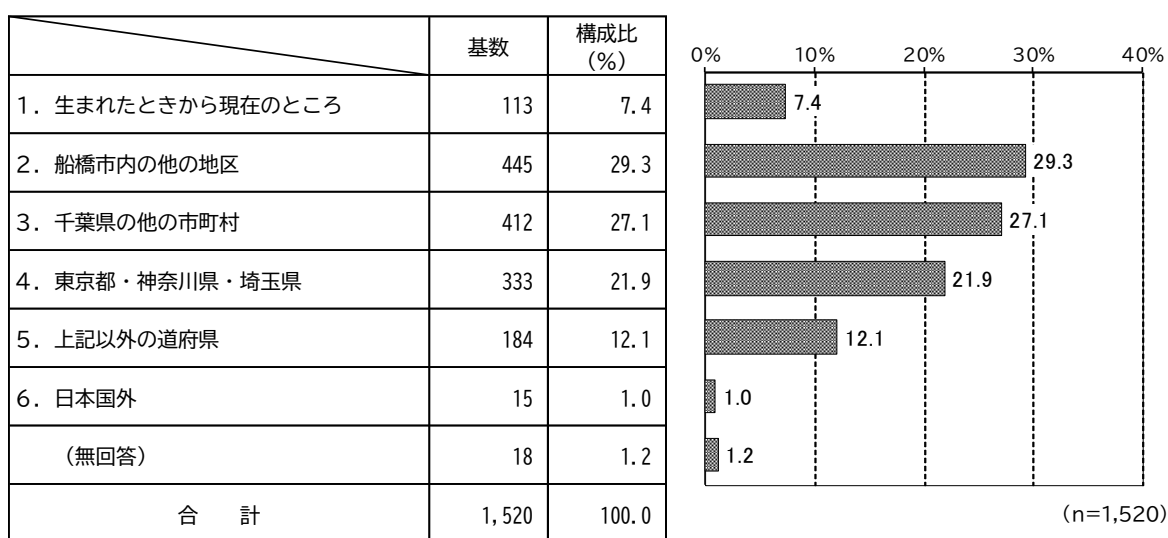


図Ⅱ－4 世帯状況

## 5. 以前の居住地

回答者の以前の居住地は、船橋市内の他の地区（445人・29.3%）が3割弱、千葉県他の市町村（412人・27.1%）が3割近く、東京都・神奈川県・埼玉県（333人・21.9%）、上記以外の道府県（184人・12.1%）が続いている。

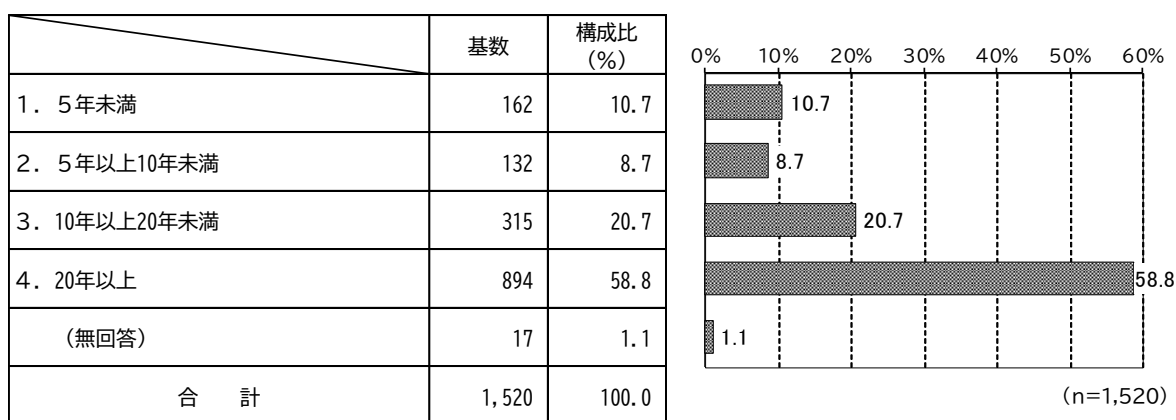
生まれたときから現在のところ（113人・7.4%）、日本国外（15人・1.0%）は1割を下回っている。



図Ⅱ－5 以前の居住地

## 6. 居住年数

回答者の居住年数は、20年以上（894人・58.8%）の割合が最も高く、6割弱となっている。次いで、10年以上20年未満（315人・20.7%）、5年未満（162人・10.7%）、5年以上10年未満（132人・8.7%）の順になっている。

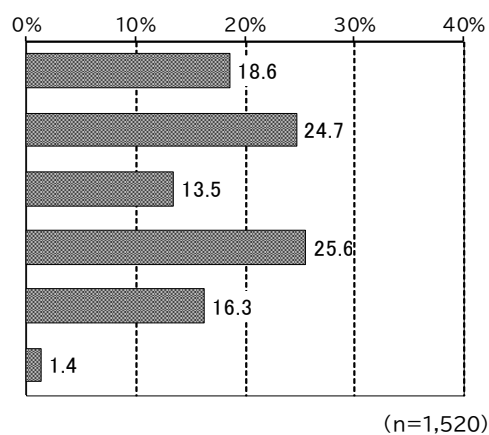


図Ⅱ－6 居住年数

## 7. 居住地区

回答者の居住地区は、東部地区（389人・25.6%）、西部地区（376人・24.7%）が2割を超え、次いで、南部地区（282人・18.6%）、北部地区（247人・16.3%）、中部地区（205人・13.5%）の順になっている。

	基数	構成比 (%)
1. 南部地区	282	18.6
2. 西部地区	376	24.7
3. 中部地区	205	13.5
4. 東部地区	389	25.6
5. 北部地区	247	16.3
(無回答)	21	1.4
合 計	1,520	100.0



図Ⅱ－7 居住地区

### Ⅲ. 調査結果の分析

---



## Ⅲ. 調査結果の分析

### 1. 「住みごころ」について

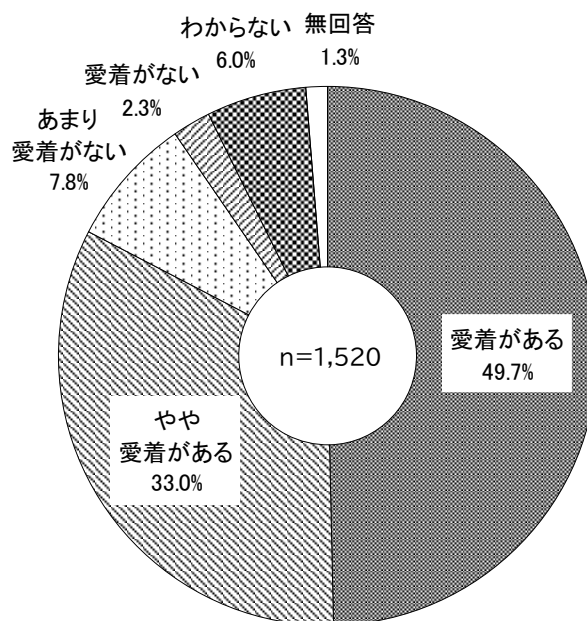
#### (1) 船橋市への愛着

『愛着を持っている人』は8割超

【問1】「船橋市」に愛着を持っていますか。(〇は1つ)

船橋市に愛着を持っているかの質問に、「愛着がある」の割合は49.7%と5割の人が回答している。「やや愛着がある」(33.0%)を合わせた『愛着を持っている人』の割合は、82.7%と8割を超えている。

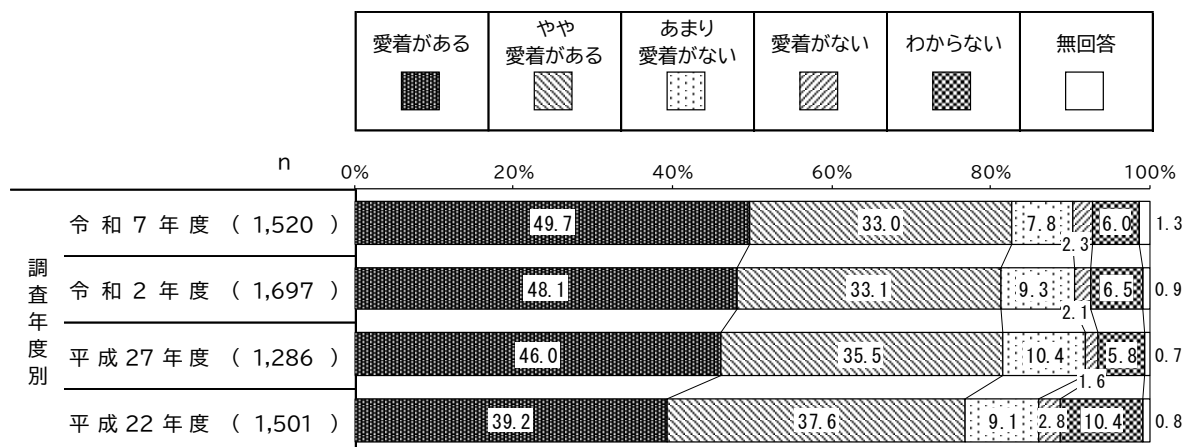
一方、「あまり愛着がない」(7.8%)と「愛着がない」(2.3%)を合わせた『愛着を持っていない人』の割合は、10.1%と1割になっている。



図Ⅲ－1 船橋市への愛着

【時系列比較】

時系列で比較すると、「愛着がある」人の割合(49.7%)は年々高くなり、平成 22 年度(39.2%)と比べて 10.5 ポイント増加している。

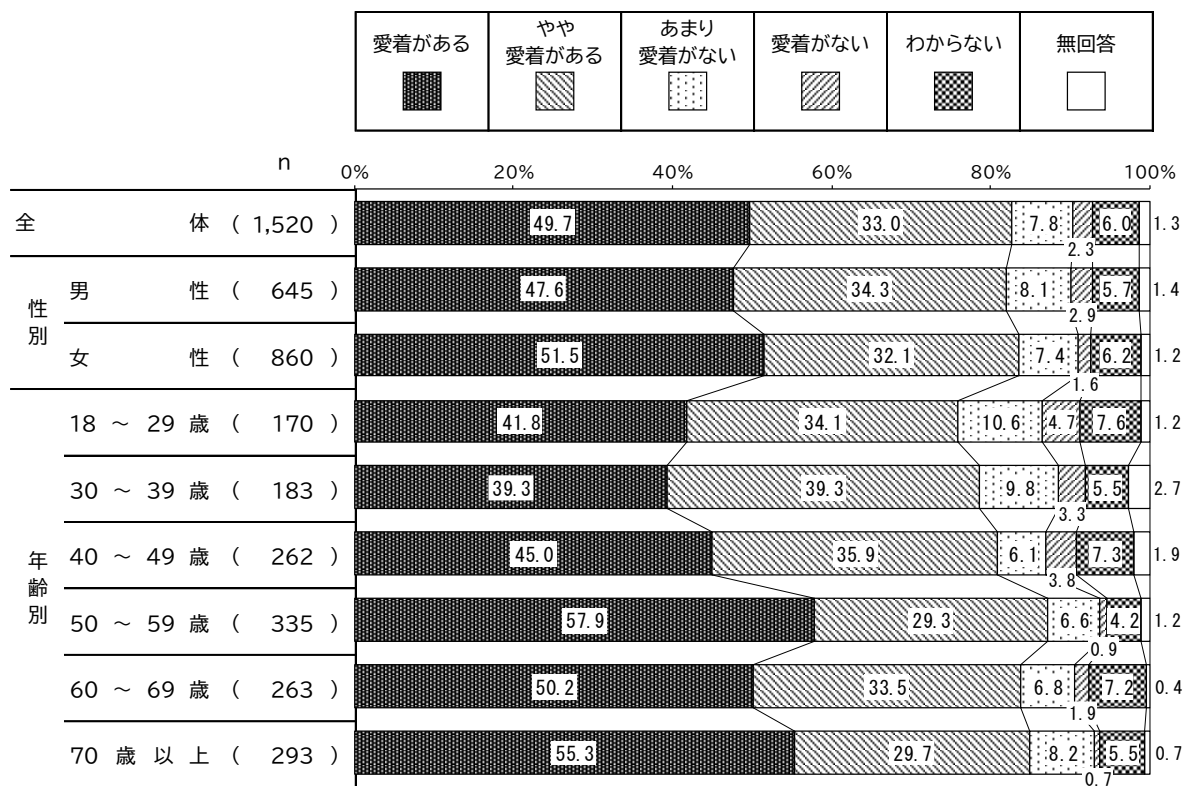


図Ⅲ－2 船橋市への愛着（時系列比較）

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた『愛着を持っている人』の割合は、女性(83.6%)が男性(81.9%)より 1.7 ポイント高くなっている。

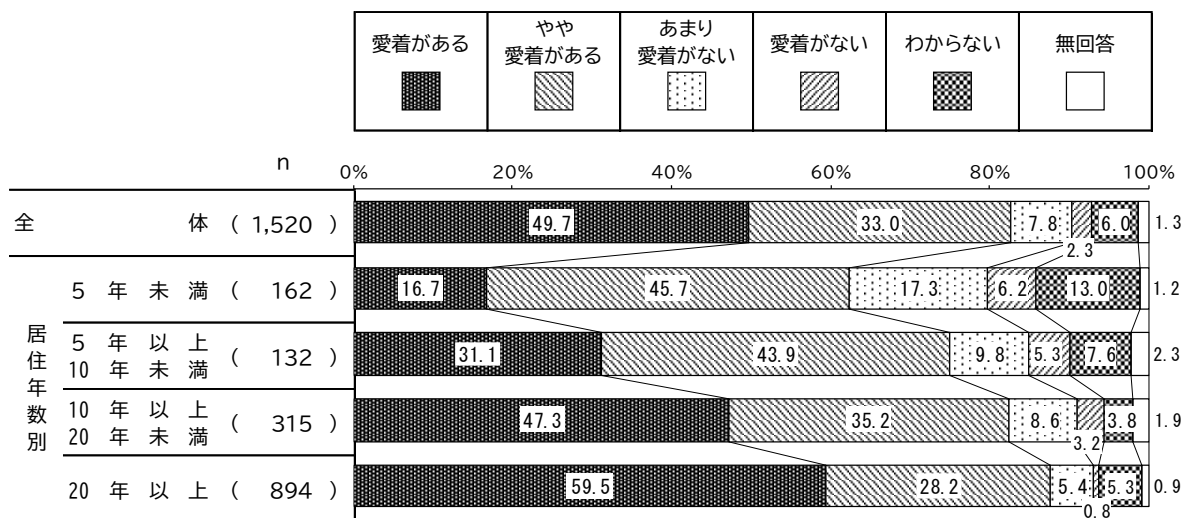
年齢別にみると、『愛着を持っている人』の割合は、50～59 歳(87.2%)が最も高くなっており、最も低い 18～29 歳(75.9%)とは 11.3 ポイントの差がある。



図Ⅲ－3 船橋市への愛着（性別／年齢別）

【居住年数別】

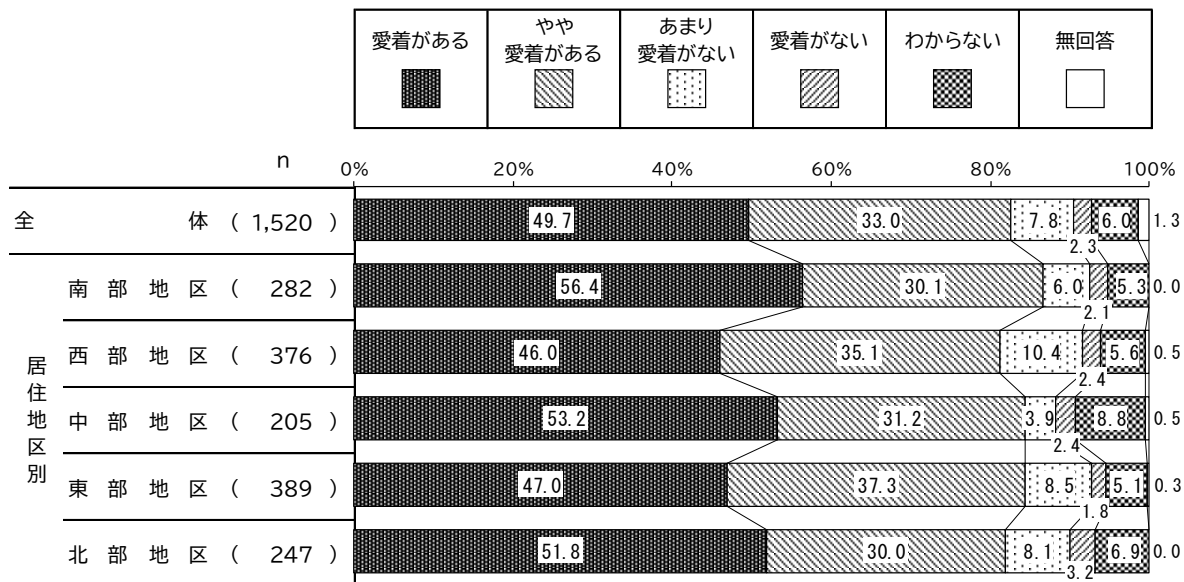
居住年数別にみると、「愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた『愛着を持っている人』の割合は、居住年数が長いほど『愛着を持っている人』の割合が高くなっており、最も低い「5年未満」(62.4%)と最も高い「20年以上」(87.7%)の差は25.3ポイントある。



図Ⅲ-4 船橋市への愛着（居住年数別）

【居住地区別】

居住地区別にみると、「愛着がある」と「やや愛着がある」を合わせた『愛着を持っている人』の割合は、南部地区(86.5%)、中部地区(84.4%)、東部地区(84.3%)、北部地区(81.8%)、西部地区(81.1%)となっており、全ての地区で8割を超えている。



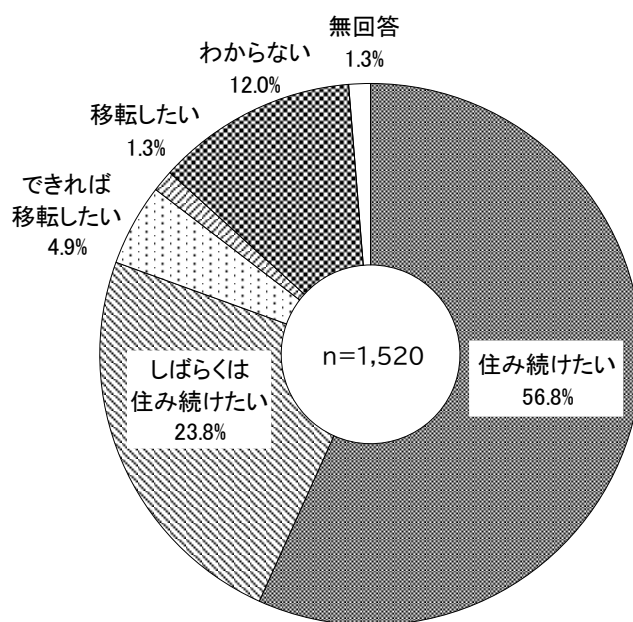
図Ⅲ-5 船橋市への愛着（居住地区別）

(2) 船橋市への定住意向

『住み続けたい人』は8割超  
**【問2】 今後も「船橋市」に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)**

今後も船橋市に住み続けたいと思うかの質問に対し、「住み続けたい」(56.8%)と「しばらくは住み続けたい」(23.8%)を合わせた『住み続けたい人』の割合は、80.6%と8割を超えている。

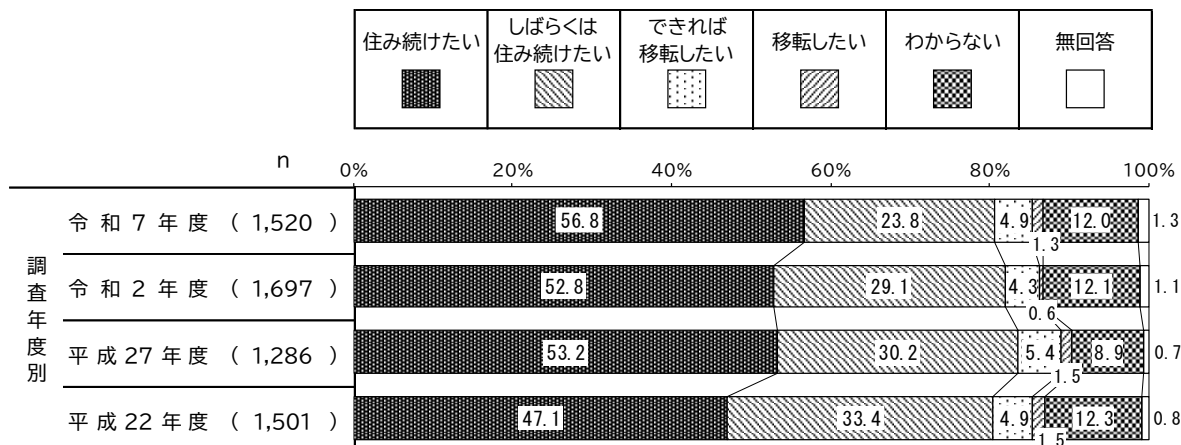
一方、「できれば移転したい」(4.9%)と「移転したい」(1.3%)を合わせた『移転したい人』の割合は、6.2%となっている。



図Ⅲ－6 船橋市への定住意向

【時系列比較】

時系列で比較すると、「住み続けたい」人の割合（56.8%）は平成22年度から年々高くなる傾向が見られ、平成22年度（47.1%）と比べて9.7ポイント増加している。

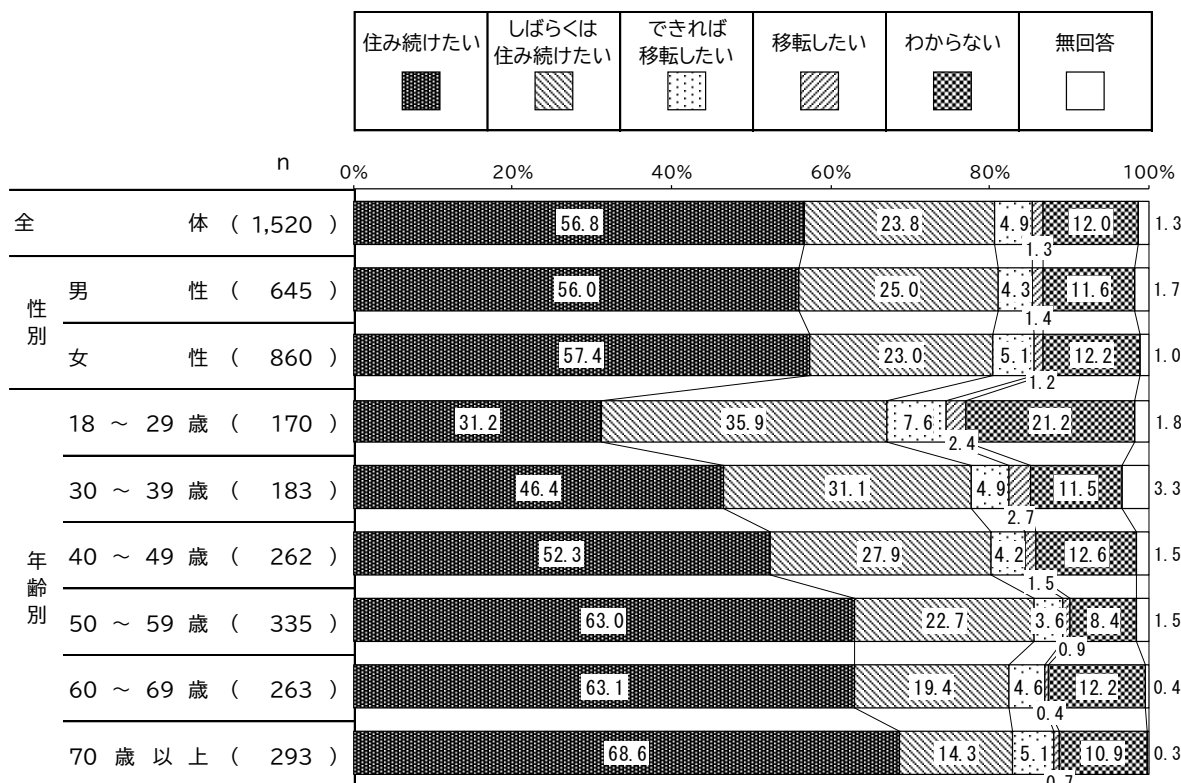


図Ⅲ-7 船橋市への定住意向（時系列比較）

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」を合わせた『住み続けたい人』の割合は、男性（81.0%）と女性（80.4%）でおおむね変わらない。

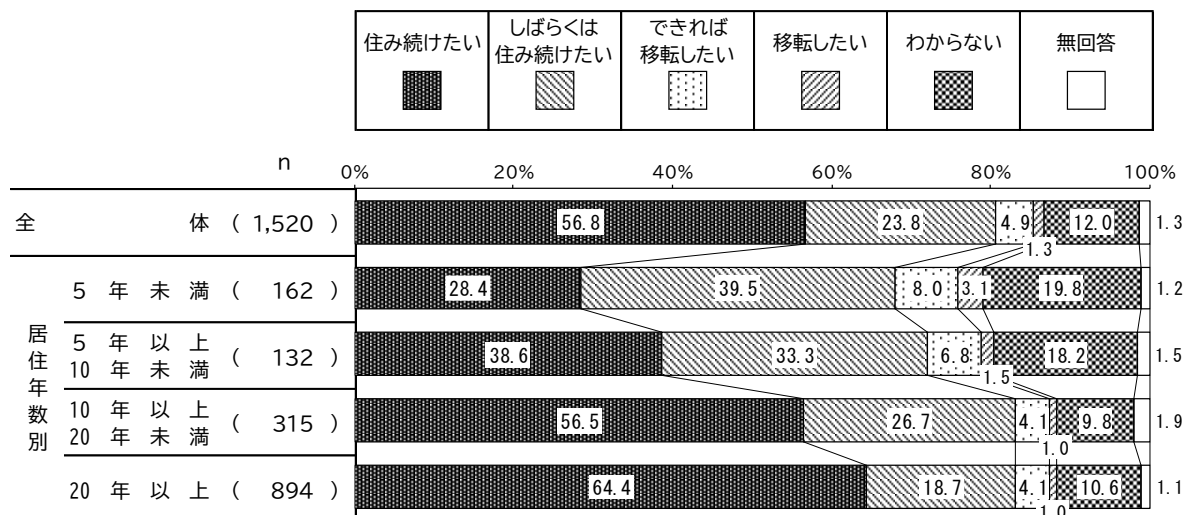
年齢別にみると、『住み続けたい人』の割合は、40～49歳以上で8割を超えている。



図Ⅲ-8 船橋市への定住意向（性別／年齢別）

【居住年数別】

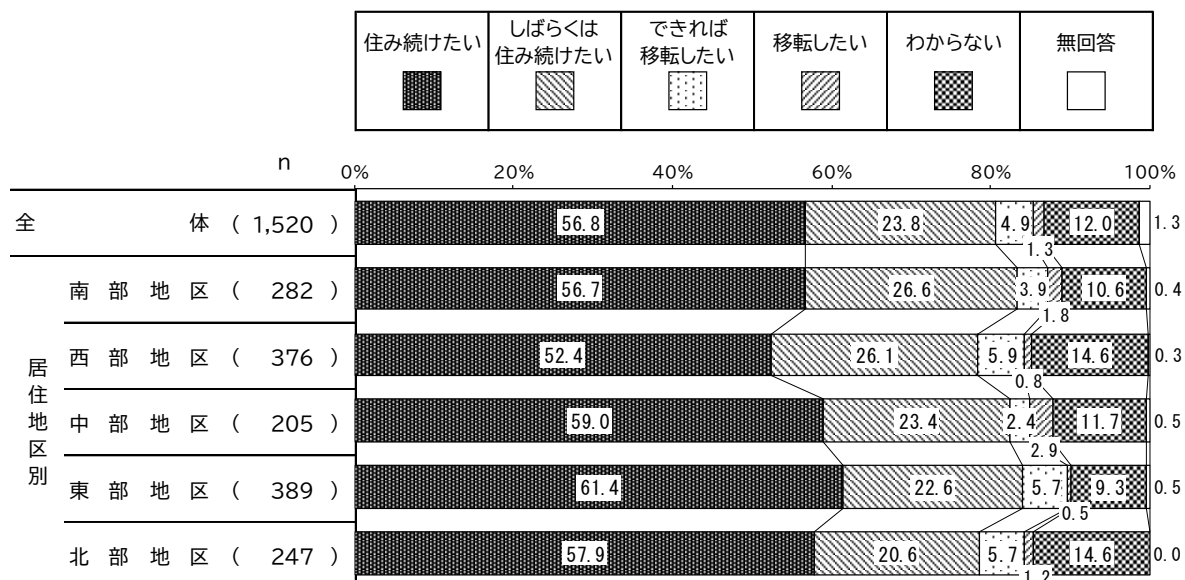
居住年数別にみると、居住年数が長いほど「住み続けたい」の割合が高くなっており、最も低い「5年未満」(28.4%)と最も高い「20年以上」(64.4%)で36.0ポイントの差がある。また「住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」を合わせた『住み続けたい人』の割合は、10年以上20年未満(83.2%)、20年以上(83.1%)で8割を超えている。



図Ⅲ－9 船橋市への定住意向（居住年数別）

【居住地区別】

居住地区別にみると、「住み続けたい」は東部地区(61.4%)で6割を超えて最も高くなっている。「住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」を合わせた『住み続けたい人』の割合では、東部地区(84.0%)、南部地区(83.3%)、中部地区(82.4%)が8割を超えている。



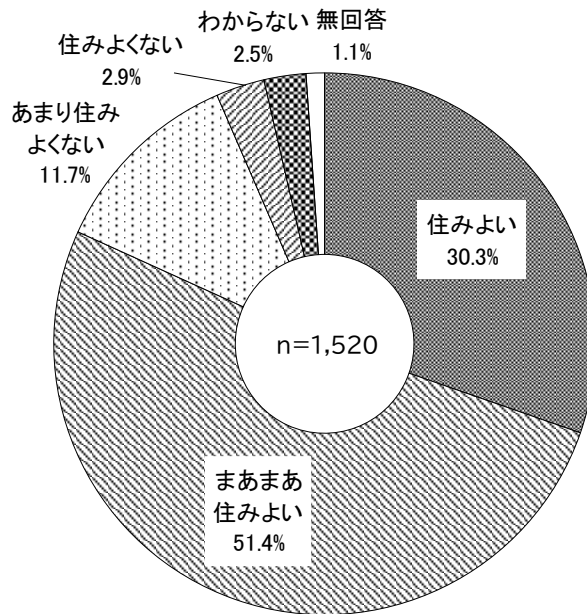
図Ⅲ－10 船橋市への定住意向（居住地区別）

(3) 船橋市の住みごち

『住みよく思う人』は8割超  
**【問3】「船橋市」を住みよいまちと感じていますか。(〇は1つ)**

船橋市の住みごちを聞いたところ、「住みよい」(30.3%)と「まあまあ住みよい」(51.4%)を合わせた『住みよく思う人』の割合は、81.7%と8割を超えている。

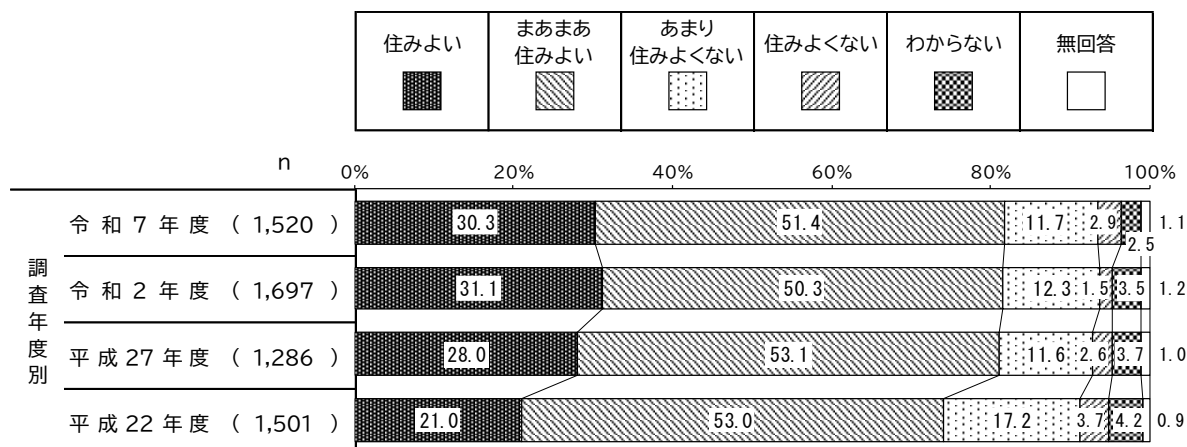
一方、「あまり住みよくない」(11.7%)と「住みよくない」(2.9%)を合わせた『住みよく思わない人』の割合は、14.6%となっている。



図Ⅲ－11 船橋市の住みごち

【時系列比較】

時系列で比較すると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合（81.7%）は年々高くなり、平成 22 年度（74.0%）と比べて 7.7 ポイント増加している。

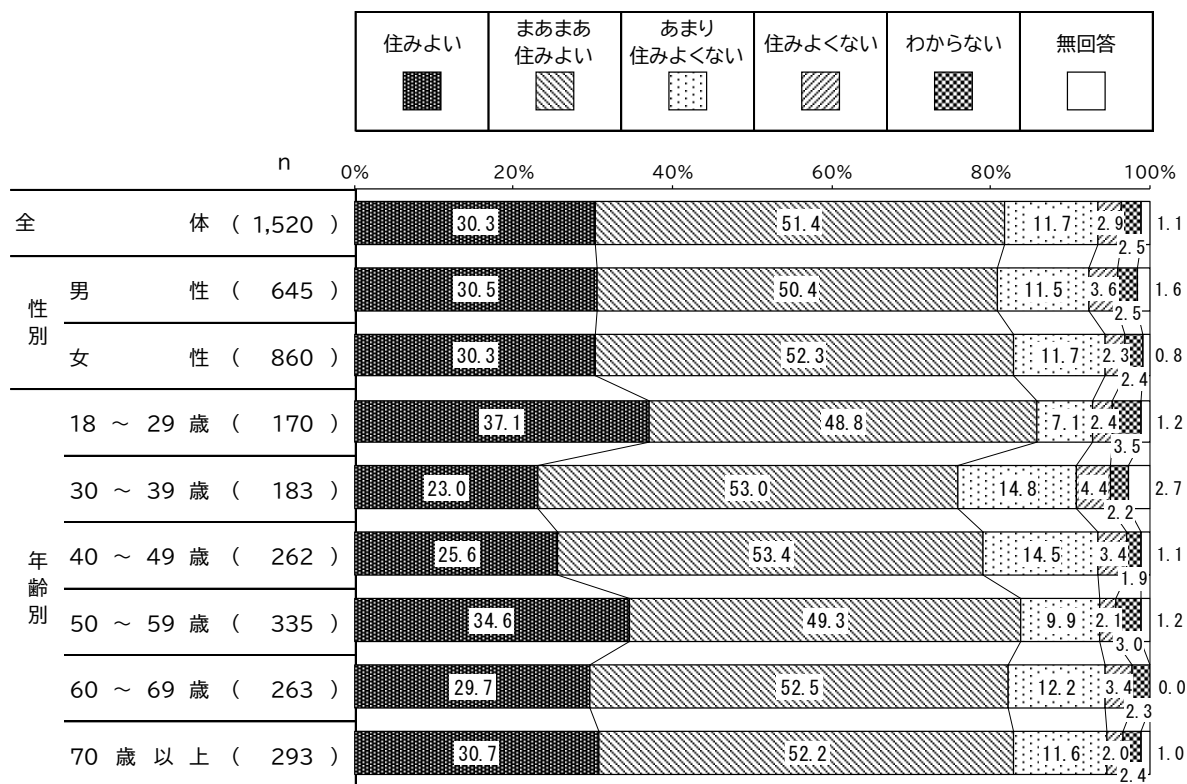


図Ⅲ－１２ 船橋市の住みごち（時系列比較）

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合は、女性（82.6%）が男性（80.9%）より 1.7 ポイント高くなっている。

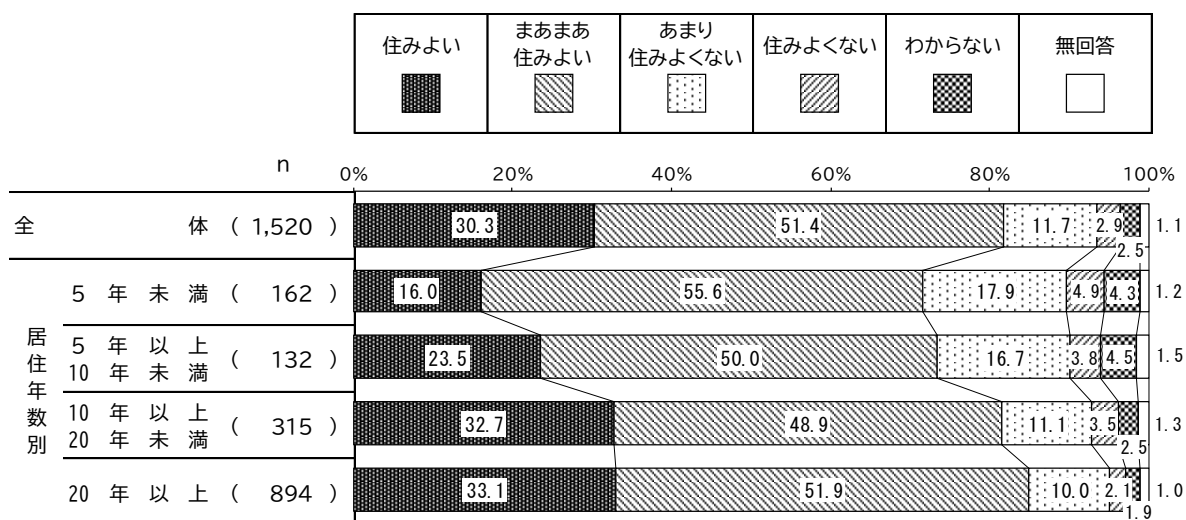
年齢別にみると、『住みよく思う人』の割合は、18～29 歳（85.9%）が最も高くなっている。また、50～59 歳以上でも 8 割を超えている。



図Ⅲ－１３ 船橋市の住みごち（性別／年齢別）

【居住年数別】

居住年数別にみると、「住みよい」は20年以上（33.1%）が最も高く、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合も、20年以上（85.0%）が最も高くなっている。

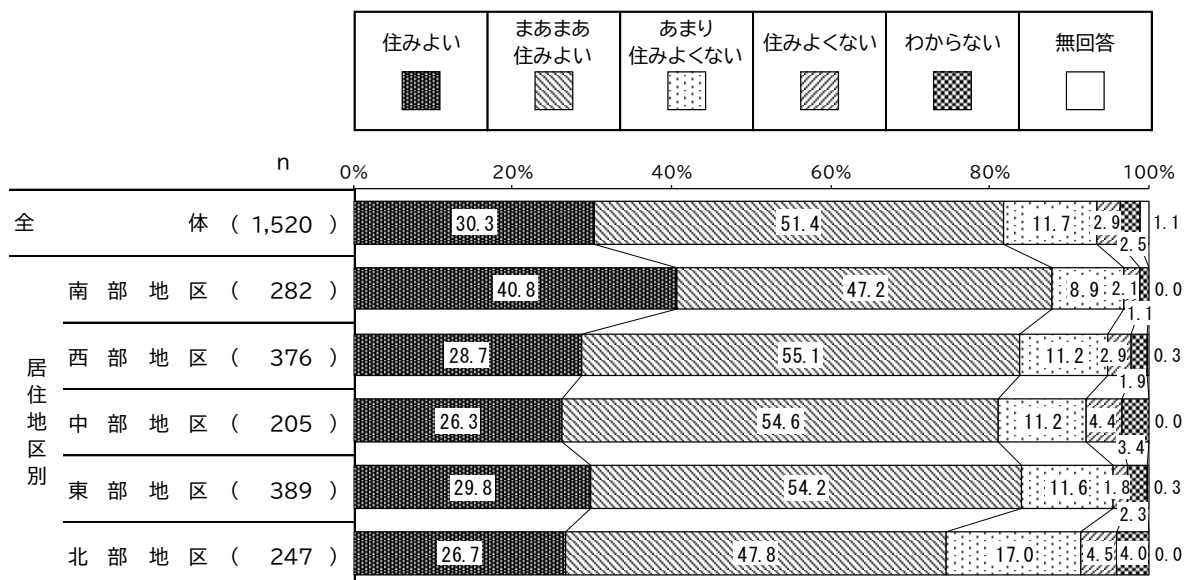


図Ⅲ－14 船橋市の住みごち（居住年数別）

【居住地区別】

居住地区別にみると、「住みよい」の割合は、南部地区（40.8%）で最も高く、中部地区（26.3%）で最も低くなっている。

「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合は、北部地区（74.5%）を除く地区で8割を超えている。



図Ⅲ－15 船橋市の住みごち（居住地区別）

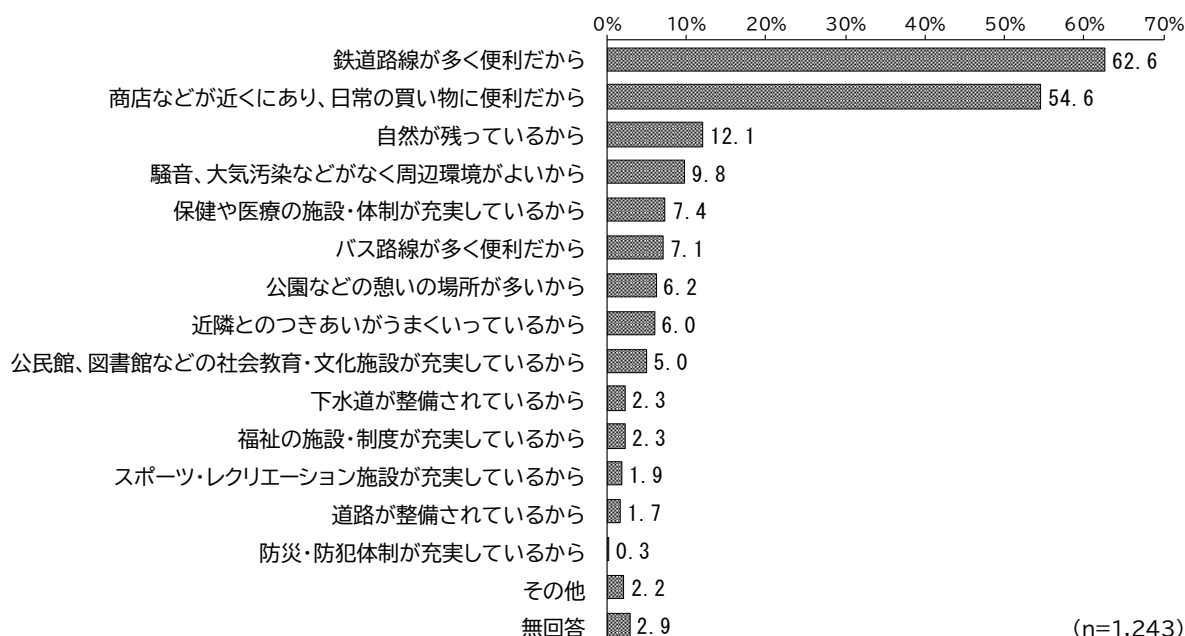
(3-1) 船橋市が住みよい理由

「鉄道路線が多く便利だから」住みよいが6割超  
 (問3で「1. 住みよい」または「2. まあまあ住みよい」とお答えの方)  
 【問3-1】住みよいと感じるのはどのようなことですか。(〇は2つまで)

船橋市の住みごちについて「住みよい」、「まあまあ住みよい」と答えた人(1,243人)に対して、その理由を聞いたところ、「鉄道路線が多く便利だから」(62.6%)が最も高く、次いで「商店などが近くにあり、日常の買い物に便利だから」(54.6%)までが5割を超えており、この2つを理由として挙げる人が多い。

「その他」については、「ごみの分別が楽だから」(4件)などが挙げられている。

※「鉄道路線が多く便利だから」と「バス路線が多く便利だから」は、令和6年度まで「鉄道など交通機関が多く、通勤・通学に便利だから」として、「道路が整備されているから」と「下水道が整備されているから」は、「道路、下水道などの都市基盤が整備されているから」と、1つの回答選択肢で聴取している。また、「自然が残っているから」、「騒音、大気汚染などがなく周辺環境がよいから」は、令和6年度まで「親しみのある自然が残っているから」、「静かさなどの周辺環境がよいから」として聴取している。



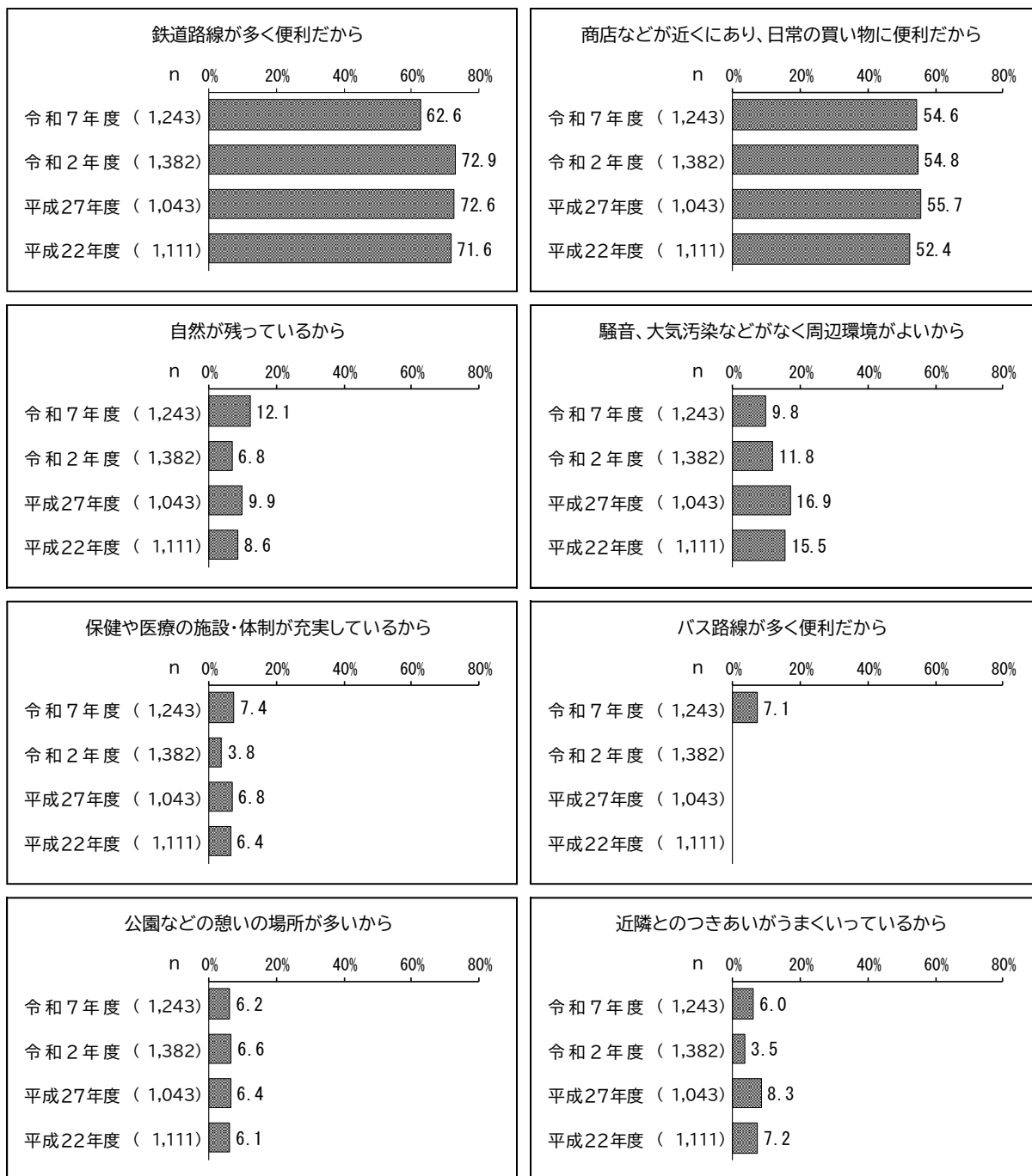
図Ⅲ-16 船橋市が住みよい理由

表Ⅲ-1 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
ごみの分別が楽だから	4
商業施設・飲食店があるから	3
東京・市外・空港までのアクセスがよいから	3
不便・不自由さを感じる事が少ないから	3
住み慣れているから	2
なんとなく	2
その他(1件のみの回答)	8
(記載なし)	2
合計	27

【時系列比較】（上位8項目）

住みよい理由として挙げられている割合が高い上位8項目について、時系列で比較すると、「鉄道路線が多く便利だから」（62.6%）は令和2年度（72.9%）と比べて10.3ポイント減少している。一方、「自然が残っているから」（12.1%）は令和2年度（6.8%）と比べて5.3ポイント増加している。また「商店などが近くにあり、日常の買い物に便利だから」（54.6%）は令和2年度（54.8%）と比べて大きな変化は見られない。



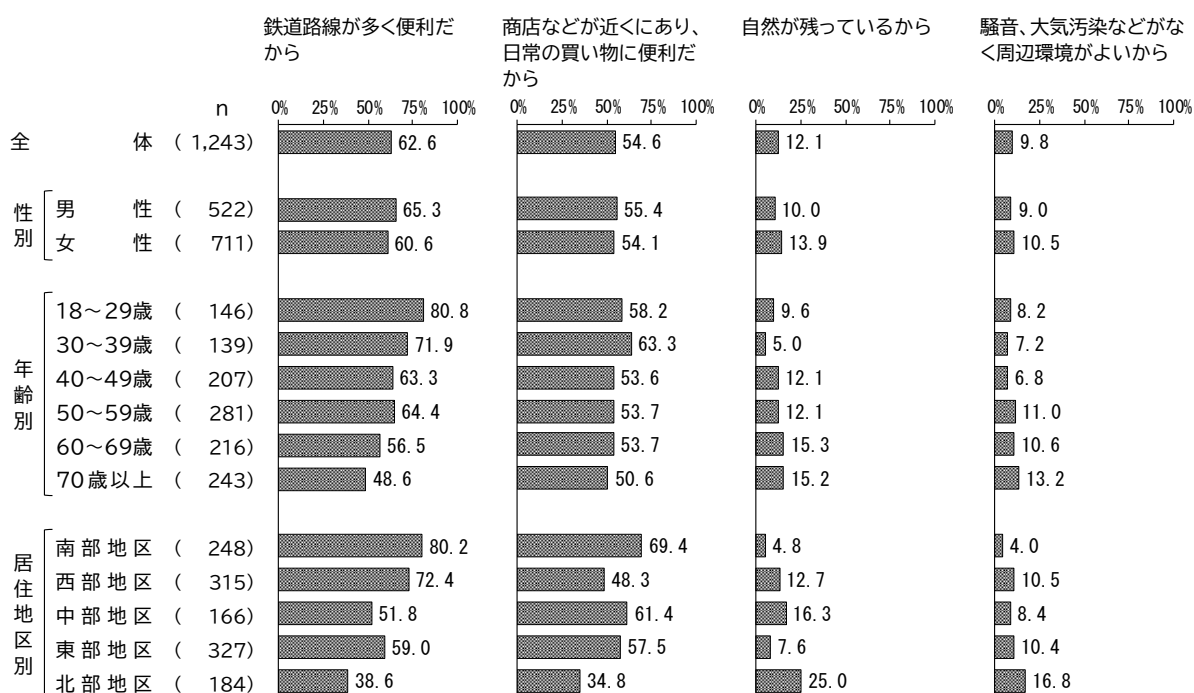
図Ⅲ－17 船橋市が住みよい理由 上位8項目（時系列比較）

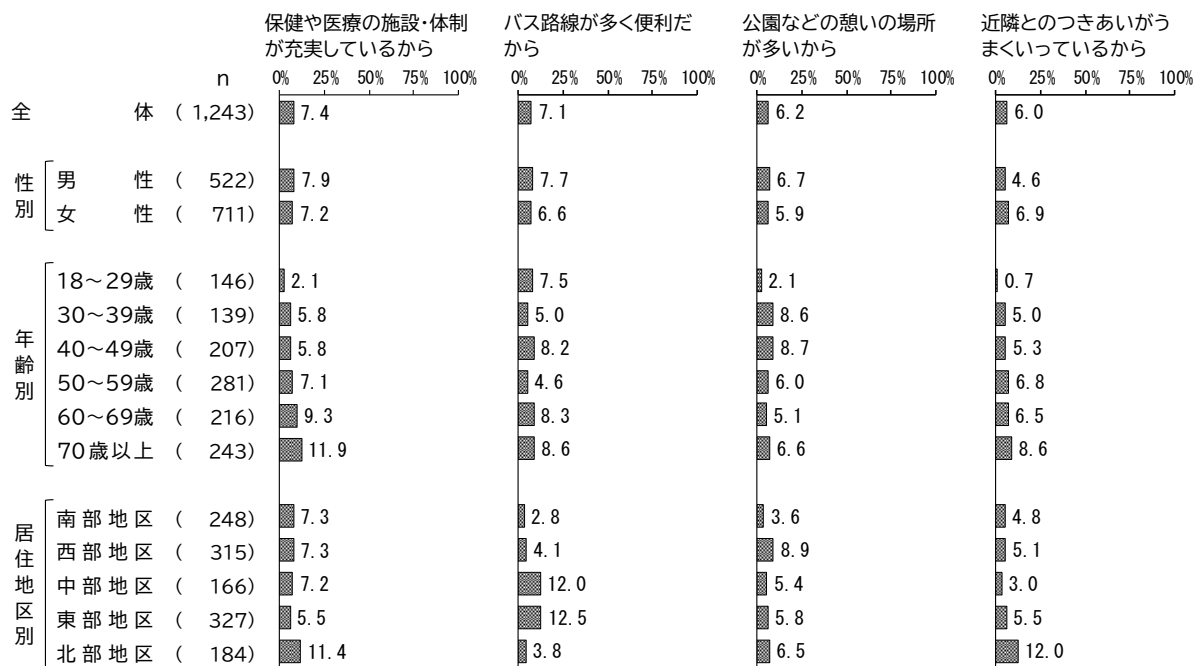
【性別／年齢別／居住地区別】（上位8項目）

性別で比較すると、「鉄道路線が多く便利だから」で男性（65.3%）が女性（60.6%）より4.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「鉄道路線が多く便利だから」では、18～29歳（80.8%）が最も高くなっており、年齢が下がるに従い割合が高くなる傾向が見られる。「商店などが近くにあり、日常の買い物に便利だから」では、30～39歳（63.3%）が最も高く、6割を超えている。「保健や医療の施設・体制が充実しているから」では、70歳以上（11.9%）が最も高くなっており、年齢が上がるに従い割合が高くなっている。

居住地区別にみると、「鉄道路線が多く便利だから」、「商店などが近くにあり、日常の買い物に便利だから」で南部地区（80.2%、69.4%）、「自然が残っているから」、「騒音、大気汚染などがなく周辺環境がよいから」、「近隣とのつきあいがうまくいっているから」で北部地区（25.0%、16.8%、12.0%）の割合が高く、地区別の特色が見られる。





図Ⅲ－１８ 船橋市が住みよい理由 上位８項目（性別／年齢別／居住地区別）

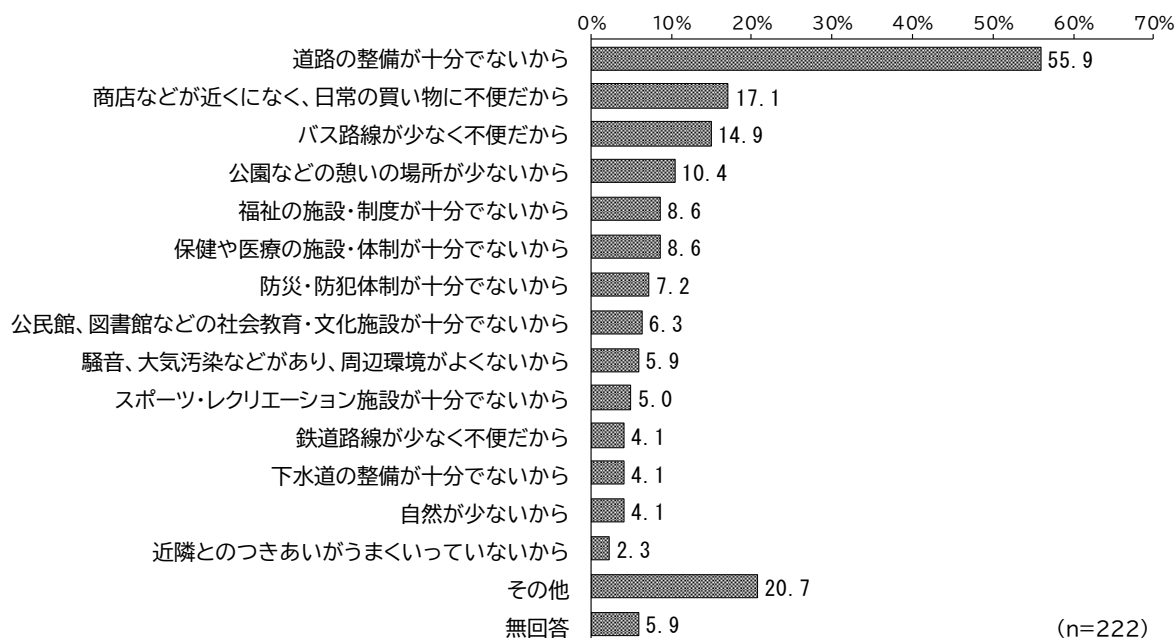
(3-2) 船橋市が住みよくない理由

「道路の整備が十分でないから」住みよくないが5割超  
 (問3で「3. あまり住みよくない」または「4. 住みよくない」とお答えの方)  
 【問3-2】住みよくないと感じるのはどのようなことですか。(〇は2つまで)

船橋市の住みごころについて、「あまり住みよくない」、「住みよくない」と答えた人(222人)にその理由を聞いたところ、「道路の整備が十分でないから」が55.9%で最も高く、次いで「商店などが近くになく、日常の買い物に不便だから」(17.1%)、「バス路線が少なく不便だから」(14.9%)、「公園などの憩いの場所が少ないから」(10.4%)が続いている。

「その他」については、「渋滞が激しい、渋滞が多いから」(12件)などが挙げられている。

※「鉄道路線が少なく不便だから」と「バス路線が少なく不便だから」は、令和6年度まで「通勤・通学に不便だから」として、また、「道路の整備が十分でないから」と「下水道の整備が十分でないから」は、「道路、下水道などの都市基盤の整備が十分でないから」と、1つの回答選択肢で聴取している。



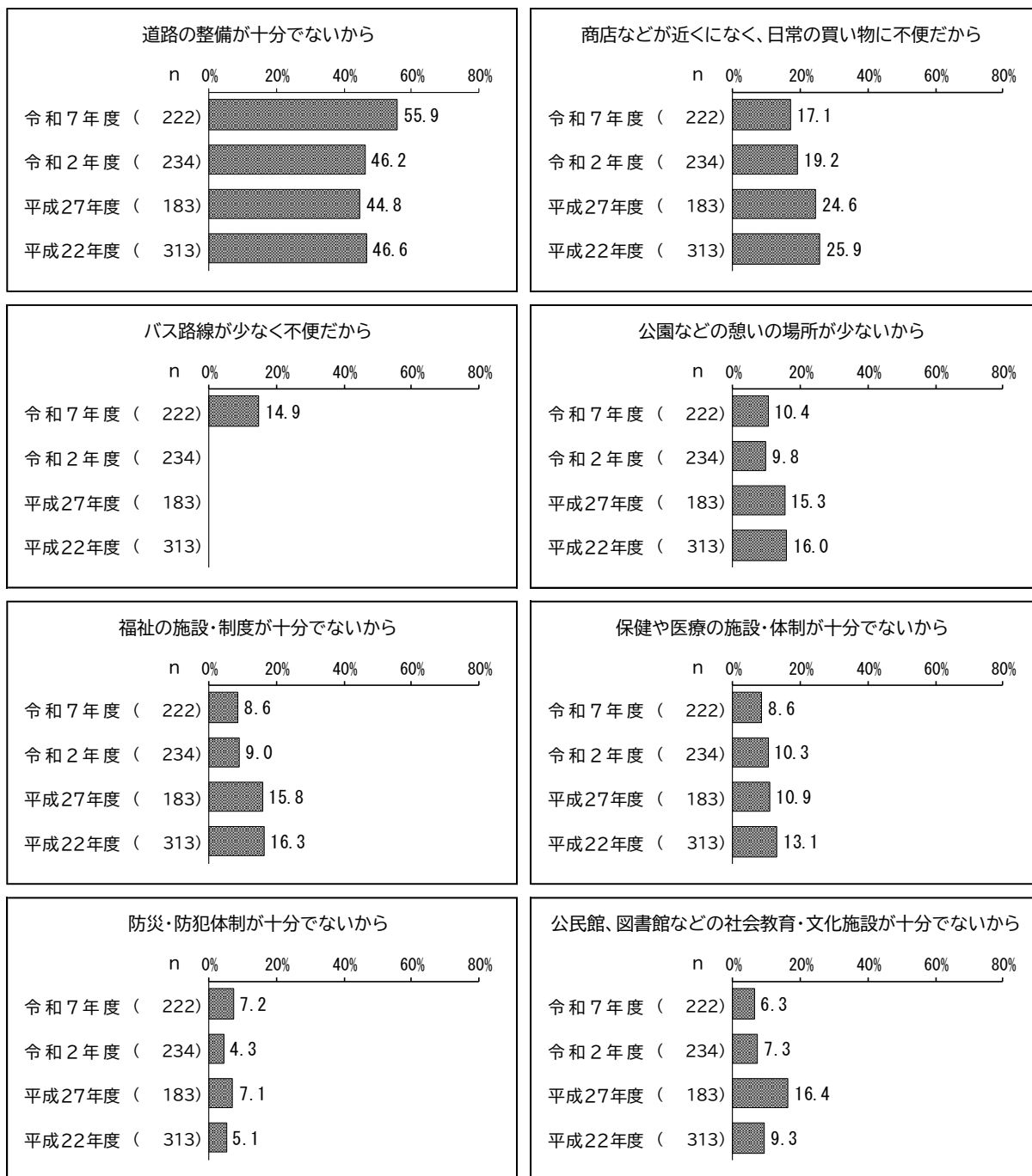
図Ⅲ-19 船橋市が住みよくない理由

表Ⅲ-2 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
渋滞が激しい、渋滞が多いから	12
子育て支援が弱い、子育て支援が十分でないから	7
車・自転車の運転マナーが悪いから	7
外国人が多い、外国人が増えて生活ルールや法律を守らないから	4
車道・歩道が狭いから	3
その他(1件のみの回答)	14
(記載なし)	1
合計	48

【時系列比較】（上位 8 項目）

住みよくない理由として挙げられている割合が高い上位 8 項目について、時系列で比較すると、全体での割合が最も高い「道路の整備が十分でないから」（55.9%）は、令和 2 年度（46.2%）から 9.7 ポイント増加している。一方、「商店などが近くになく、日常の買い物に不便だから」（17.1%）、「福祉の施設・制度が十分でないから」（8.6%）、「保健や医療の施設・体制が十分でないから」（8.6%）は、平成 22 年度から年々割合が減少している。



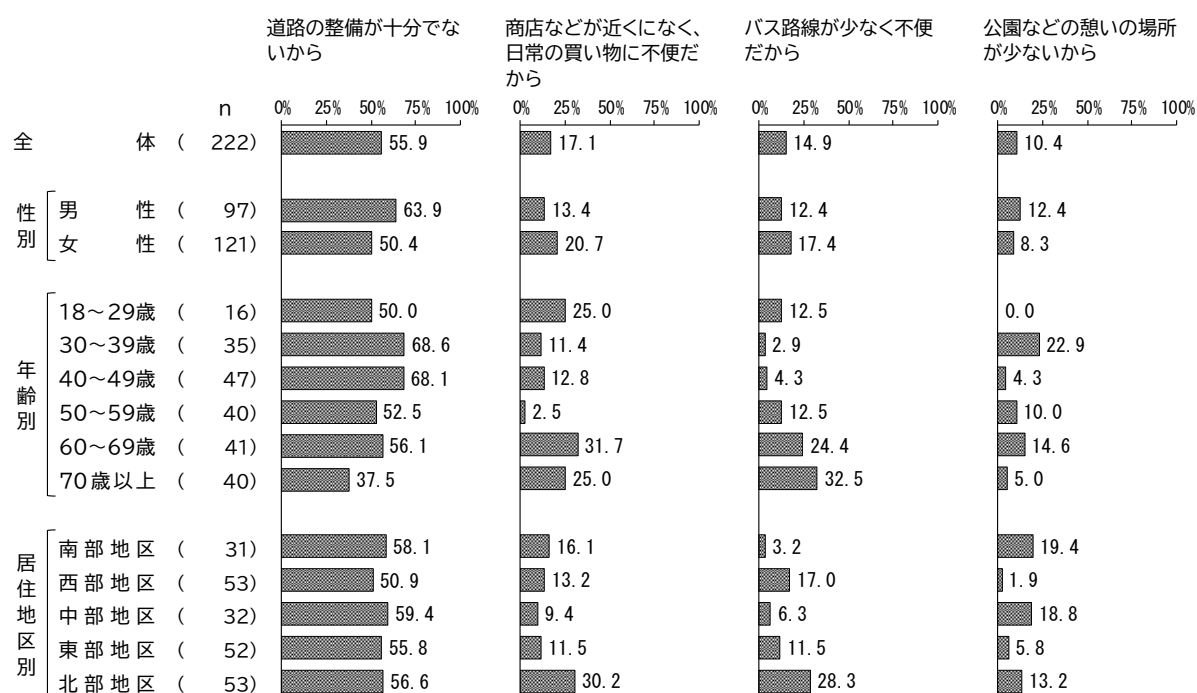
図Ⅲ－２０ 船橋市が住みよくない理由 上位 8 項目（時系列比較）

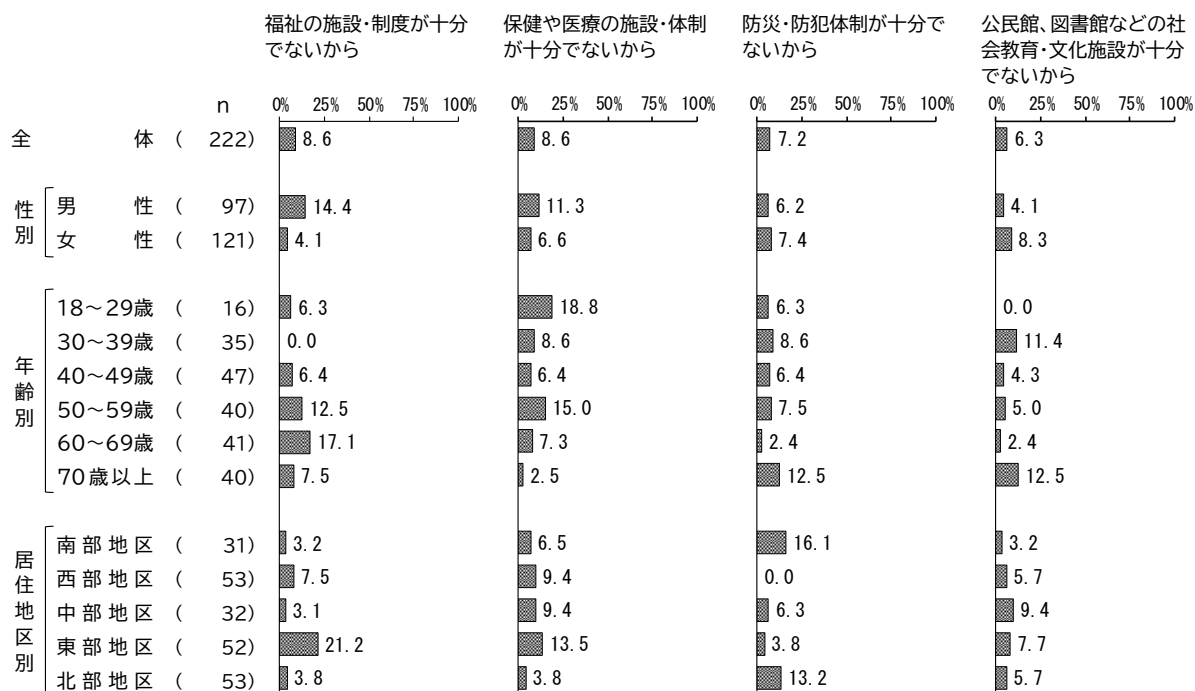
【性別／年齢別／居住地区別】（上位8項目）

性別で比較すると、「道路の整備が十分でないから」、「福祉の施設・制度が十分でないから」は、男性（63.9%、14.4%）が女性（50.4%、4.1%）よりそれぞれ13.5、10.3ポイント高くなっている。一方、「商店などが近くになく、日常の買い物に不便だから」、「バス路線が少なく不便だから」は、女性（20.7%、17.4%）が男性（13.4%、12.4%）よりそれぞれ7.3、5.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「道路の整備が十分でないから」、「公園などの憩いの場所が少ないから」は、30～39歳（68.6%、22.9%）で最も高く、「バス路線が少なく不便だから」、「防災・防犯体制が十分でないから」、「公民館、図書館などの社会教育・文化施設が十分でないから」は70歳以上（32.5%、12.5%、12.5%）の割合が最も高くなっている。「商店などが近くになく、日常の買い物に不便だから」、「福祉の施設・制度が十分でないから」は、60～69歳（31.7%、17.1%）で最も高く、「保健や医療の施設・体制が十分でないから」は、18～29歳（18.8%）で最も高くなっている。

居住地区別にみると、北部地区は「商店などが近くになく、日常の買い物に不便だから」、「バス路線が少なく不便だから」（30.2%、28.3%）、南部地区は「公園などの憩いの場所が少ないから」（19.4%）、「防災・防犯体制が十分でないから」（16.1%）、東部地区は「福祉の施設・制度が十分でないから」（21.2%）、「保健や医療の施設・体制が十分でないから」（13.5%）の割合が高く、地区による差が見られる。





図Ⅲ-21 船橋市が住みよくない理由 上位8項目（性別／年齢別／居住地区別）

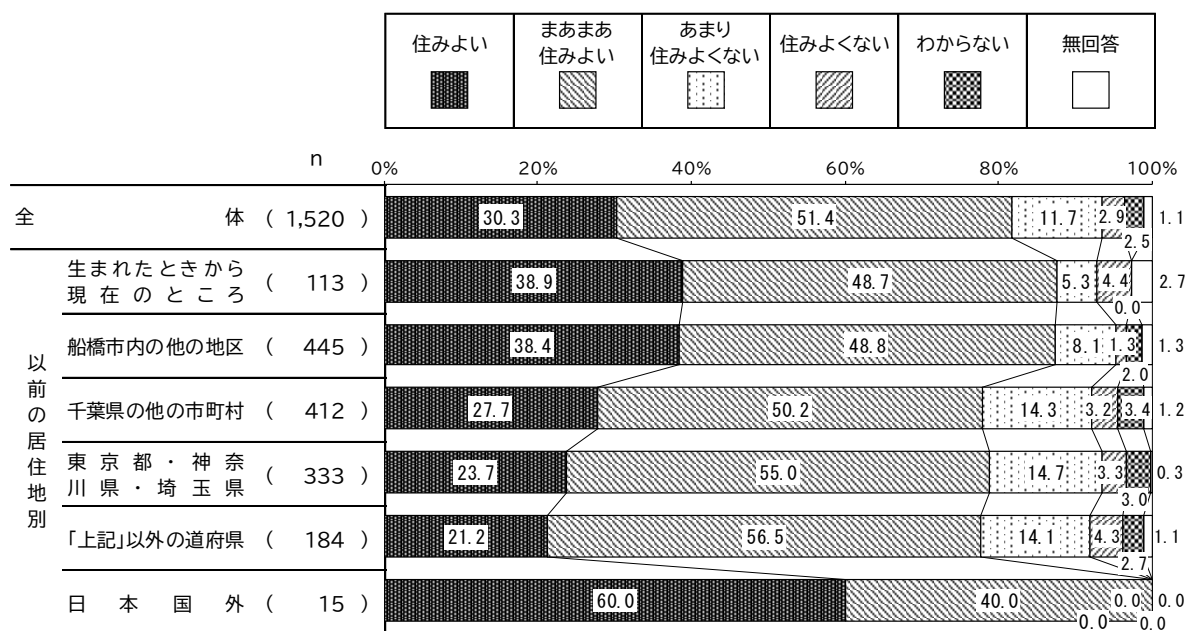
### (4) 「住みごち」概観

日本国外を除く、「以前は船橋市外に住んでいた人」のうち、『住みよく思う人』が8割近く

住みごちについては、全体、性別、年齢別、居住年数別、居住地区別に比較しているが、ここでは、以前の居住地別の区分間で差が見られる項目を挙げる。

以前の居住地別にみると、「住みよい」は、生まれたときから現在のところ（38.9%）と船橋市内の他の地区（38.4%）が高く、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合も、生まれたときから現在のところ（87.6%）と船橋市内の他の地区（87.2%）が高くなっている。

また、「住みよい」の割合は、以前の居住地が千葉県の他の市町村（27.7%）、東京都・神奈川県・埼玉県（23.7%）、「千葉県・東京都・神奈川県・埼玉県以外の道府県」（21.2%）となっており、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた『住みよく思う人』の割合は、千葉県の他の市町村（77.9%）、東京都・神奈川県・埼玉県（78.7%）、「千葉県・東京都・神奈川県・埼玉県以外の道府県」（77.7%）と、日本国外を除く以前船橋市外に居住していた場合、おおむね8割近くとなっている。



図Ⅲ－２２ 船橋市の住みごち（以前の居住地別）

## 2. 「広報活動」について

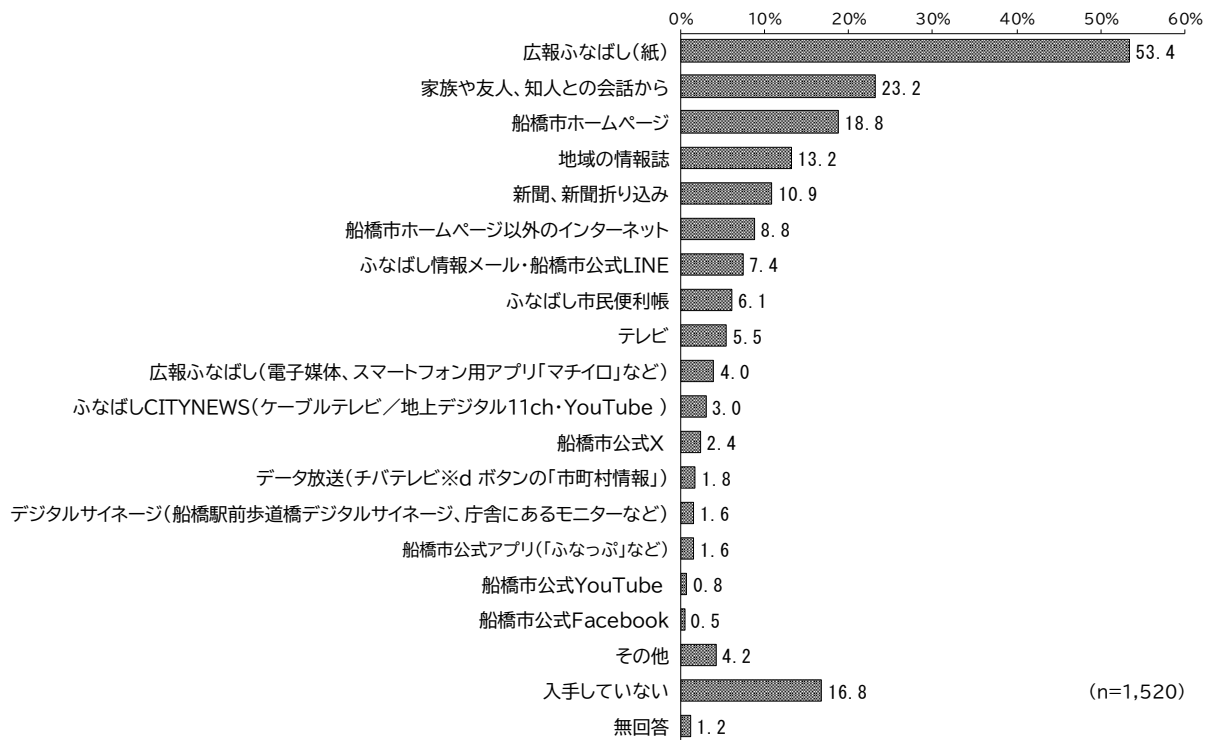
### (1) 市の事業やイベント情報などの入手方法

「広報ふなばし（紙）」から情報を得ている人は5割超

【問4】 普段、市の事業やイベント情報などをどこから入手しますか。  
(〇はいくつでも)

市の事業やイベント情報などを得る手段として、「広報ふなばし（紙）」の割合は、53.4%と最も高く5割を超えている。次いで、「家族や友人、知人との会話から」（23.2%）、「船橋市ホームページ」（18.8%）、「地域の情報誌」（13.2%）、「新聞、新聞折り込み」（10.9%）と続いている。

「その他」については、「学校・幼稚園・保育園等での配布物やアプリ」（15件）などが挙げられている。



図Ⅲ－23 市の事業やイベント情報などの入手方法

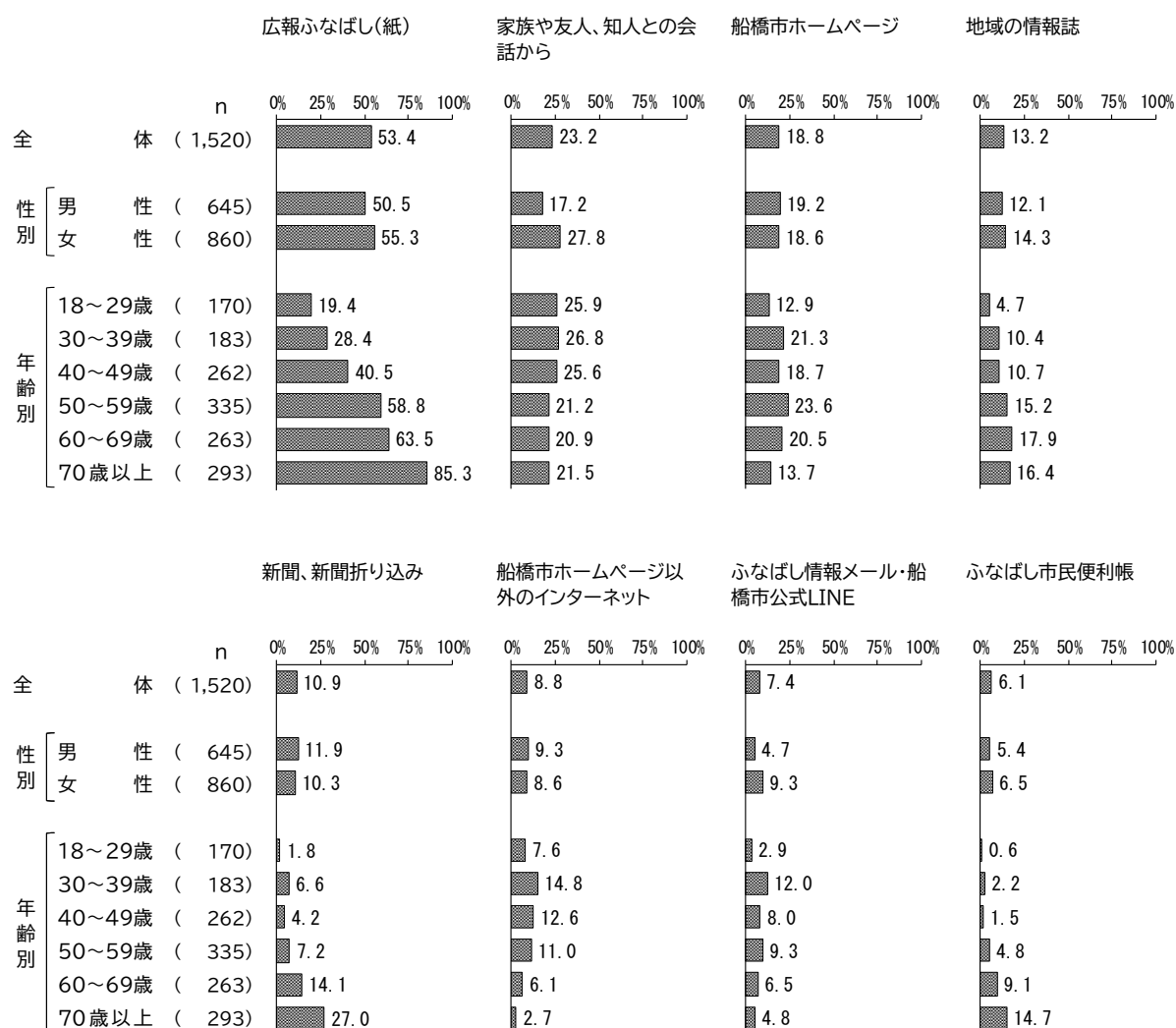
表Ⅲ－3 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
学校・幼稚園・保育園等での配布物やアプリ	15
公共施設・公共交通機関での掲示物、配布物	14
街なかでの掲示物、看板、配布物	14
SNS、Instagram、LINE、スマートニュース、ホームページ	9
町会・自治会・マンションの掲示板、回覧板、配布物	7
広報アカウント、市長のフェイスブック	2
その他（1件のみの回答）	4
（記載なし）	2
合計	67

【性別／年齢別】（上位8項目）

性別で比較すると、「家族や友人、知人との会話から」、「広報ふなばし（紙）」、「ふなばし情報メール・船橋市公式 LINE」では、女性（27.8%、55.3%、9.3%）の割合が、男性（17.2%、50.5%、4.7%）よりそれぞれ10.6、4.8、4.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「広報ふなばし（紙）」、「地域の情報誌」、「新聞、新聞折り込み」、「ふなばし市民便利帳」といった紙媒体では、年齢が上がるに従い割合が高くなる傾向が見られ、70歳以上では「広報ふなばし（紙）」（85.3%）、「新聞、新聞折り込み」（27.0%）、「ふなばし市民便利帳」（14.7%）が他の年齢に比べて高くなっている。



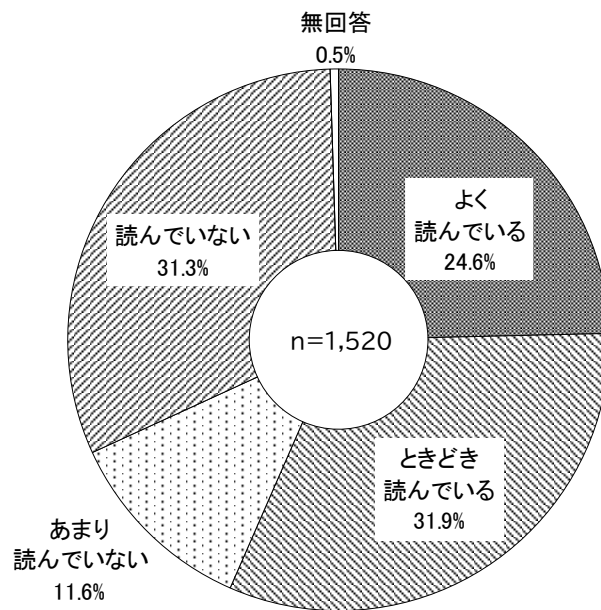
図Ⅲ-24 市の事業やイベント情報などの入手方法 上位8項目（性別／年齢別）

(2) 「広報ふなばし」の閲読状況

『読んでいる人』は6割近く  
**【問5】「広報ふなばし」を読んでいますか。次の中から1つ選んでください。(〇は1つ)**

「広報ふなばし」を読んでいるかについて聞いたところ、「よく読んでいる」(24.6%)と「ときどき読んでいる」(31.9%)を合わせた『読んでいる人』の割合は、56.5%と6割近い。

一方、「あまり読んでいない」(11.6%)と「読んでいない」(31.3%)を合わせた『読んでいない人』の割合は、42.9%で4割を超えている。

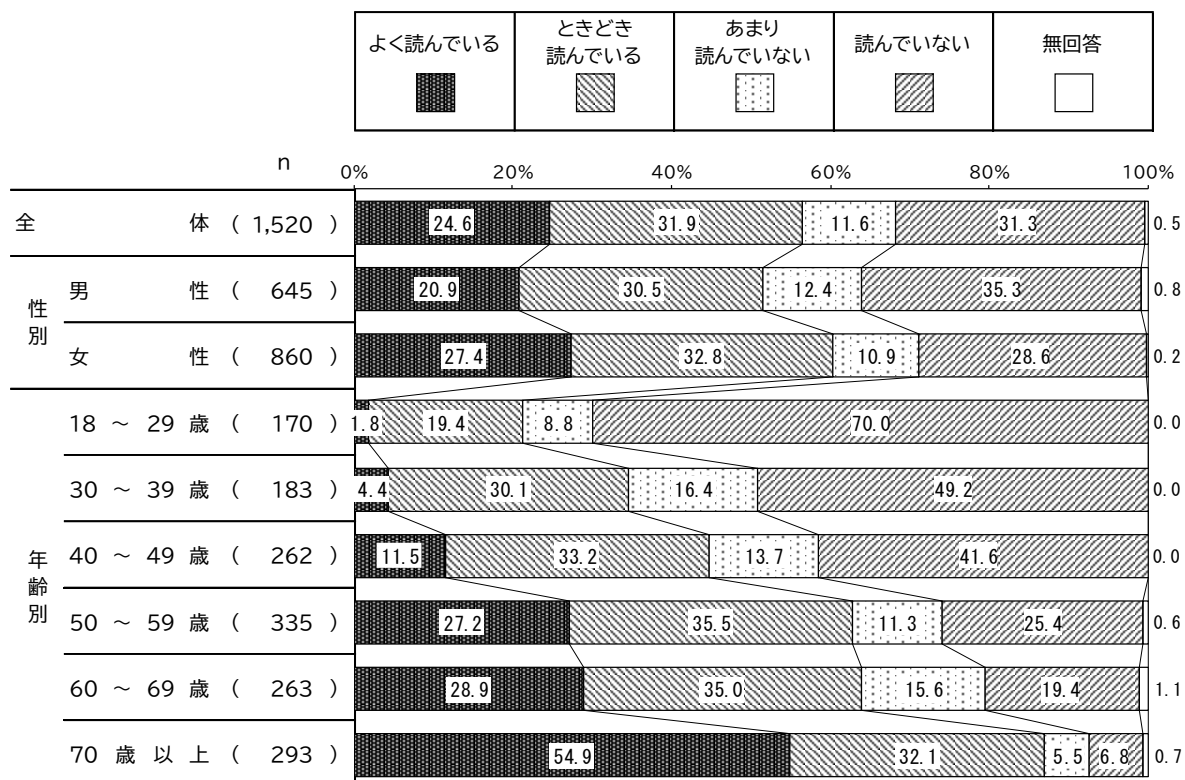


図Ⅲ－２５ 「広報ふなばし」の閲読状況

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「よく読んでいる」の割合は、女性（27.4%）が男性（20.9%）より 6.5 ポイント高く、「よく読んでいる」と「ときどき読んでいる」を合わせた『読んでいる人』の割合では女性（60.2%）が男性（51.4%）より 8.8 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるに従い「よく読んでいる」と「ときどき読んでいる」を合わせた『読んでいる人』の割合が高くなっており、割合が最も低い 18～29 歳（21.2%）と最も高い 70 歳以上（87.0%）には 65.8 ポイントの差がある。

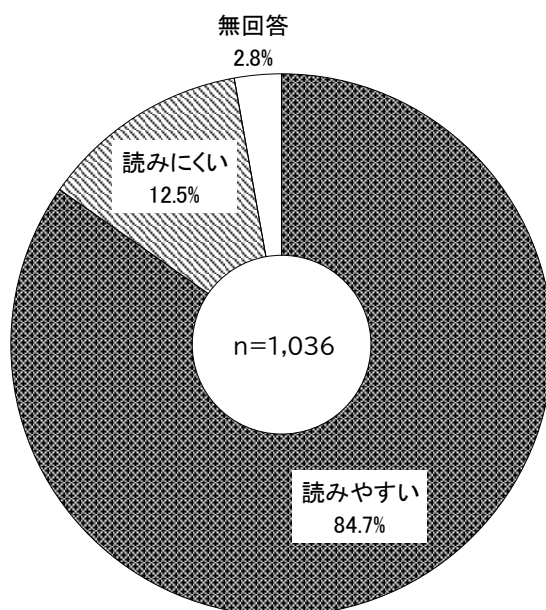


図Ⅲ－26 「広報ふなばし」の閲読状況（性別／年齢別）

(2-1) 「広報ふなばし」の読みやすさ

「読みやすい」が8割超  
 (問5で「1. よく読んでいる」「2. ときどき読んでいる」「3. あまり読んでいない」とお答えの方)  
 【問5-1】「広報ふなばし」は読みやすいですか。次の中から1つ選んでください。  
 (〇は1つ)

「広報ふなばし」を「よく読んでいる」または「ときどき読んでいる」、「あまり読んでいない」と答えた人(1,036人)に、読みやすさを聞いたところ、「読みやすい」が84.7%、「読みにくい」が12.5%となっている。

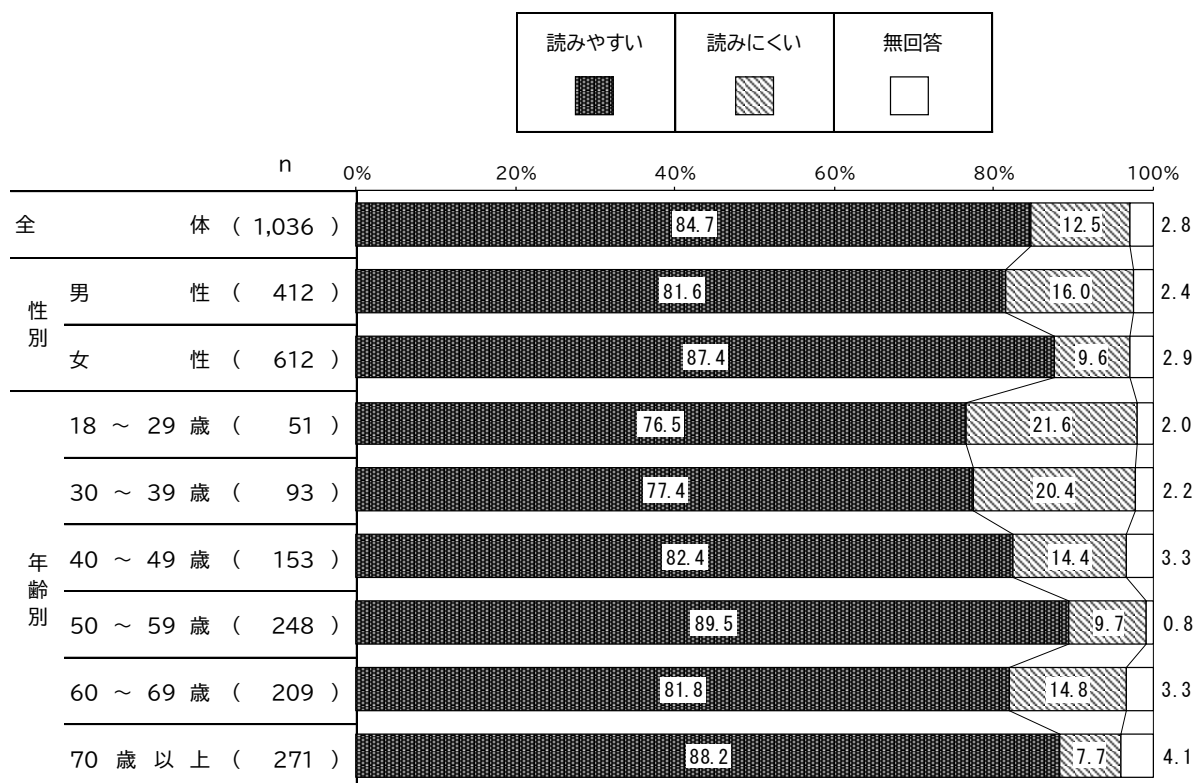


図Ⅲ-27 「広報ふなばし」の読みやすさ

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「読みやすい」は、女性（87.4%）が男性（81.6%）より 5.8 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「読みやすい」の割合が最も高い 50～59 歳（89.5%）と最も低い 18～29 歳（76.5%）には 13.0 ポイントの差がある。



図Ⅲ－２８ 「広報ふなばし」の読みやすさ（性別／年齢別）

(2-2) 「広報ふなばし」を読んでいない理由

読まない理由は、「入手方法がわからない」が3割超

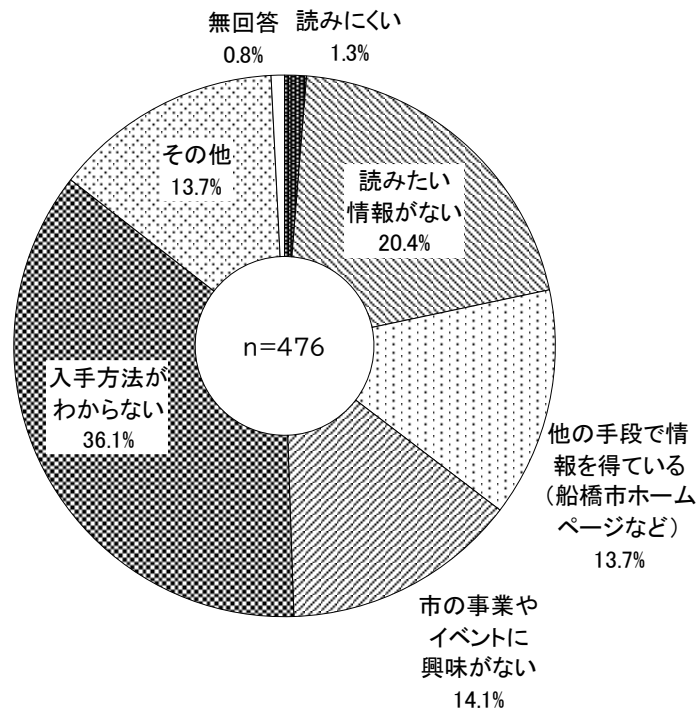
(問5で「4. 読んでいない」とお答えの方)

【問5-2】「広報ふなばし」を読んでいない理由を次の中から1つ選んでください。

(○は1つ)

「広報ふなばし」を「読んでいない」と答えた人(476人)に、読んでいない理由を聞いたところ、「入手方法がわからない」が36.1%で最も高く、次いで、「読みたい情報がない」(20.4%)、「市の事業やイベントに興味がない」(14.1%)、「他の手段で情報を得ている(船橋市ホームページなど)」(13.7%)と続いている。

「その他」については、「『広報ふなばし』を知らなかったから」(19件)などが挙げられている。



図Ⅲ-29 「広報ふなばし」を読んでいない理由

表Ⅲ-4 「その他」の内容

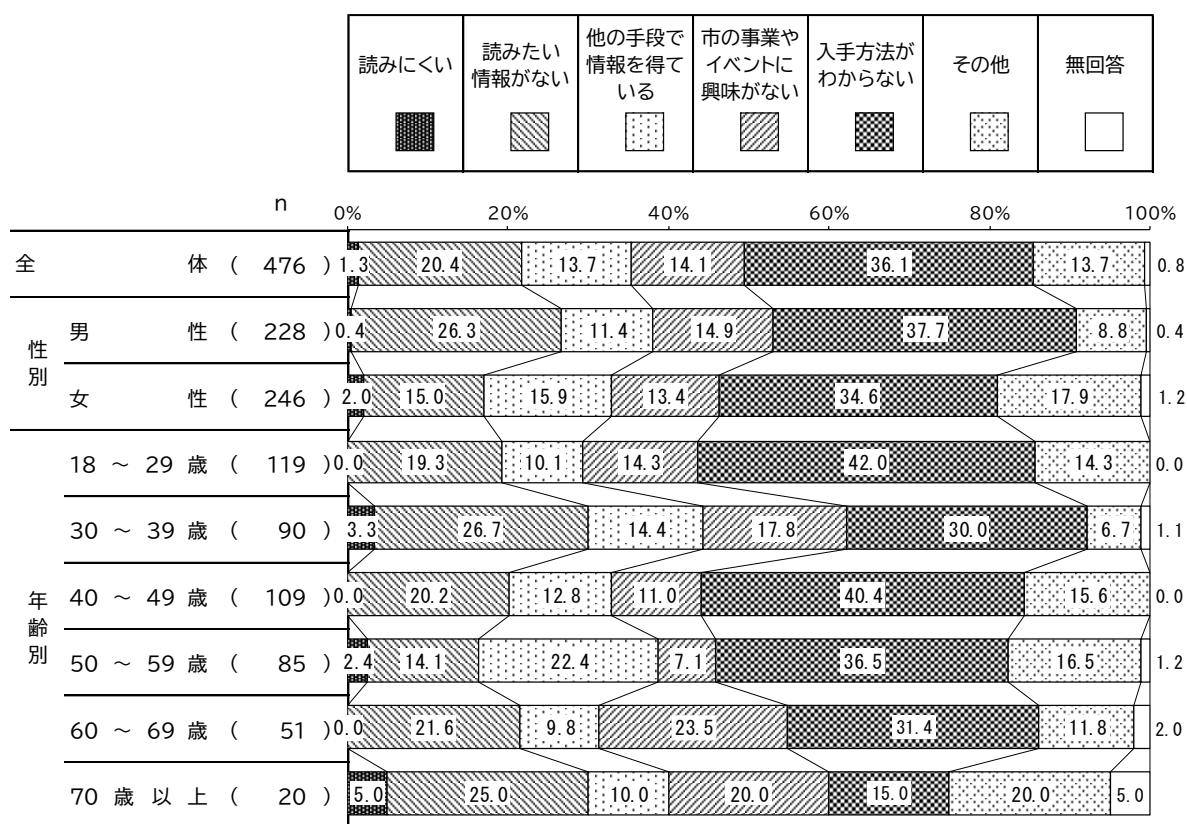
「その他」の内容	件数
「広報ふなばし」を知らなかったから	19
新聞をとっていない、入手していない、入手できないから	12
読む機会・時間がない、忙しいから	11
興味・関心がない、必要性を感じないから	10
わざわざ出張所まで行く気にならない、忙しくて行けないから	2
その他(1件のみの回答)	6
(記載なし)	5
合計	65

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「読みたい情報がない」は、男性（26.3%）が女性（15.0%）より11.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「入手方法がわからない」は、最も低い70歳以上（15.0%）と最も高い18～29歳（42.0%）に27.0ポイントの差があり、「市の事業やイベントに興味がない」は、最も低い50～59歳（7.1%）と最も高い60～69歳（23.5%）に16.4ポイントの差がある。

「読みたい情報がない」では、最も低い50～59歳（14.1%）と最も高い30～39歳（26.7%）には12.6ポイントの差があり、「他の手段で情報を得ている」では、最も低い60～69歳（9.8%）と最も高い50～59歳（22.4%）には12.6ポイントの差がある。



図Ⅲ－３０ 「広報ふなばし」を読んでいない理由（性別／年齢別）

## (2-3) 「広報ふなばし」が読みにくい理由

読みにくい理由は、「興味ある情報・ほしい情報がない、つまらない」が多い

(問5-1で「2. 読みにくい」とお答えの方)または(問5-2で「1. 読みにくい」とお答えの方)

【問5-3】読みにくいとされた具体的な理由をご自由にお書きください。

「広報ふなばし」を「読みにくい」と答えた人(136人)に、読みにくい具体的な理由について自由意見を聞いたところ、「興味のある情報・ほしい情報がない、つまらない」(31件)が最も多く、次いで、「文字・活字が小さすぎる」(23件)、「要点がわからない、内容がまとまっていない」、「レイアウト・段組み・配置がよくない」(ともに9件)、「文面・文字・活字が多すぎる」(7件)、「日本語はあまり読めない、外国語に対応していない」(5件)と続いている。

表Ⅲ-5 「広報ふなばし」が読みにくい理由の内容

「広報ふなばし」が読みにくい理由の内容	件数
興味のある情報・ほしい情報がない、つまらない	31
文字・活字が小さすぎる	23
要点がわからない、内容がまとまっていない	9
レイアウト・段組み・配置がよくない	9
文面・文字・活字が多すぎる	7
日本語はあまり読めない、外国語に対応していない	5
情報が偏っている	4
ホームページで足りる、インターネットのほうが利用しやすい	3
必要な情報を探しにくい	3
情報が多すぎる	2
その他(1件のみの回答)	11
(記載なし)	36
合 計	143

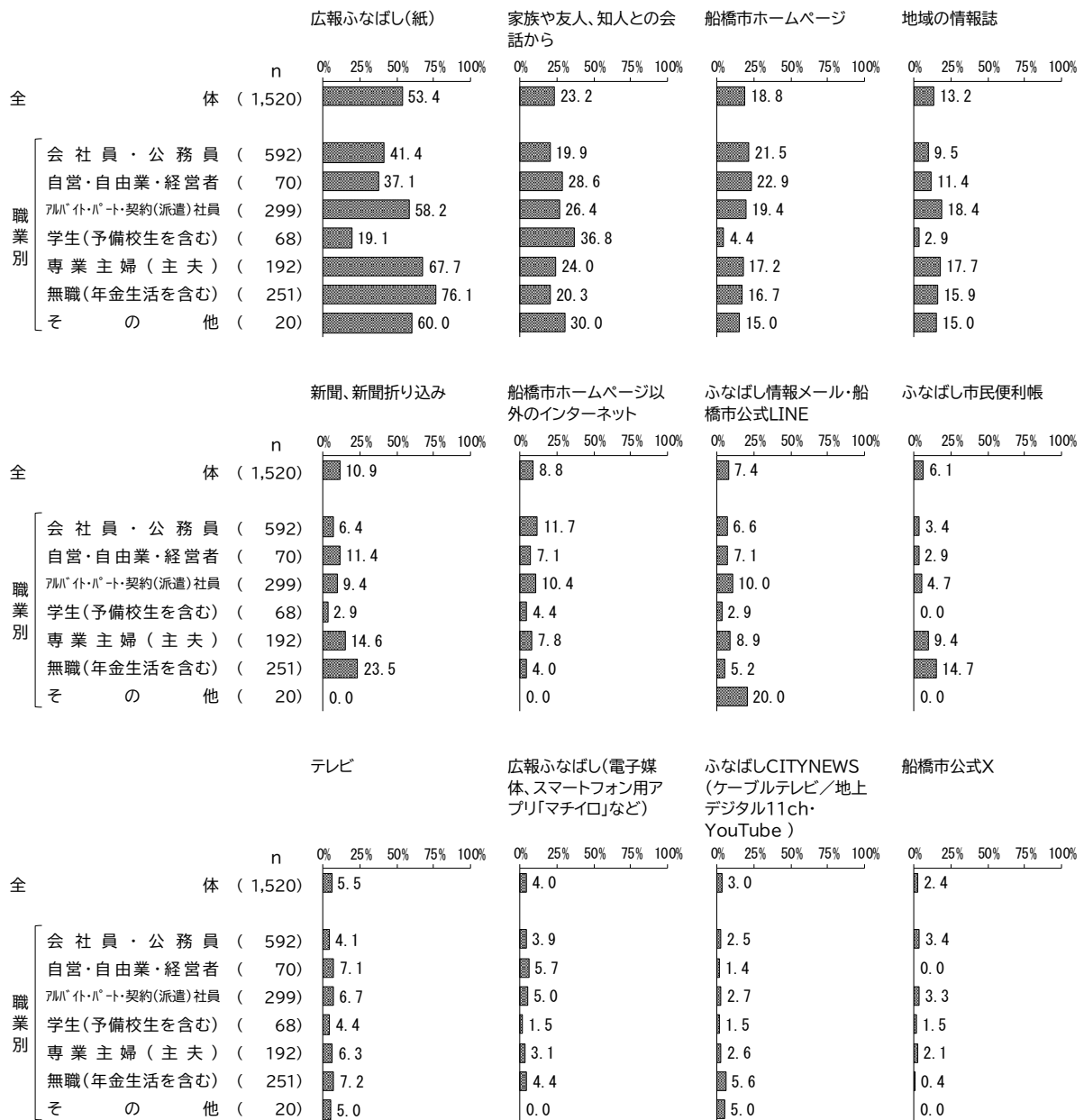
(3) 「広報活動」概観

市の事業やイベント情報などを得る手段は、職業によって大きな差がある

市の事業やイベント情報などを得る手段については、全体、性別、年齢別に比較しているが、ここでは、職業別の区分間で差が見られる項目を挙げる。

※「農業・漁業」はn数が5、「家族従業（農業・漁業を除く）」はn数が8と少ないため掲載せず。

職業別にみると、「広報ふなばし（紙）」では、無職（年金生活を含む）（76.1%）、専業主婦（主夫）（67.7%）の割合が高くなっている。「家族や友人、知人との会話から」では、学生（予備校生を含む）（36.8%）の割合が、「船橋市ホームページ」では、自営・自由業・経営者（22.9%）の割合が、「地域の情報誌」では、アルバイト・パート・契約（派遣）社員（18.4%）、専業主婦（主夫）（17.7%）の割合が高くなっている。



図Ⅲ-31 市の事業やイベント情報などの入手方法 上位12項目（職業別）

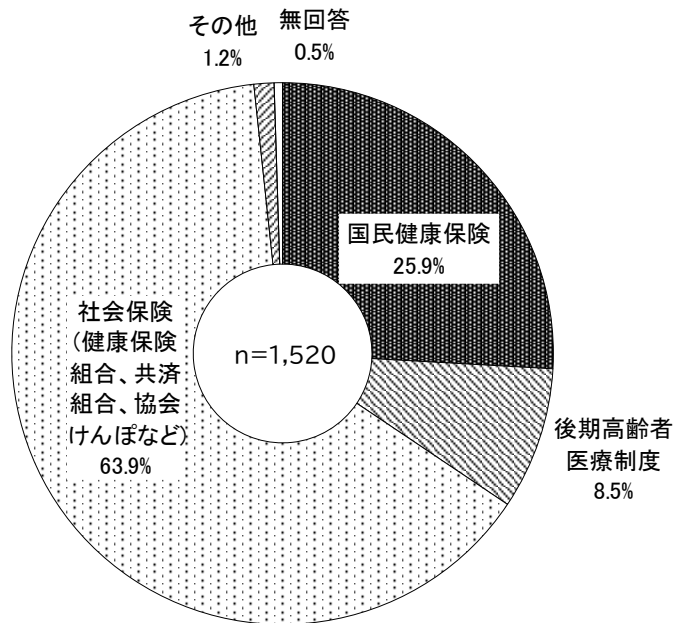
### 3. 「がん検診」について

#### (1) 加入している健康保険

「社会保険」が6割超
【問6】現在ご加入の健康保険は何ですか。次の中から、1つだけ選んでください。 (〇は1つ)

現在加入している健康保険について聞いたところ、「社会保険（健康保険組合、共済組合、協会けんぽなど）」が63.9%で最も高く、次いで、「国民健康保険」（25.9%）、「後期高齢者医療制度」（8.5%）となっている。

「その他」については、「生活保護受給」（10件）などが挙がっている。



図Ⅲ－32 加入している健康保険

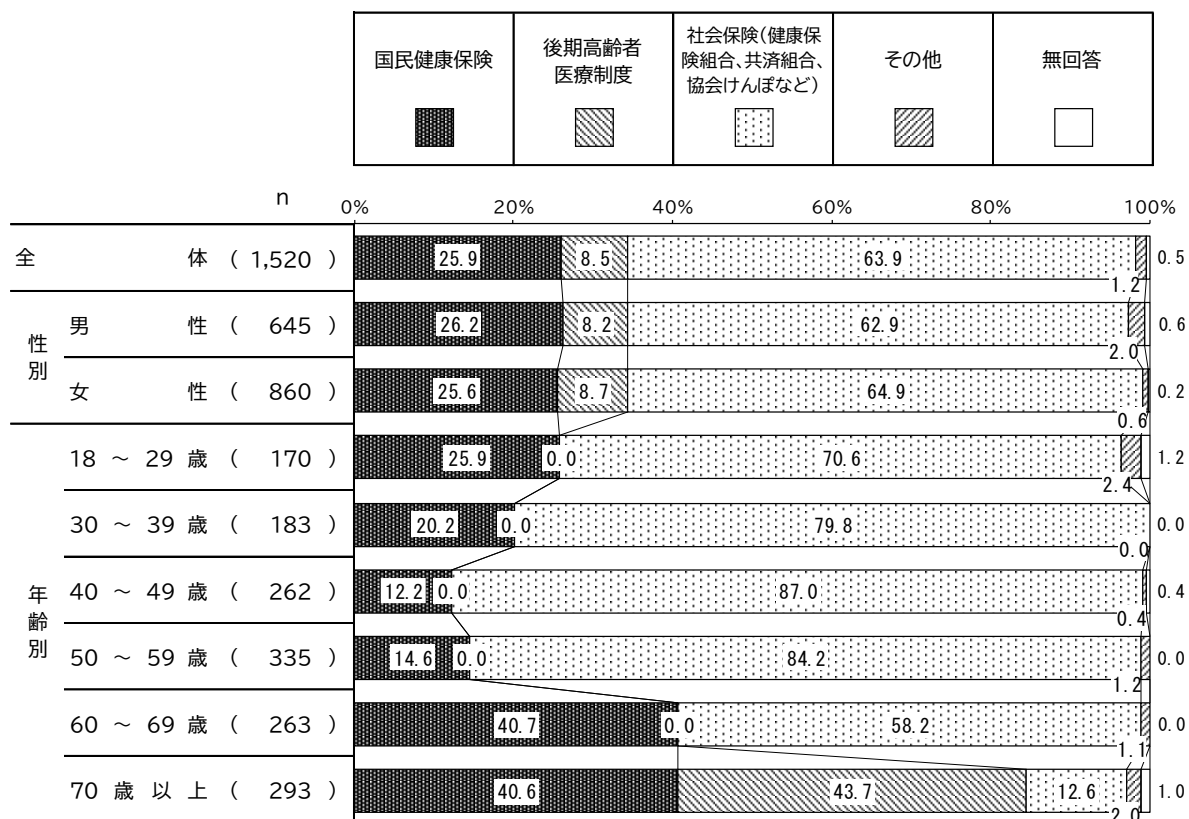
表Ⅲ－6 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
生活保護受給	10
わからない	1
(記載なし)	6
合計	17

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「社会保険（健康保険組合、共済組合、協会けんぽなど）」では、女性（64.9%）が男性（62.9%）より 2.0 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「社会保険（健康保険組合、共済組合、協会けんぽなど）」は、40～49 歳（87.0%）、50～59 歳（84.2%）で 8 割を超えており、「国民健康保険」は、60～69 歳（40.7%）、70 歳以上（40.6%）で 4 割を超えている。



図Ⅲ－33 加入している健康保険（性別／年齢別）

## (2) 肺がん検診の受診状況

肺がん検診を『受診した人』は7割近く

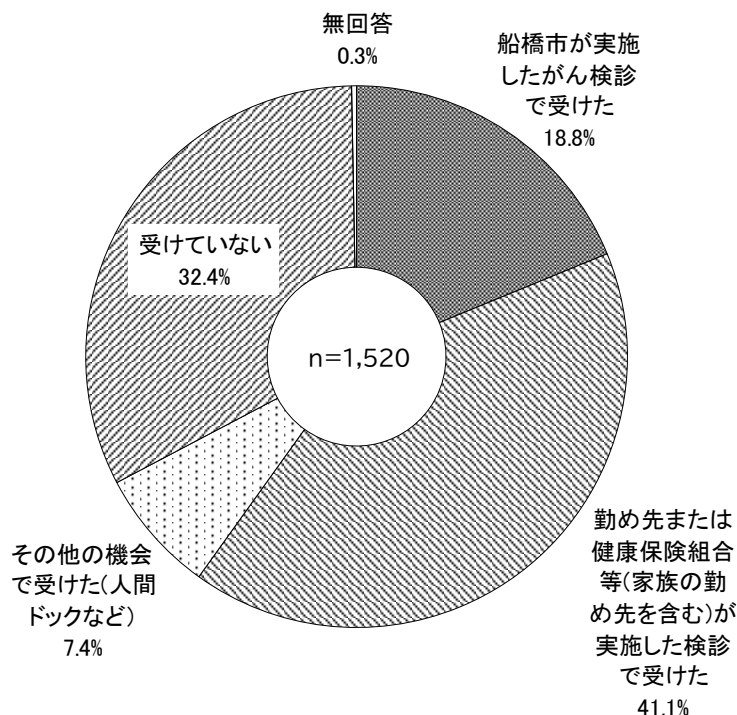
【問7】過去1年間に、肺がん検診〔胸のレントゲン撮影（胸部エックス線検査）や喀痰（かくたん）検査など〕を受診しましたか。（〇は1つ）

過去1年間に、肺がん検診〔胸のレントゲン撮影（胸部エックス線検査）や喀痰（かくたん）検査など〕を受診したかについて聞いたところ、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」が41.1%で最も高く、次いで、「受けていない」（32.4%）、「船橋市が実施したがん検診で受けた」（18.8%）、「その他の機会（人間ドックなど）」（7.4%）となっている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」、「その他の機会（人間ドックなど）」を合わせた『受診した人』の割合は67.3%と7割近い。

「その他の機会（人間ドックなど）」の内容については、「人間ドック」（65件）、「かかりつけ医・病院での健診」（15件）などが挙げられている。

また、「受けていない」理由については、「健康・元気だから、症状がないから」（49件）、「忙しかったから」（42件）、「機会がなかった、機会を逃したから」（32件）などが挙げられている。



図Ⅲ－34 肺がん検診の受診状況

表Ⅲ－7 「その他の機会を受けた」の内容

「その他の機会を受けた」の内容	件数
人間ドック	65
かかりつけ医・病院での健診	15
通院・入院・治療の際の検査	10
学校・大学・専門学校の健康診断	9
肺がん治療・肺がん手術の際の検査	2
その他（1件のみの回答）	1
（記載なし）	11
合 計	113

表Ⅲ－8 肺がん検診を受けていない理由

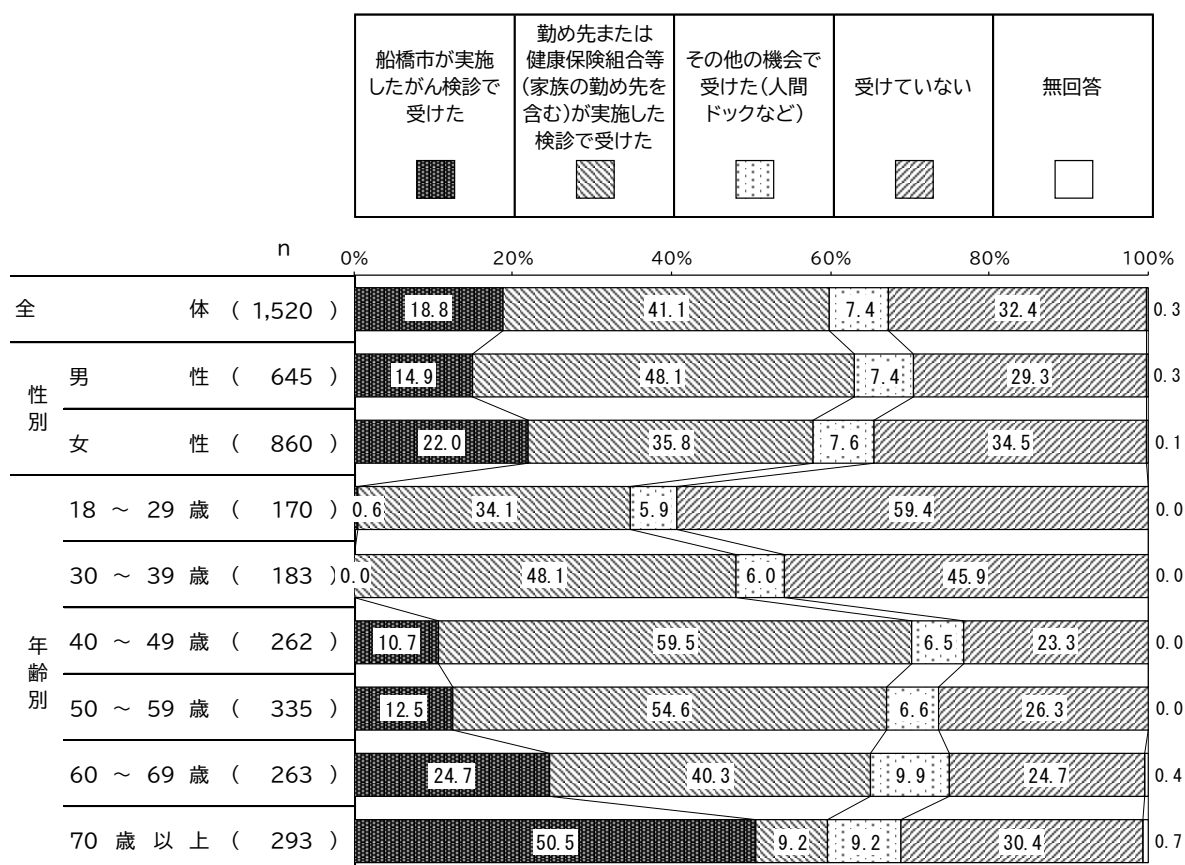
肺がん検診を受けていない理由	件数
健康・元気だから、症状がないから	49
忙しかったから	42
機会がなかった、機会を逃したから	32
他の病気・検査があるから	28
面倒だったから	17
年齢対象外だから	16
知らなかった、忘れていたから	11
健康診断の項目になかったから	10
案内が来なかったから	7
今度受ける予定だから	7
費用がかかるから	6
妊娠中だから	5
以前に受診したから	5
怖い、受けたくないから	5
病院が近くにないから	4
受診する方法がわからないから	4
なんとなく	8
特になし	15
その他（1件のみの回答）	15
（記載なし）	209
合 計	495

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」では、女性(22.0%)が男性(14.9%)より7.1ポイント高く、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、男性(48.1%)が女性(35.8%)より12.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」の割合は、年齢が上がるに従い高くなる傾向が見られ、70歳以上(50.5%)では5割を超えている。また、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、40～49歳(59.5%)、50～59歳(54.6%)で5割を超えている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は、40～49歳(76.7%)、50～59歳(73.7%)、60～69歳(74.9%)で7割を超えている。



図Ⅲ－35 肺がん検診の受診状況(性別／年齢別)

(3) 大腸がん検診の受診状況

大腸がん検診を『受診した人』は6割近く

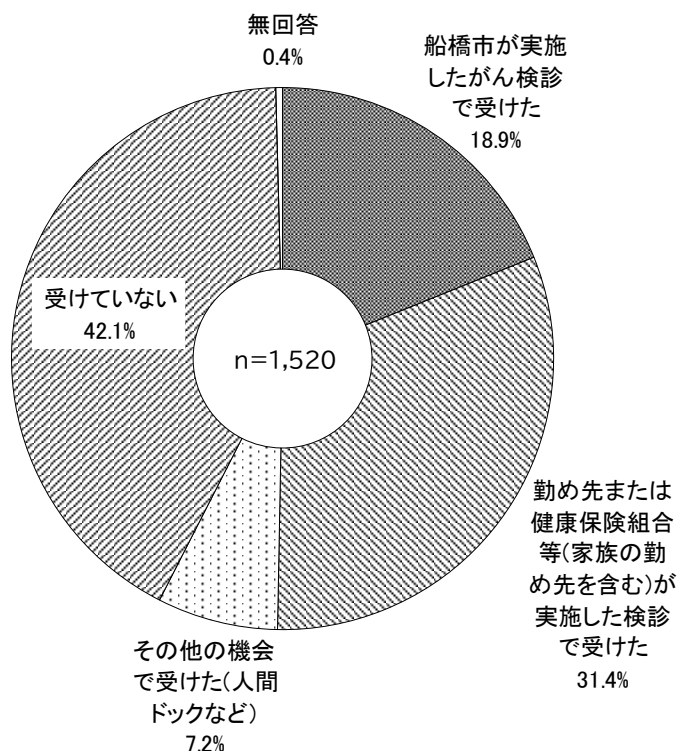
【問8】過去1年間に、大腸がん検診 {便潜血反応検査(検便)など} を受診しましたか。  
(○は1つ)

過去1年間に、大腸がん検診 {便潜血反応検査(検便)など} を受診したかについて聞いたところ、「受けていない」が42.1%で最も高く、次いで、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」(31.4%)、「船橋市が実施したがん検診で受けた」(18.9%)、「その他の機会を受診した(人間ドックなど)」(7.2%)となっている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受診した(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は57.5%と6割近い。

「その他の機会を受診した(人間ドックなど)」の内容については、「人間ドック」(60件)、「かかりつけ医・病院での健診、定期健診、自費での検診」(27件)などが挙げられている。

また、「受けていない」理由については、「健康・元気だから、症状がないから」(62件)、「忙しかったから」(47件)、「機会がなかった、機会を逃したから」(41件)、「健康診断の項目になかったから」(32件)などが挙げられている。



図Ⅲ-36 大腸がん検診の受診状況

表Ⅲ－9 「その他の機会を受けた」の内容

「その他の機会を受けた」の内容	件数
人間ドック	60
かかりつけ医・病院での健診、定期健診、自費での検診	27
通院・入院・治療の際の検査	7
大腸内視鏡検査・検便	3
その他（1件のみの回答）	1
（記載なし）	11
合 計	109

表Ⅲ－10 大腸がん検診を受けていない理由

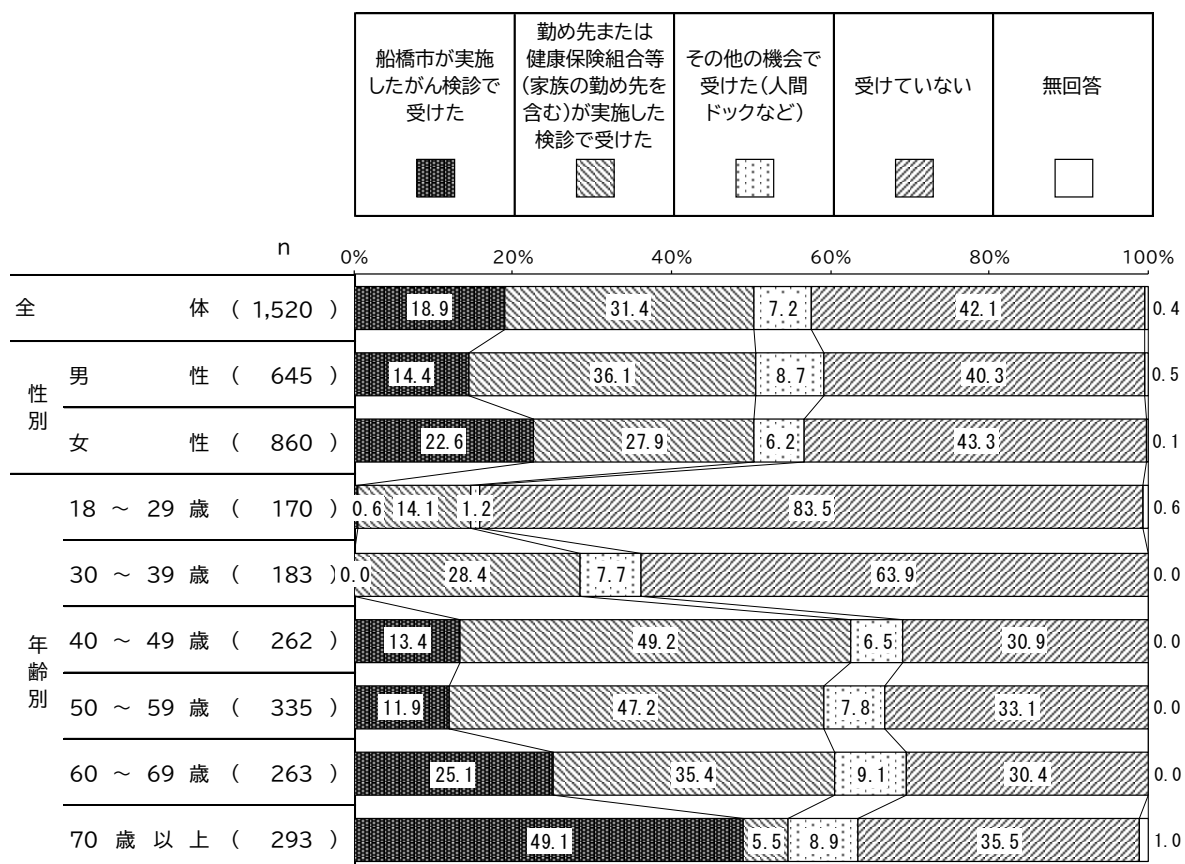
大腸がん検診を受けていない理由	件数
健康・元気だから、症状がないから	62
忙しかったから	47
機会がなかった、機会を逃したから	41
健康診断の項目になかったから	32
他の病気・検査があるから	25
面倒だったから	20
年齢対象外だから	13
以前に受診したから	13
知らなかった、忘れていたから	12
今度受ける予定だから	11
怖い、受けたくないから	11
費用がかかるから	6
案内が来なかったから	6
受診する方法がわからないから	3
病院が近くにないから	2
なんとなく	3
特になし	16
その他（1件のみの回答）	25
（記載なし）	294
合 計	642

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」では、女性(22.6%)が男性(14.4%)より8.2ポイント高く、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、男性(36.1%)が女性(27.9%)より8.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」の割合は、70歳以上(49.1%)では5割弱となっている。また、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、40～49歳(49.2%)で5割弱、50～59歳(47.2%)で5割近い。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は、40～49歳以上で63.5%～69.6%と6割を超えている。



図Ⅲ－37 大腸がん検診の受診状況（性別／年齢別）

(4) 胃がん検診の受診状況

胃がん検診を『受診した人』は5割弱

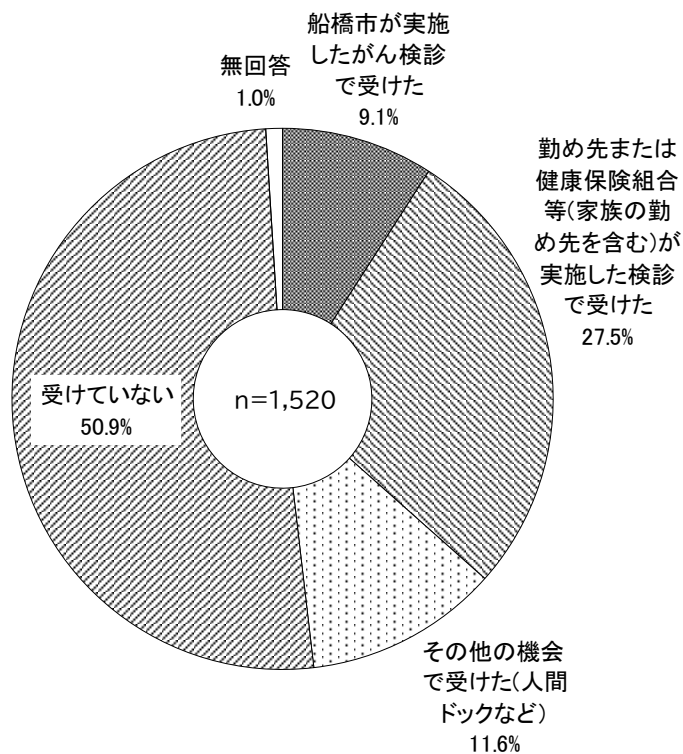
【問9】過去2年間に、胃がん検診 {バリウムによるレントゲン撮影 (胃部エックス線検査) や内視鏡 (胃カメラ、ファイバースコープ) による撮影など} を受診しましたか。  
(○は1つ)

過去2年間に、胃がん検診 {バリウムによるレントゲン撮影 (胃部エックス線検査) や内視鏡 (胃カメラ、ファイバースコープ) による撮影など} を受診したかについて聞いたところ、「受けていない」が 50.9%で5割を超えて最も高く、次いで、「勤め先または健康保険組合等 (家族の勤め先を含む) が実施した検診で受けた」(27.5%)、「その他の機会を受けた (人間ドックなど)」(11.6%)、「船橋市が実施したがん検診で受けた」(9.1%) となっている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等 (家族の勤め先を含む) が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた (人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は 48.2%となっている。

「その他の機会を受けた (人間ドックなど)」の内容については、「人間ドック」(74 件)、「かかりつけ医・病院での健診、定期健診」(51 件)、「胃の不調、胃痛、通院・入院の際の検査」(30 件) などが挙げられている。

また、「受けていない」理由については、「健康・元気だから、症状がないから」(62 件)、「バリウム・胃カメラが苦手、苦痛を伴う、検査が辛いから」(46 件)、「忙しかったから」(44 件)、「機会がなかった、機会を逃したから」(41 件) などが挙げられている。



図Ⅲ－38 胃がん検診の受診状況

表Ⅲ－１１ 「その他の機会を受けた」の内容

「その他の機会を受けた」の内容	件数
人間ドック	74
かかりつけ医・病院での健診、定期健診	51
胃の不調、胃痛、通院・入院の際の検査	30
その他（1件のみの回答）	1
（記載なし）	20
合 計	176

表Ⅲ－１２ 胃がん検診を受けていない理由

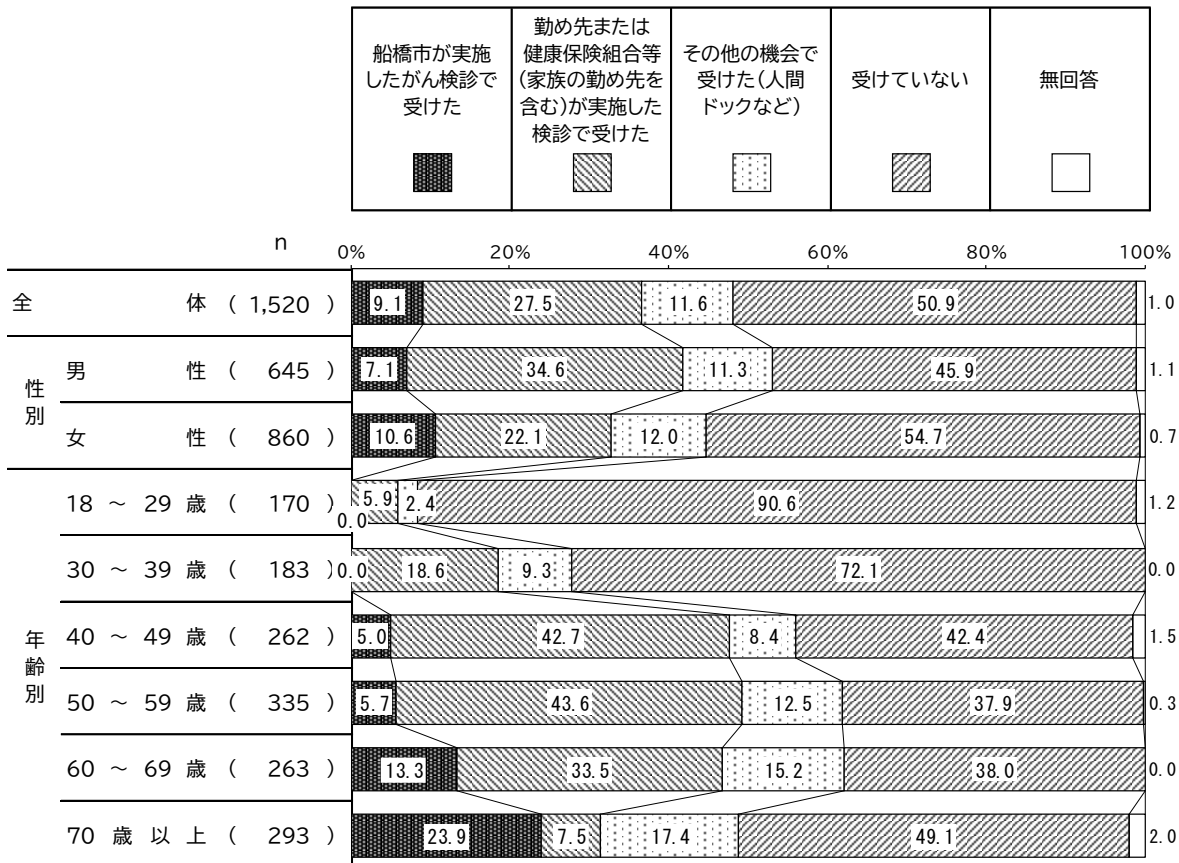
胃がん検診を受けていない理由	件数
健康・元気だから、症状がないから	62
バリウム・胃カメラが苦手、苦痛を伴う、検査が辛いから	46
忙しかったから	44
機会がなかった、機会を逃したから	41
年齢対象外だから	33
健康診断の項目になかったから	32
他の病気・検査があるから	21
面倒だったから	13
以前に受診したから	13
費用がかかるから	12
知らなかった、忘れていたから	9
怖い、受けたくないから	9
案内が来なかったから	8
今度受ける予定だから	7
受診する方法がわからないから	5
特になし	24
その他（1件のみの回答）	34
（記載なし）	366
合 計	779

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」では、女性(10.6%)が男性(7.1%)より3.5ポイント高く、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、男性(34.6%)が女性(22.1%)より12.5ポイント高くなっている。一方、「受けていない」では、女性(54.7%)が5割を超えており、男性(45.9%)と比べて8.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」の割合は、年齢が上がるに従い高くなっている。また、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、40～49歳(42.7%)、50～59歳(43.6%)で4割を超えている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は、50～59歳(61.8%)、60～69歳(62.0%)で6割を超えている。



図Ⅲ-39 胃がん検診の受診状況(性別／年齢別)

(5) 子宮頸がん検診の受診状況

子宮頸がん検診を『受診した人』は5割超

【20歳以上の女性のみ】

【問10】過去2年間に、子宮頸がん検診（子宮の細胞検査やHPV検査など）を受診しましたか。（○は1つ）

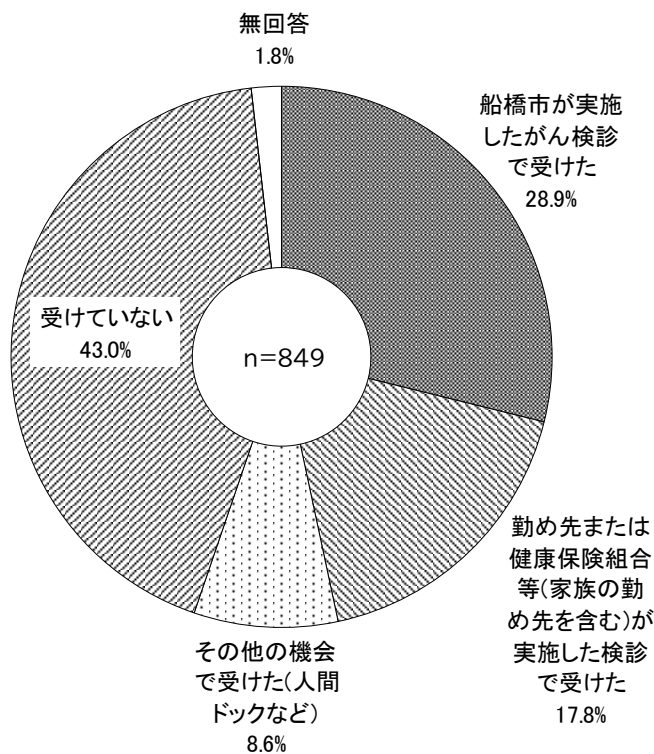
※この設問は、20歳以上の女性に限定して聴取しているが、性別で「その他」を選択した20歳以上の方、性別または年齢の設問で「無回答」だった方も、この設問に回答した方を集計対象に含めているため、基数が20歳以上の女性の回答者数（n=842）より7名多くなっている。

過去2年間に、子宮頸がん検診（子宮の細胞検査やHPV検査など）を受診したかについて聞いたところ、「受けていない」が43.0%で最も高く、次いで、「船橋市が実施したがん検診で受けた」（28.9%）、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」（17.8%）、「その他の機会（人間ドックなど）で受けた」（8.6%）となっている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」、「その他の機会（人間ドックなど）」を合わせた『受診した人』の割合は55.3%となっている。

「その他の機会（人間ドックなど）」の内容については、「人間ドック」（24件）、「かかりつけ医・病院での健診、婦人科定期健診」（23件）などが挙げられている。

また、「受けていない」理由については、「忙しかったから」（31件）、「子宮の摘出手術をしているため」（28件）、「問題がない、症状がない、必要がないから」（25件）などが挙げられている。



図Ⅲ－４０ 子宮頸がん検診の受診状況

表Ⅲ－１３ 「その他の機会を受けた」の内容

「その他の機会を受けた」の内容	件数
人間ドック	24
かかりつけ医・病院での健診、婦人科定期健診	23
産婦人科への通院、妊婦健診	10
他の自治体の検診	3
他の婦人科系の病気の検査	2
その他（１件のみの回答）	1
（記載なし）	10
合 計	73

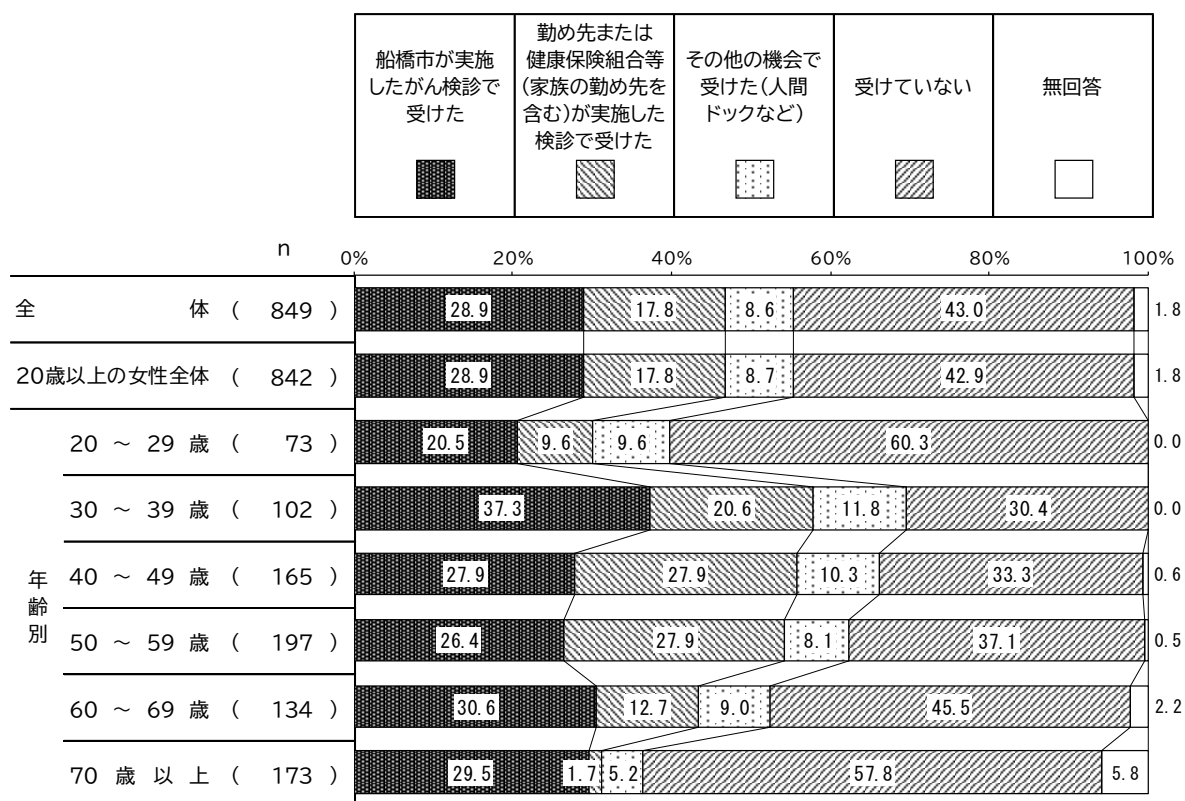
表Ⅲ－１４ 子宮頸がん検診を受けていない理由

子宮頸がん検診を受けていない理由	件数
忙しかったから	31
子宮の摘出手術をしているため	28
問題がない、症状がない、必要がないから	25
機会がなかった、機会を逃したから	20
億劫、面倒だったから	12
内診台・検査が苦手、痛い、男性の先生に抵抗があるから	12
知らなかった、忘れていたから	7
今度受ける予定だから	7
怖い、受けたくないから	7
高齢だから	6
他の病気・検査があるから	6
以前に受診したから	6
健康診断・人間ドックの項目になかったから	4
受診する方法がわからないから	3
費用がかかるから	2
案内が来なかったから	2
特になし	7
その他（１件のみの回答）	10
（記載なし）	173
合 計	368

【年齢別】

年齢別にみると、「船橋市が実施したがん検診で受けた」では、最も低い20～29歳(20.5%)と最も高い30～39歳(37.3%)には16.8ポイントの差がある。また、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」では、40～49歳、50～59歳(ともに27.9%)で3割近い。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は、30～39歳(69.7%)、40～49歳(66.1%)、50～59歳(62.4%)で6割を超えている。



図Ⅲ－４１ 子宮頸がん検診の受診状況(年齢別)

(6) 乳がん検診の受診状況

乳がん検診を『受診した人』は6割近く

【20歳以上の女性のみ】

【問11】過去2年間に、乳がん検診 {マンモグラフィ撮影や乳房超音波（エコー）検査など} を受診しましたか。(○は1つ)

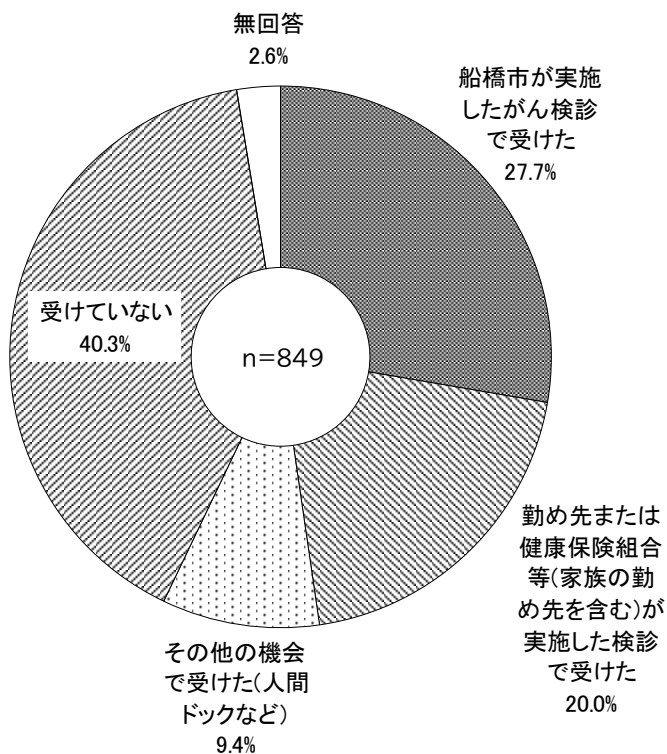
※この設問は、20歳以上の女性に限定して聴取しているが、性別で「その他」を選択した20歳以上の方、性別または年齢の設問で「無回答」だった方も、この設問に回答した方を集計対象に含めているため、基数が20歳以上の女性の回答者数(n=842)より7名多くなっている。

過去2年間に、乳がん検診 {マンモグラフィ撮影や乳房超音波（エコー）検査など} を受診したかについて聞いたところ、「受けていない」が40.3%で最も高く、次いで、「船橋市が実施したがん検診で受けた」(27.7%)、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」(20.0%)、「その他の機会(人間ドックなど)」(9.4%)となっている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等(家族の勤め先を含む)が実施した検診で受けた」、「その他の機会(人間ドックなど)」を合わせた『受診した人』の割合は57.1%となっている。

「その他の機会(人間ドックなど)」の内容については、「人間ドック」(30件)、「かかりつけ医・病院での健診、乳腺科定期健診」(26件)などが挙げられている。

また、「受けていない」理由については、「忙しかったから」、「機会がなかった、機会を逃したから」(ともに31件)、「健康・元気だから、症状がないから」(25件)などが挙げられている。



図Ⅲ-42 乳がん検診の受診状況

表Ⅲ－１５ 「その他の機会を受けた」の内容

「その他の機会を受けた」の内容	件数
人間ドック	30
かかりつけ医・病院での健診、乳腺科定期健診	26
乳がん治療・乳がん手術・化学療法・経過観察後の検査	9
胸のしこりを感じたため	2
乳腺の病気・症状発症の際の検査	1
(記載なし)	12
合 計	80

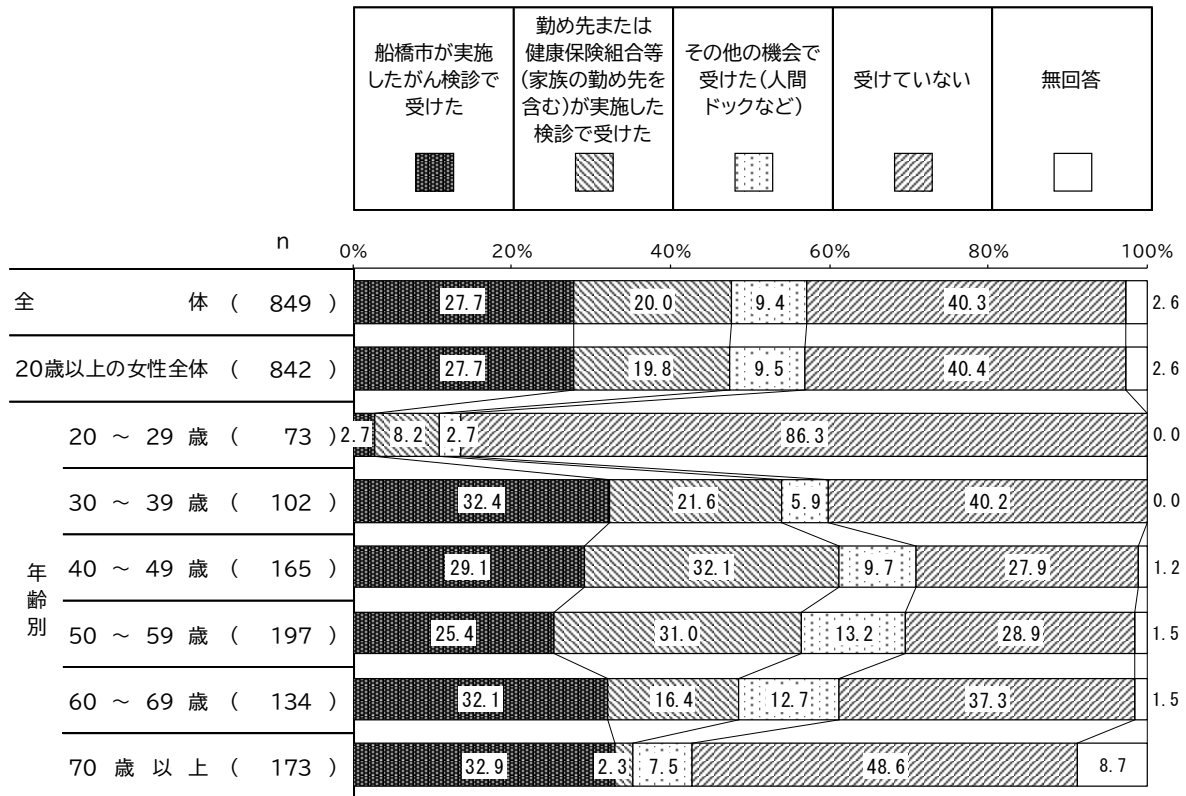
表Ⅲ－１６ 乳がん検診を受けていない理由

乳がん検診を受けていない理由	件数
忙しかったから	31
機会がなかった、機会を逃したから	31
健康・元気だから、症状がないから	25
検査が苦痛、痛いから	11
以前に受診したから	11
怖い、受けたくないから	10
面倒だったから	9
知らなかった、忘れていたから	7
年齢対象外だから	6
今度受ける予定だから	5
費用がかかるから	4
案内が来なかったから	4
高齢だから	4
他の病気・検査があるから	4
健康診断の項目になかったから	3
妊娠中だから	2
受診する方法がわからないから	2
なんとなく	3
特になし	10
その他（1件のみの回答）	7
(記載なし)	158
合 計	347

【年齢別】

年齢別にみると、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」では、40～49歳（32.1%）と50～59歳（31.0%）で3割を超えている。

なお、「船橋市が実施したがん検診で受けた」、「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」、「その他の機会を受けた（人間ドックなど）」を合わせた『受診した人』の割合は、40～49歳（70.9%）と、50～59歳（69.6%）でおおむね7割となっている。



図Ⅲ－４３ 乳がん検診の受診状況（年齢別）

(7) 「がん検診について」概観

職業で検診を受診した機会に差異あり

【5つのがん検診の受診状況】

※「農業・漁業」、「家族従業（農業・漁業を除く）」、「学生（予備校生を含む）」、「その他」はn数が少ないため掲載せず。

5つのがん検診の受診状況について職業別にみると、会社員・公務員では、5つのがん検診すべてにおいて「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」の割合が30.1%～67.2%と最も高くなっている。非正規雇用（アルバイト・パート・契約（派遣）社員）では、肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診は「勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた」の割合が32.4%～48.2%と職域での受診が高くなっているが、子宮頸がん検診、乳がん検診は「船橋市が実施したがん検診で受けた」の割合が29.4%、32.3%と市が提供する検診を利用している割合が高くなっている。同様に、専業主婦（主夫）と無職（年金生活を含む）では、5つのがん検診すべてにおいて「船橋市が実施したがん検診で受けた」の割合が15.6～50.6%と、市が提供する検診を利用している割合が最も高くなっている。

		n	船橋市が実施したがん検診で受けた	勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた	その他の機会（人間ドックなど）で受けた	『受診した人』計	受けていない	無回答	(%)	
肺がん検診	全体	1,520	18.8	41.1	7.4	67.3	32.4	0.3		
	職業別	会社員・公務員	592	3.5	67.2	7.3	78.0	21.8	0.2	
		自営・自由業・経営者	70	24.3	30.0	8.6	62.9	37.1	-	
		非正規雇用	299	16.7	48.2	3.7	68.6	31.4	-	
		専業主婦（主夫）	192	29.7	16.7	10.4	56.8	42.7	0.5	
		無職（年金生活）	251	50.6	4.0	9.2	63.8	36.3	-	
大腸がん検診	全体	1,520	18.9	31.4	7.2	57.5	42.1	0.4		
	職業別	会社員・公務員	592	3.5	52.0	8.1	63.6	36.0	0.3	
		自営・自由業・経営者	70	24.3	21.4	14.3	60.0	40.0	-	
		非正規雇用	299	18.1	35.1	4.7	57.9	42.1	-	
		専業主婦（主夫）	192	32.8	14.6	6.3	53.7	45.8	0.5	
		無職（年金生活）	251	47.4	3.6	8.8	59.8	40.2	-	
胃がん検診	全体	1,520	9.1	27.5	11.6	48.2	50.9	1.0		
	職業別	会社員・公務員	592	1.7	43.9	12.0	57.6	41.4	1.0	
		自営・自由業・経営者	70	8.6	22.9	14.3	45.8	54.3	-	
		非正規雇用	299	7.4	32.4	9.0	48.8	50.2	1.0	
		専業主婦（主夫）	192	15.6	12.0	12.5	40.1	58.9	1.0	
		無職（年金生活）	251	24.3	5.6	15.9	45.8	53.4	0.8	
子宮頸がん検診	全体	849	28.9	17.8	8.6	55.3	43.0	1.8		
	職業別	会社員・公務員	226	23.5	30.1	14.6	68.2	30.5	1.3	
		自営・自由業・経営者	29	31.0	17.2	20.7	68.9	31.0	-	
		非正規雇用	248	29.4	21.8	6.5	57.7	41.5	0.8	
		専業主婦（主夫）	190	31.6	10.5	5.3	47.4	50.0	2.6	
		無職（年金生活）	116	33.6	2.6	5.2	41.4	54.3	4.3	
乳がん検診	全体	849	27.7	20.0	9.4	57.1	40.3	2.6		
	職業別	会社員・公務員	226	16.8	33.6	14.6	65.0	33.2	1.8	
		自営・自由業・経営者	29	34.5	20.7	10.3	65.5	34.5	-	
		非正規雇用	248	32.3	24.6	6.0	62.9	35.5	1.6	
		専業主婦（主夫）	190	30.5	12.1	8.9	51.5	43.7	4.7	
		無職（年金生活）	116	34.5	2.6	9.5	46.6	49.1	4.3	

図Ⅲ-44 5つのがん検診の受診状況（職業別）

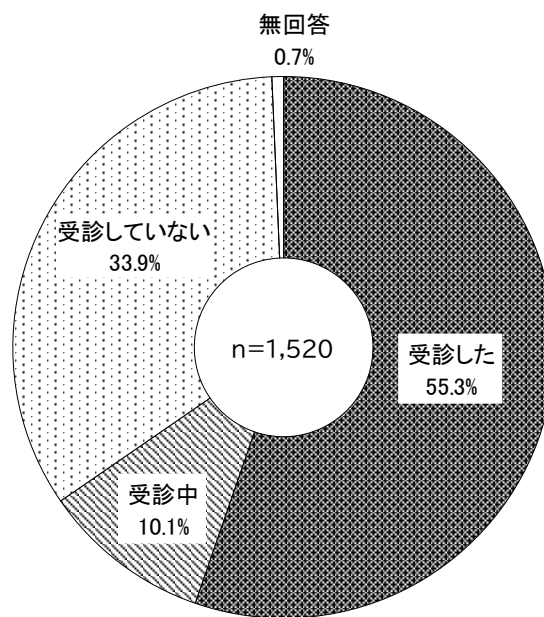
## 4. 「歯科受診」について

### (1) 歯科受診状況

歯科受診を『受診した人』は6割超

【問12】過去1年間に歯科受診をしましたか。(〇は1つ)

過去1年間に歯科受診をしたかについて聞いたところ、「受診した」が55.3%で最も高く、次いで「受診していない」(33.9%)、「受診中」(10.1%)となっている。「受診した」と「受診中」を合わせた『受診した人』の割合は65.4%と6割を超えている。

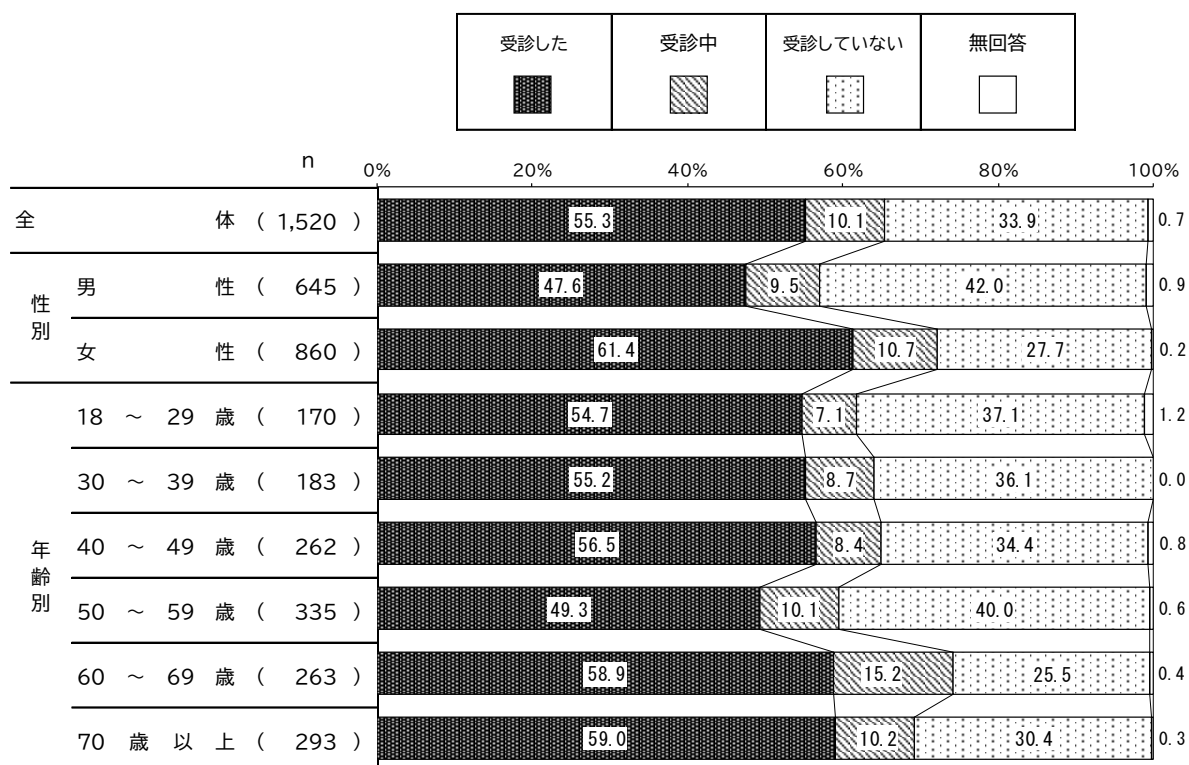


図Ⅲ－45 歯科受診状況

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「受診した」と「受診中」を合わせた『受診した人』の割合は、女性（72.1%）が男性（57.1%）より15.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「受診した」と「受診中」を合わせた『受診した人』の割合は、60～69歳（74.1%）で7割を超えており、他の年齢に比べて高くなっている。一方、「受診していない」は、50～59歳（40.0%）で4割となっている。



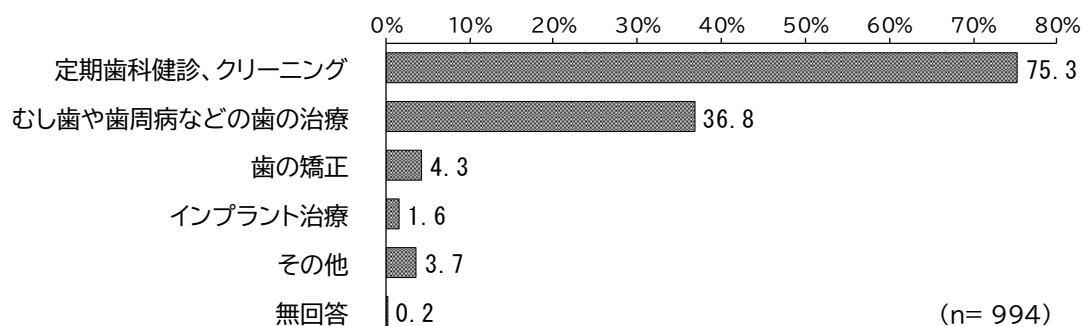
図Ⅲ－46 歯科受診状況（性別／年齢別）

(1-1) 歯科受診した理由

「定期歯科健診、クリーニング」が7割超  
 (問12で「1. 受診した」「2. 受診中」とお答えの方)  
 【問13】受診した理由はなんですか。(〇はいくつでも)

過去1年間に歯科受診を「受診した」または「受診中」と答えた人(994人)に、受診した理由を聞いたところ、「定期歯科健診、クリーニング」が75.3%で最も高く、次いで「むし歯や歯周病などの歯の治療」(36.8%)、「歯の矯正」(4.3%)、「インプラント治療」(1.6%)となっている。

「その他」については、「歯の詰め物・かぶせ物の治療」(9件)、「入れ歯(義歯)の作成・交換」、「むし歯や歯周病以外の歯の治療・検査」(ともに8件)などが挙げられている。



図Ⅲ-47 歯科受診した理由

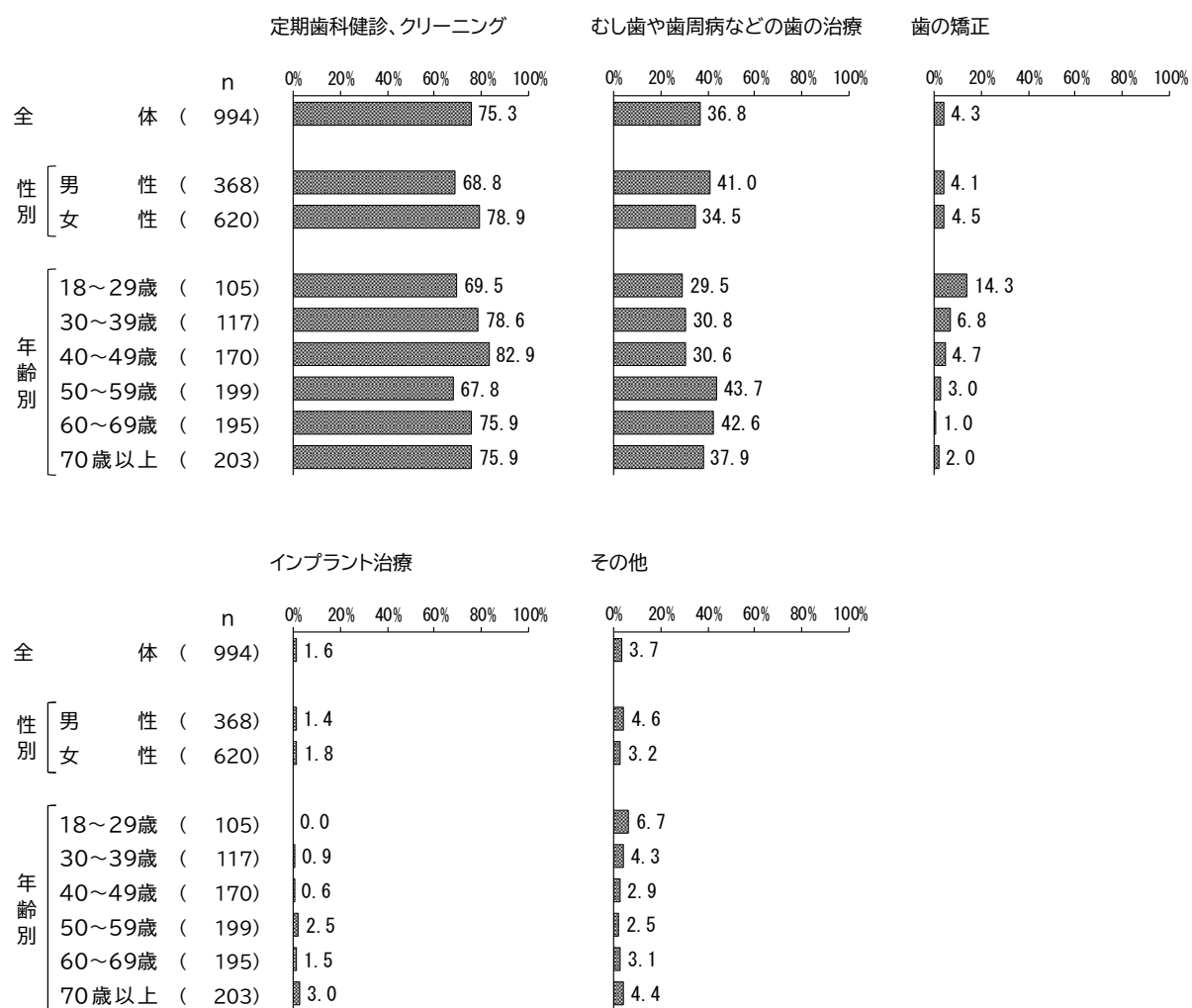
表Ⅲ-17 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
歯の詰め物・かぶせ物の治療	9
入れ歯(義歯)の作成・交換	8
むし歯や歯周病以外の歯の治療・検査	8
親知らずなどの抜歯	6
妊婦歯科健康診査	3
その他(1件のみの回答)	3
合計	37

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「定期歯科健診、クリーニング」では、女性（78.9%）が男性（68.8%）より10.1ポイント高くなっている。一方、「むし歯や歯周病などの歯の治療」では、男性（41.0%）が女性（34.5%）より6.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「定期歯科健診、クリーニング」では、割合が最も高い40～49歳（82.9%）と最も低い50～59歳（67.8%）には15.1ポイントの差がある。「むし歯や歯周病などの歯の治療」では、割合が最も高い50～59歳（43.7%）と最も低い18～29歳（29.5%）には14.2ポイントの差がある。



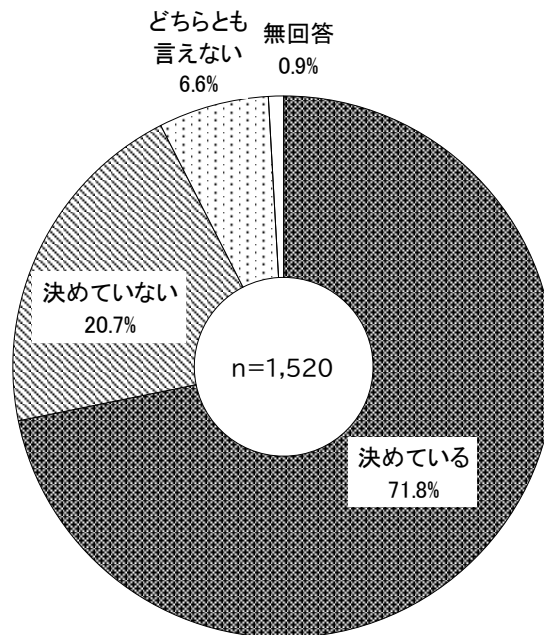
図Ⅲ－４８ 歯科受診した理由（性別／年齢別）

(2) かかりつけの歯科医院を決めているか

「決めている」が7割超

【問14】継続的に口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を決めていますか。(〇は1つ)

継続的に口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を決めているかについて聞いたところ、「決めている」が71.8%で最も高く、次いで「決めていない」(20.7%)、「どちらとも言えない」(6.6%)となっている。

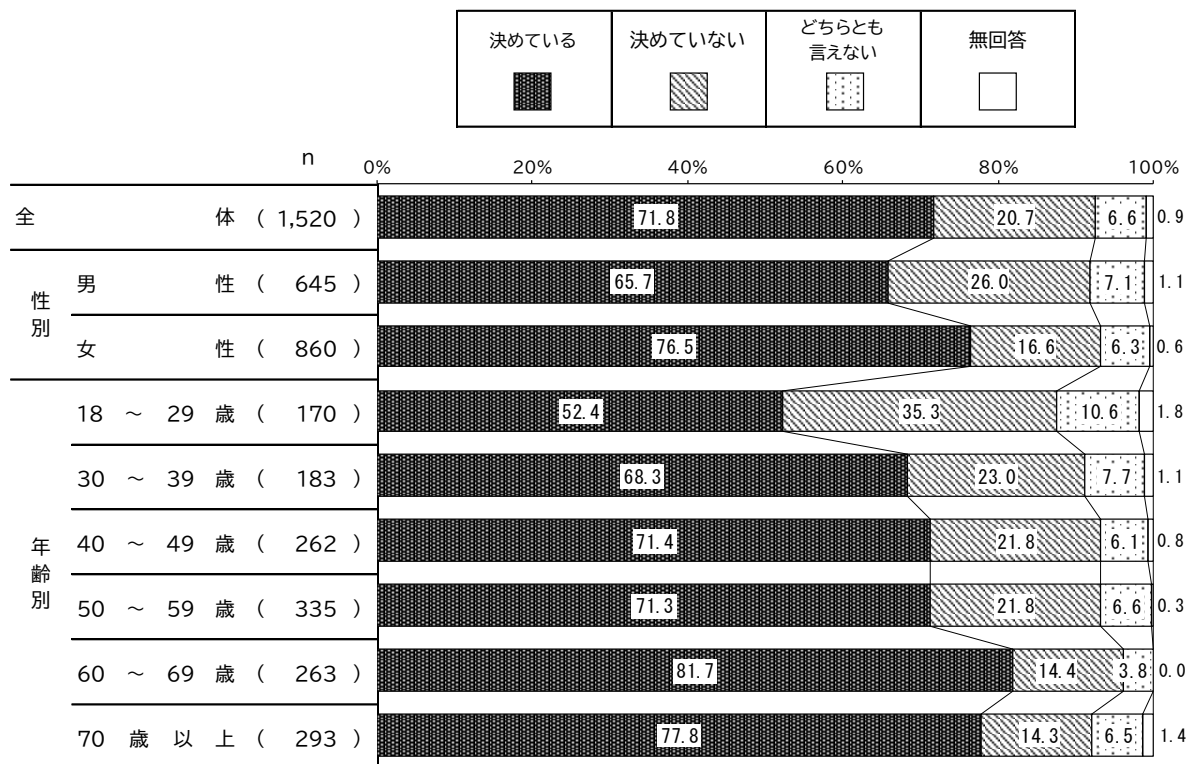


図III-49 かかりつけの歯科医院を決めているか

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「決めている」では、女性（76.5%）が男性（65.7%）より 10.8 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「決めている」の割合は、最も低い 18～29 歳（52.4%）と最も高い 60～69 歳（81.7%）には 29.3 ポイントの差がある。

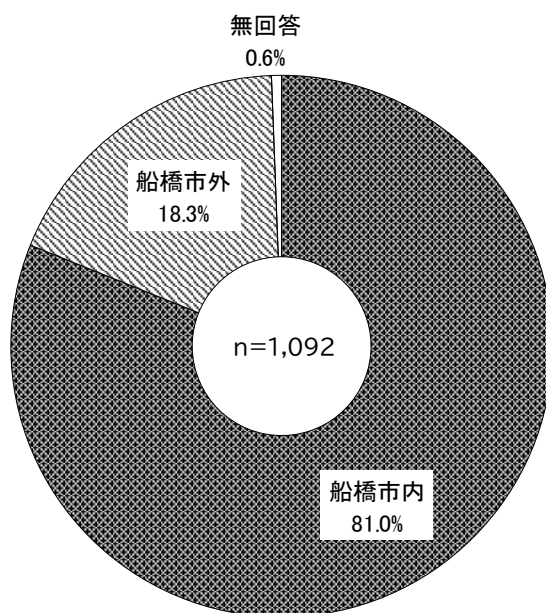


図Ⅲ－50 かかりつけの歯科医院を決めているか（性別／年齢別）

(2-1) かかりつけの歯科医院の場所

「船橋市内」が8割超
(問14で「1. 決めている」とお答えの方) 【問14-1】かかりつけの歯科医院は船橋市内、または市外どちらですか。 (〇は1つ)

継続的に口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を「決めている」と答えた人(1,092人)に、かかりつけの歯科医院は船橋市内か市外かを聞いたところ、「船橋市内」が81.0%、「船橋市外」が18.3%となっている。

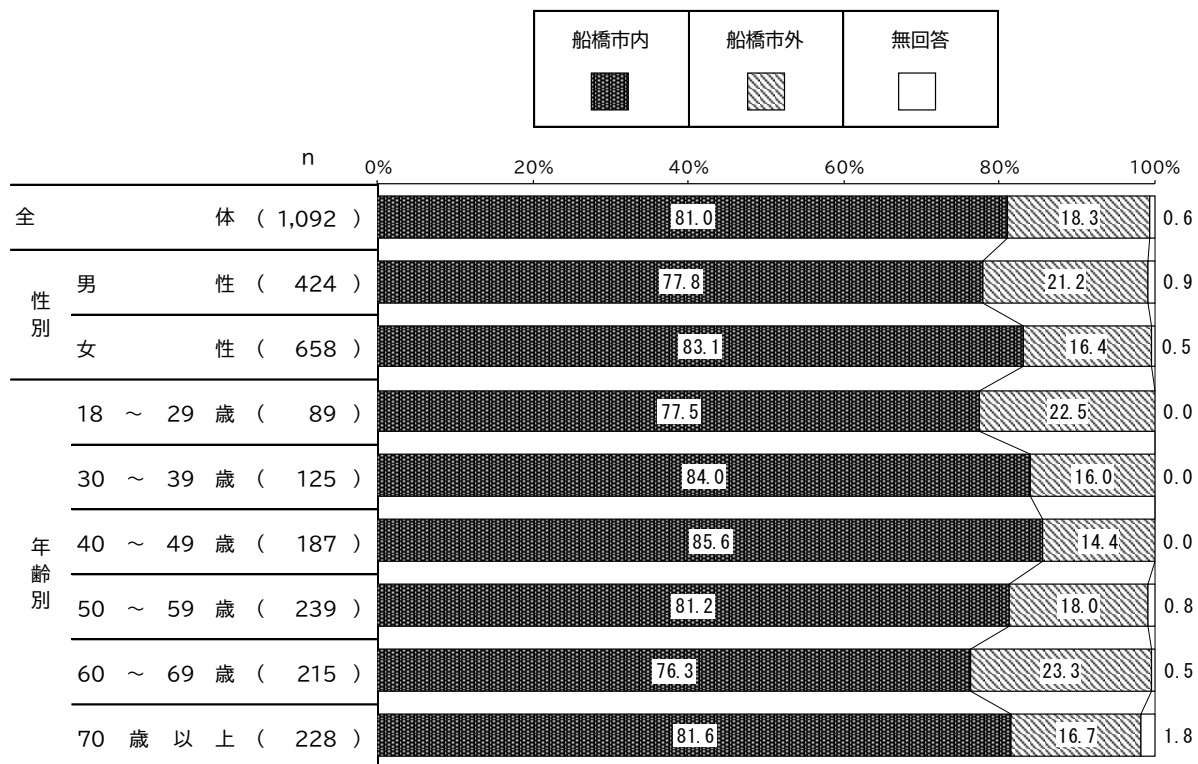


図Ⅲ-51 かかりつけの歯科医院の場所

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「船橋市内」の割合は、女性（83.1%）が男性（77.8%）より 5.3 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「船橋市内」の割合が最も低い 60～69 歳（76.3%）と最も高い 40～49 歳（85.6%）には 9.3 ポイントの差がある。



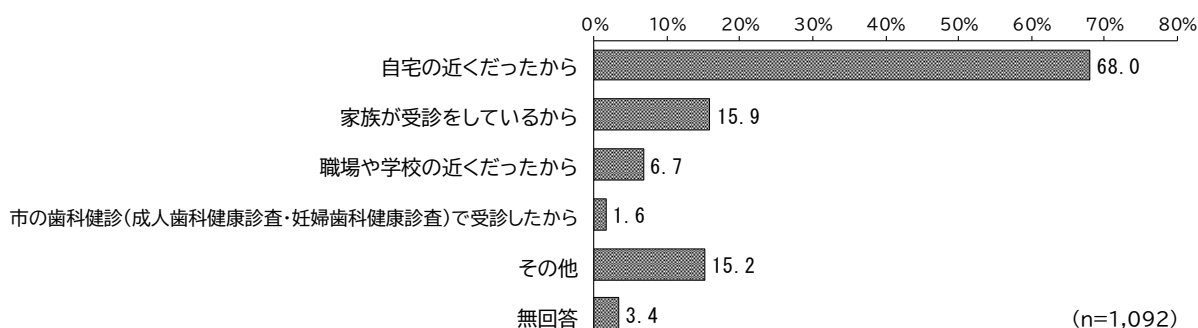
図Ⅲ－５２ かかりつけの歯科医院の場所（性別／年齢別）

(2-2) かかりつけの歯科医院を決めた理由

「自宅の近くだったから」が7割弱  
**【問14-2】かかりつけの歯科医院を決めた理由はなんですか。(〇はいくつでも)**

継続的に口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を「決めている」と答えた人(1,092人)に、かかりつけの歯科医院を決めた理由について聞いたところ、「自宅の近くだったから」が68.0%で最も高く、次いで「家族が受診をしているから」(15.9%)、「職場や学校の近くだったから」(6.7%)、「市の歯科健診(成人歯科健康診査・妊婦歯科健康診査)で受診したから」(1.6%)となっている。

「その他」については、「先生や医院の評判・対応・治療方針・治療技術がよい」(42件)、「家族・友人・知り合い・歯科医の勧め、紹介、勤務先だから」(41件)などが挙げられている。



図Ⅲ-53 かかりつけの歯科医院を決めた理由

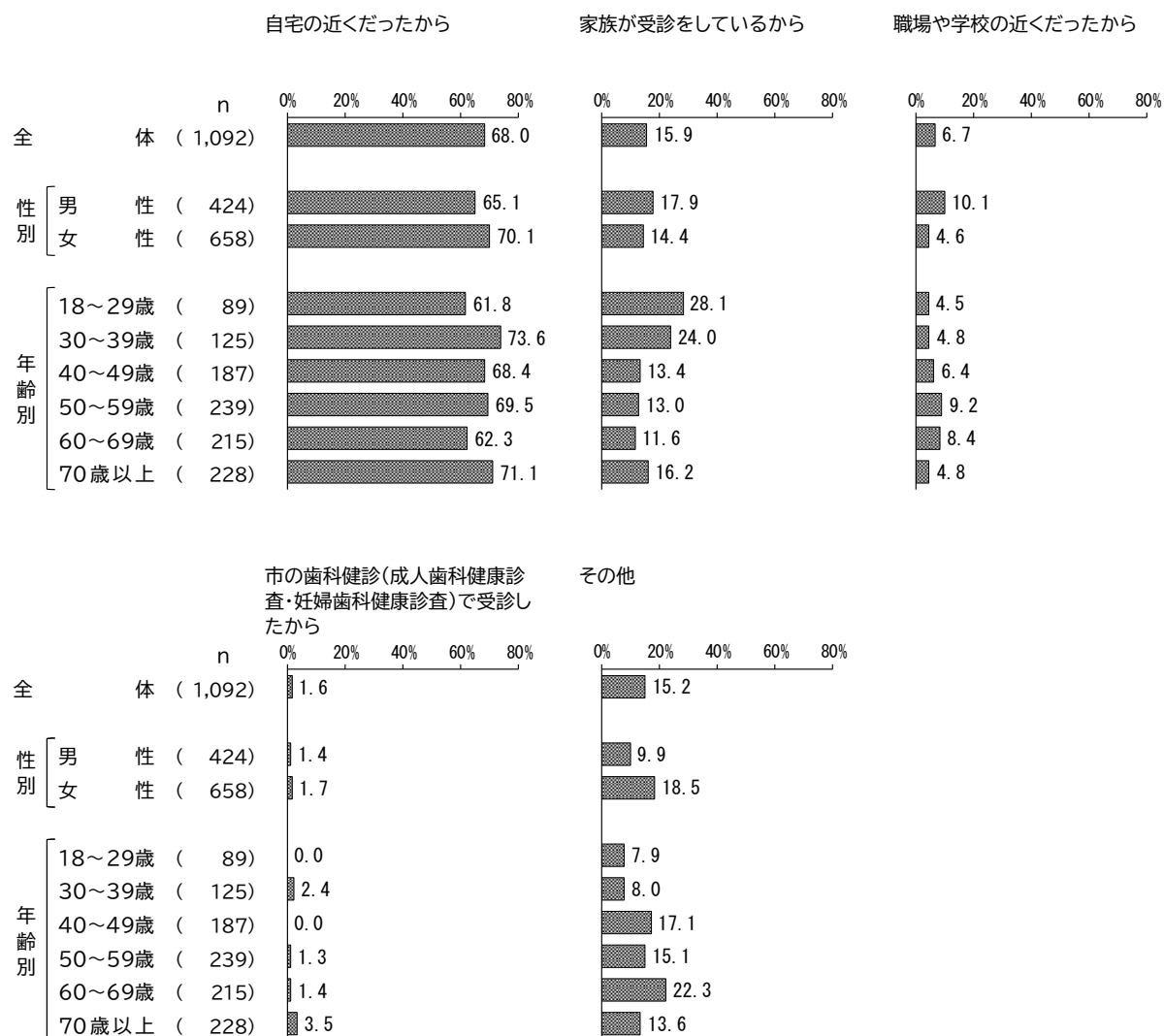
表Ⅲ-18 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
先生や医院の評判・対応・治療方針・治療技術がよい	42
家族・友人・知り合い・歯科医の勧め、紹介、勤務先だから	41
以前から通っているから、かかりつけの歯科医だから	18
夜間・土日祝日・仕事が休みの日もやっているから	15
先生・歯科医・スタッフが親切・丁寧・雰囲気が良いから	13
駅や家の近くで利便性がよい、買い物途中や通勤途中に通いやすい	10
インターネットで見つけた、看板を見た、よい所を探したから	4
駐車場がある、キッズスペースがあるから	3
時間の都合がつきやすい、通える時間に予約できるから	3
予防歯科だから	3
CTなど設備が充実しているから	2
その他(1件のみの回答)	6
(記載なし)	9
合計	169

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「自宅の近くだったから」では、女性（70.1%）が男性（65.1%）より5.0ポイント高くなっている。一方、「職場や学校の近くだったから」では、男性（10.1%）が女性（4.6%）より5.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「自宅の近くだったから」では、割合が最も低い18～29歳（61.8%）と最も高い30～39歳（73.6%）には11.8ポイントの差がある。また、「家族が受診をしているから」では、18～29歳が28.1%と最も高くなっている。



図Ⅲ-54 かかりつけの歯科医院を決めた理由（性別／年齢別）

(2-3) かかりつけの歯科医院を決めていない理由

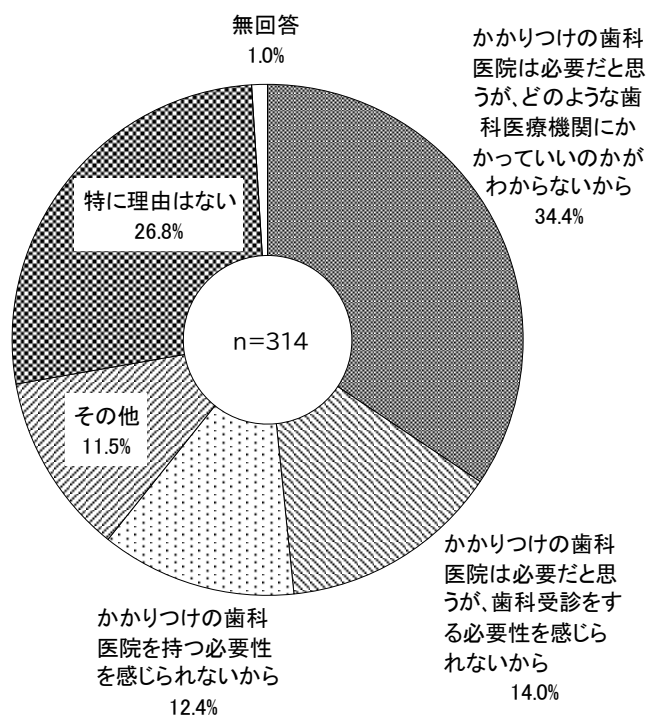
「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっていいのかがわからないから」が3割超

(問14で「2. 決めていない」とお答えの方)

【問14-3】かかりつけの歯科医院を決めていない理由はなんですか。(〇は1つ)

継続的に口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を「決めていない」と答えた人(314人)に、かかりつけの歯科医院を決めていない理由について聞いたところ、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっていいのかがわからないから」が34.4%で最も高く、次いで「特に理由はない」(26.8%)、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、歯科受診をする必要性を感じられないから」(14.0%)、「かかりつけの歯科医院を持つ必要性を感じられないから」(12.4%)となっている。

「その他」については、「よいと思う歯科が見つからないから」(8件)などが挙げられている。



図Ⅲ-55 かかりつけの歯科医院を決めていない理由

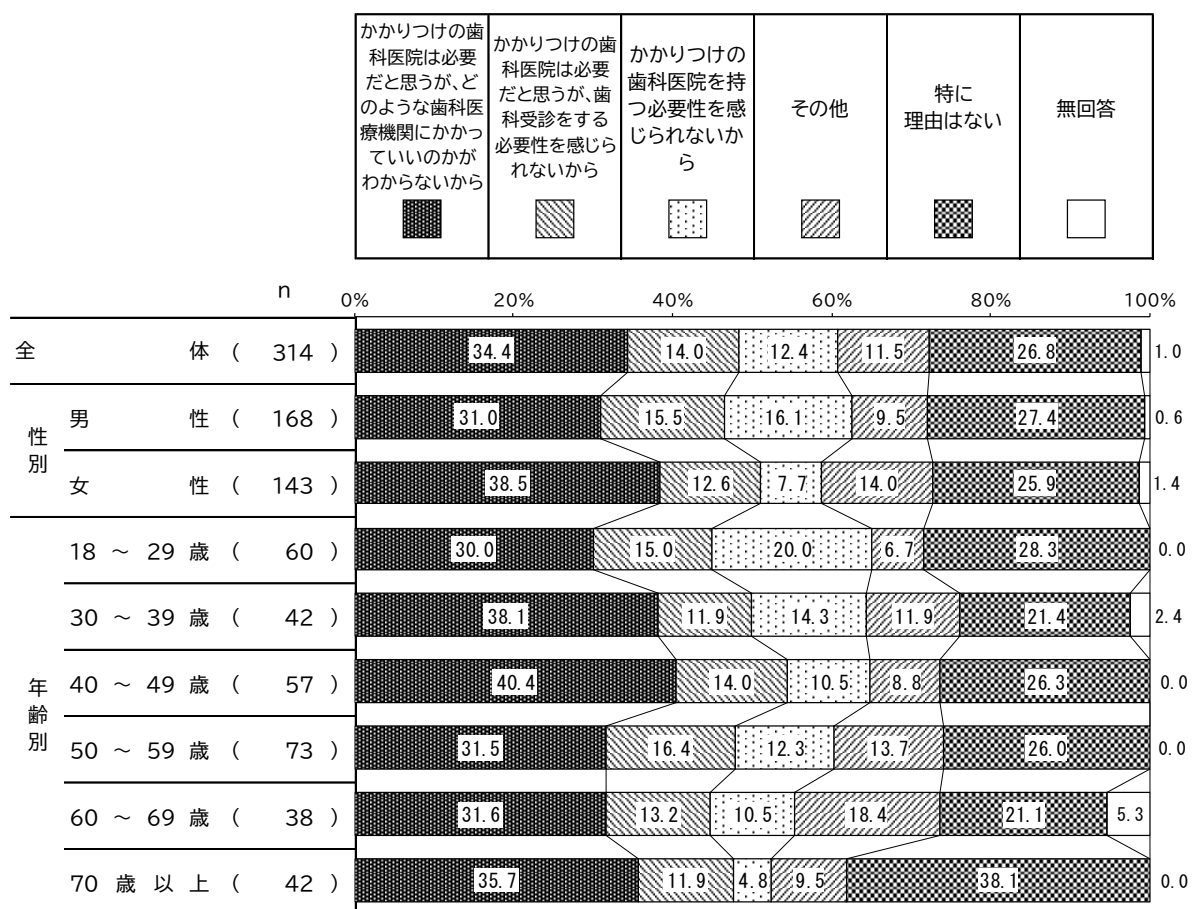
表Ⅲ-19 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
よいと思う歯科が見つからないから	8
かかりつけの歯科医が閉院・移転したから	7
引っ越ししたから	5
時間がない、仕事が忙しく通えないから	4
経済的に不可能だから	2
かかりつけの歯科医の変更を考えているから	2
これから決めようと思っている、探しているから	2
歯科医の対応に不安がある、歯科医により言うことが異なるから	2
その他(1件のみの回答)	4
合計	36

【性別／年齢別】

性別で比較すると、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっていいのかがわからないから」では、女性（38.5%）が男性（31.0%）より7.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっていいのかがわからないから」では割合が最も低い18～29歳（30.0%）と最も高い40～49歳（40.4%）には10.4ポイントの差がある。また、「かかりつけの歯科医院を持つ必要性を感じられないから」では、割合が最も低い70歳以上（4.8%）と最も高い18～29歳（20.0%）には15.2ポイントの差がある。



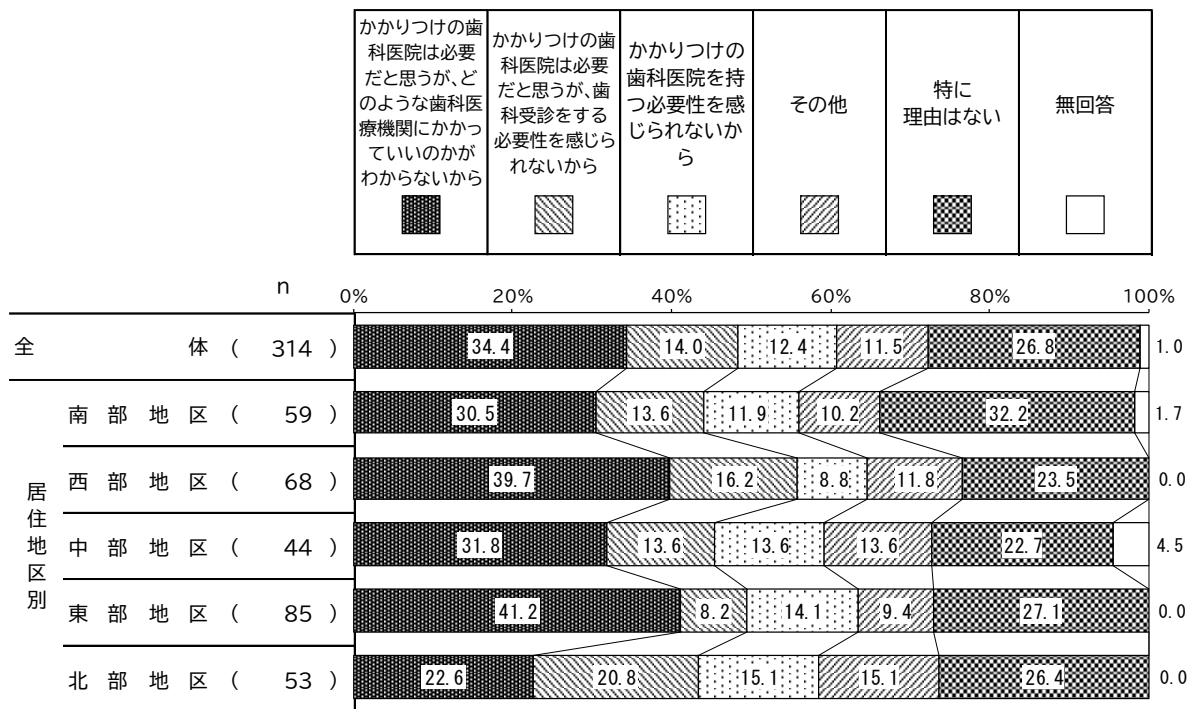
図Ⅲ－56 かかりつけの歯科医院を決めていない理由（性別／年齢別）

(3) 「歯科受診について」概観

かかりつけの歯科医院を決めていない理由は地区によって差がある

かかりつけの歯科医院を決めていない理由については、全体、性別、年齢別に比較しているが、ここでは、居住地区別で差が見られる項目を挙げる。

居住地区別にみると、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっているのかがわからないから」では、東部地区（41.2%）、西部地区（39.7%）の割合が高く、割合が最も高い東部地区（41.2%）と最も低い北部地区（22.6%）には 18.6 ポイントの差がある。また、「かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、歯科受診をする必要性を感じられないから」では、割合が最も高い北部地区（20.8%）と最も低い東部地区（8.2%）には 12.6 ポイントの差があり、「かかりつけの歯科医院を持つ必要性を感じられないから」では、割合が最も高い北部地区（15.1%）と最も低い西部地区（8.8%）には 6.3 ポイントの差がある。



図Ⅲ－57 かかりつけの歯科医院を決めていない理由（居住地区別）

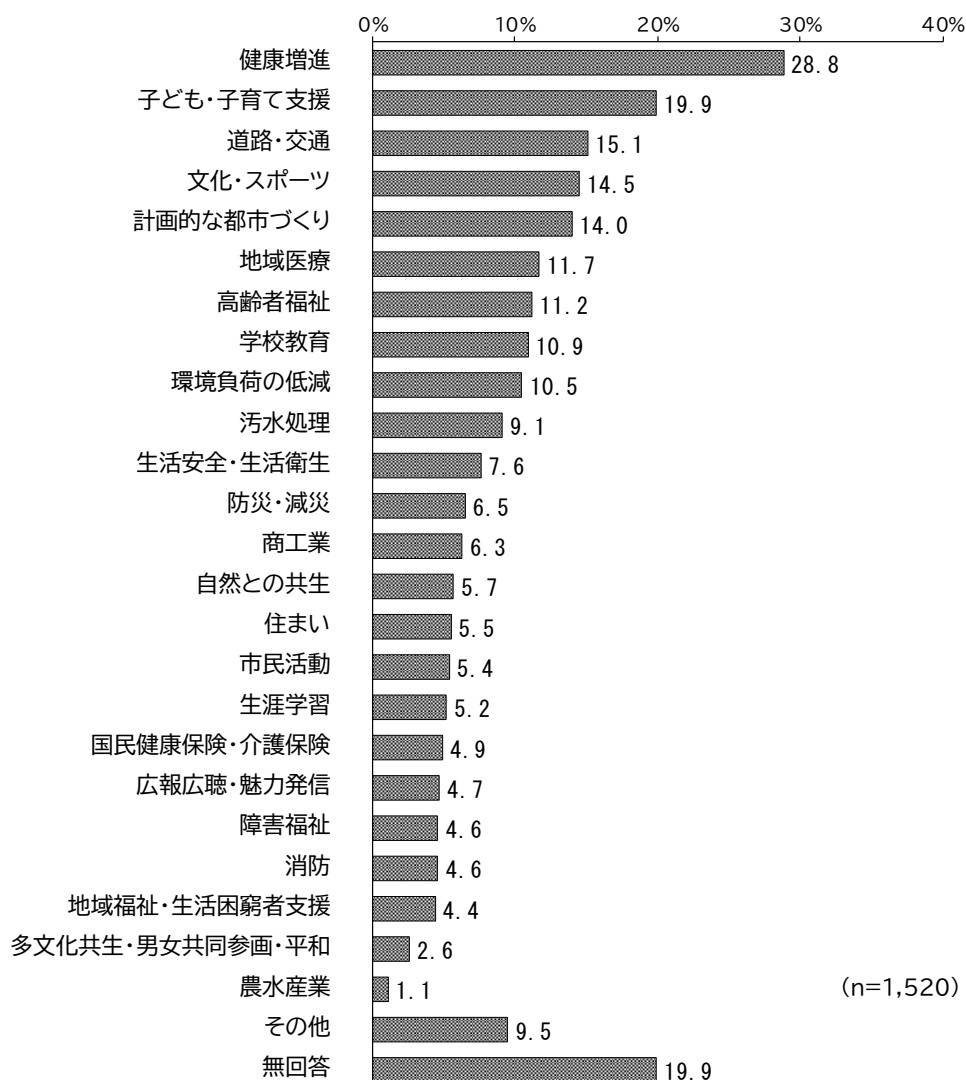
## 5. 「市の施策」について

### (1) ここ数年でよくなった市の施策

ここ数年でよくなった市の施策は、「健康増進」が最も高く3割弱

【問15】次ページの「表 市の施策（25項目）」について、どのように感じていますか。①ここ数年でよくなったもの（5つまで選んで番号を記入してください）

25項目の市の施策（無回答を含めて26項目）について、「ここ数年でよくなったもの」は何か聞いたところ、「健康増進」が28.8%で最も高く、次いで「子ども・子育て支援」（19.9%）、「道路・交通」（15.1%）、「文化・スポーツ」（14.5%）、「計画的な都市づくり」（14.0%）、「地域医療」（11.7%）、「高齢者福祉」（11.2%）、「学校教育」（10.9%）、「環境負荷の低減」（10.5%）、「污水处理」（9.1%）の順で上位10項目が挙がっている。



図Ⅲ－58 ここ数年でよくなった市の施策

その他については、「全体的に改善されている」（4件）、「ごみ・廃棄物の処理」、「商業施設の整備」、「小・中学校の環境の改善」（いずれも3件）などが挙げられている。

表Ⅲ－２０ 「その他」の内容

「その他」の内容	
全体的に改善されている	4
ごみ・廃棄物の処理	3
商業施設の整備	3
小・中学校の環境の改善	3
公衆衛生・健康増進の対応	2
スポーツ施設の整備	2
全体的に悪くなっている、酷くなっている	3
よくなったものはない、特にない、実感できない	72
わからない	40
その他（1件のみの回答）	17
合 計	149

【性別／年齢別／居住地区別】（上位 10 項目）

性別で比較すると、「子ども・子育て支援」では女性（21.5%）が男性（17.8%）より 3.7 ポイント高くなっている。「道路・交通」、「地域医療」では男性（16.4%、12.9%）が女性（14.3%、10.8%）よりともに 2.1 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「健康増進」、「高齢者福祉」、「地域医療」、「汚水処理」では、70 歳以上（43.7%、19.8%、15.7%、14.3%）と 60～69 歳（37.3%、16.0%、13.7%、13.3%）が他の年齢に比べ高くなっている。

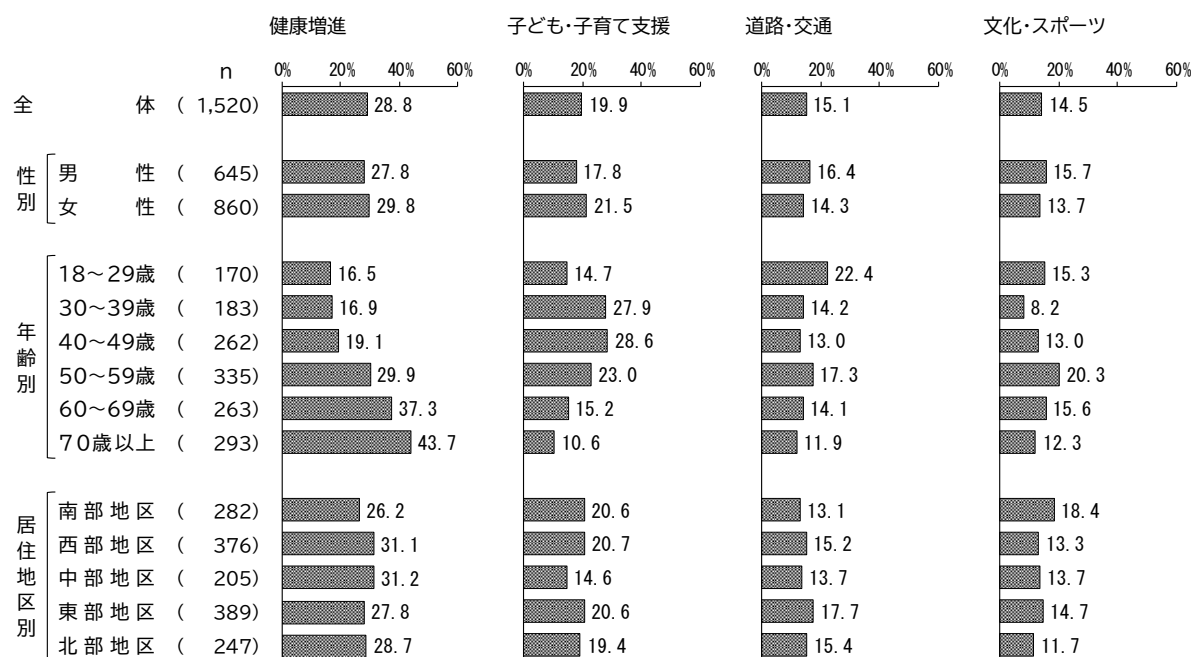
「子ども・子育て支援」では 40～49 歳（28.6%）、30～39 歳（27.9%）、50～59 歳（23.0%）が他の年齢に比べ高く、「学校教育」では 40～49 歳（17.9%）と 18～29 歳（16.5%）が他の年齢に比べ高くなっている。

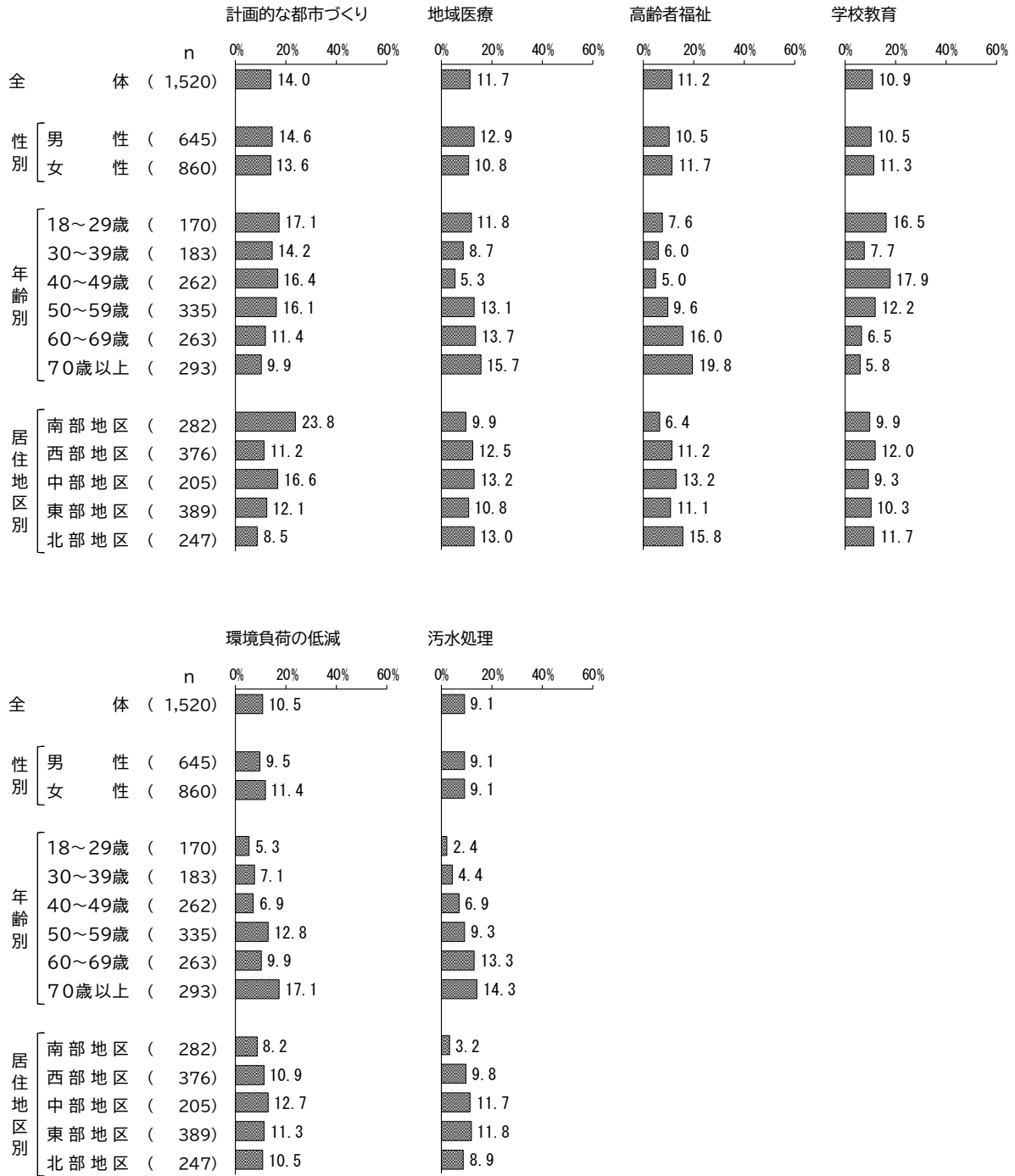
「健康増進」では、年齢が上がるに従い割合が高くなっており、最も高い 70 歳以上（43.7%）と最も低い 18～29 歳（16.5%）に 27.2 ポイントの差がある。

居住地区別にみると、「計画的な都市づくり」では、最も高い南部地区（23.8%）と最も低い北部地区（8.5%）で 15.3 ポイントの差がある。

「高齢者福祉」では、最も高い北部地区（15.8%）と最も低い南部地区（6.4%）に 9.4 ポイントの差がある。

「汚水処理」では、最も高い東部地区（11.8%）と最も低い南部地区（3.2%）に 8.6 ポイントの差がある。





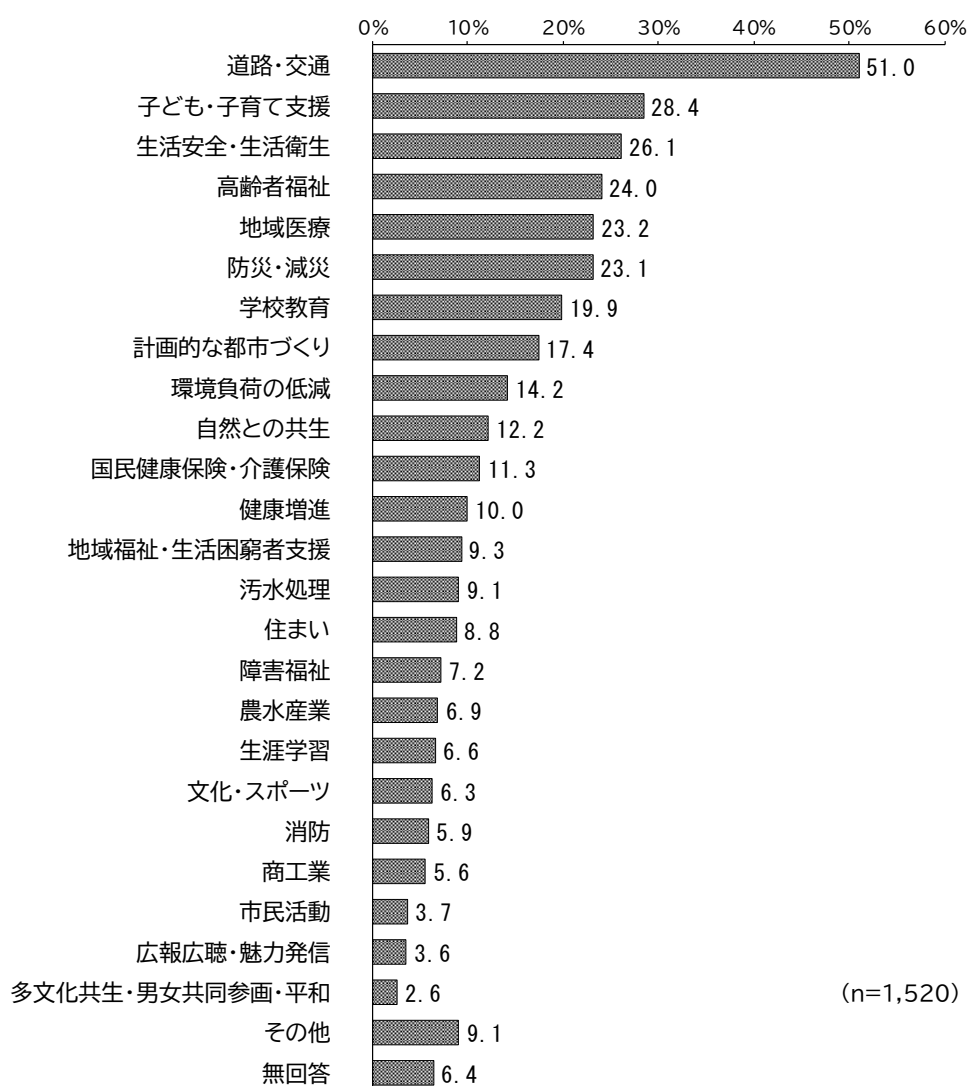
図Ⅲ-59 ここ数年でよくなった市の施策 上位10項目（性別/年齢別/居住地区別）

(2) 力を入れるべき市の施策

力を入れるべき市の施策は、「道路・交通」が最も高く 5 割超

【問15】次ページの「表 市の施策（25項目）」について、どのように感じていますか。②力を入れるべきもの（5つまで選んで番号を記入してください）

25 項目の市の施策（無回答を含めて 26 項目）について、「力を入れるべきもの」は何か聞いたところ、「道路・交通」が 51.0%で最も高く、次いで「子ども・子育て支援」（28.4%）、「生活安全・生活衛生」（26.1%）、「高齢者福祉」（24.0%）、「地域医療」（23.2%）、「防災・減災」（23.1%）、「学校教育」（19.9%）、「計画的な都市づくり」（17.4%）、「環境負荷の低減」（14.2%）、「自然との共生」（12.2%）の順で上位 10 項目が挙がっている。



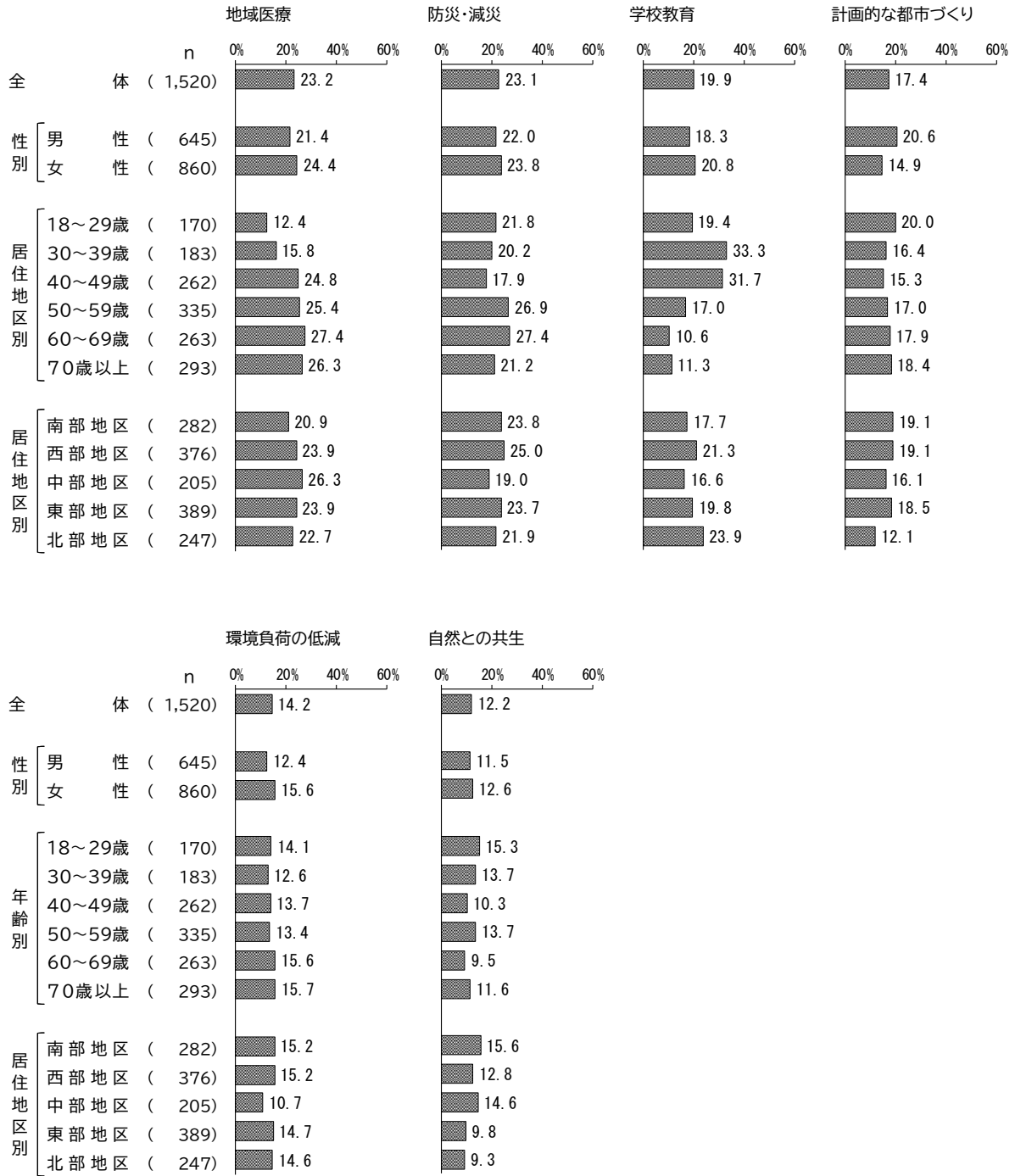
図Ⅲ－60 力を入れるべき市の施策

その他については、「道路・渋滞に関すること」(28件)、「都市計画・まちづくりに関すること」(18件)、「外国人・移民に関すること」、「治安・防犯対策に関すること」(ともに14件)、「税金・給付金などに関すること」、「高齢者・障害者・生活困窮者福祉の支援・手続きに関すること」、「ルール・マナー(自転車の運転・駐輪、路上喫煙、高齢者)に関すること」(いずれも12件)などが挙がっている。

表Ⅲ-21 「その他」の内容

「その他」の内容	件数
道路・渋滞に関すること	28
都市計画・まちづくりに関すること	18
外国人・移民に関すること	14
治安・防犯対策に関すること	14
税金・給付金などに関すること	12
高齢者・障害者・生活困窮者福祉の支援・手続きに関すること	12
ルール・マナー(自転車の運転・駐輪、路上喫煙、高齢者)に関すること	12
環境美化・環境負荷の低減に関すること	8
文化・音楽・運動等のイベントに関すること	7
バス・鉄道の改善に関すること	6
子育て支援・若者支援・女性への支援などに関すること	5
医療センターの移設に関すること	4
災害対策・防災に関すること	3
学校教育・施設・給食に関すること	3
病院(医療、受け入れ体制)に関すること	3
アンケートの電子化に関すること	2
図書館・生涯学習環境の整備、充実に関すること	2
特になし	7
わからない	6
その他(1件のみの回答)	16
(記載なし)	1
合 計	183





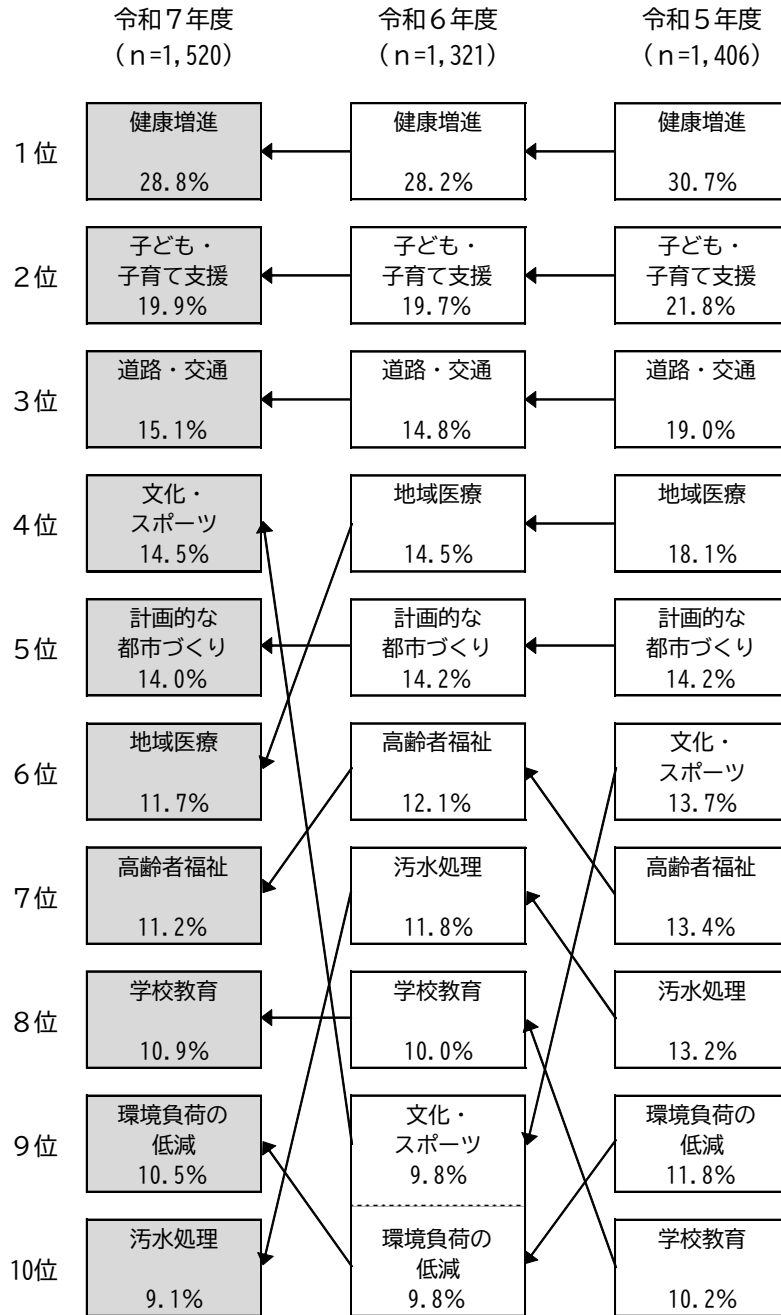
図Ⅲ-61 力を入れるべき市の施策 上位10項目（性別/年齢別/居住地区別）

### (3) 「市の施策について」概観

ここ数年でよくなった市の施策は、前年度から変わらず「健康増進」、「子ども・子育て支援」、「道路・交通」が上位

市の施策において「ここ数年でよくなったもの」の上位10項目を時系列で比較すると、順位の入替わりはあるものの、項目は令和6年度と変わっていない。また、上位3位は順位の入替わりはなく、「健康増進」が1位、「子ども・子育て支援」が2位、「道路・交通」が3位となっている。

「文化・スポーツ」は大きく順位が上がった一方で、「地域医療」、「高齢者福祉」、「污水处理」は順位が下がった。

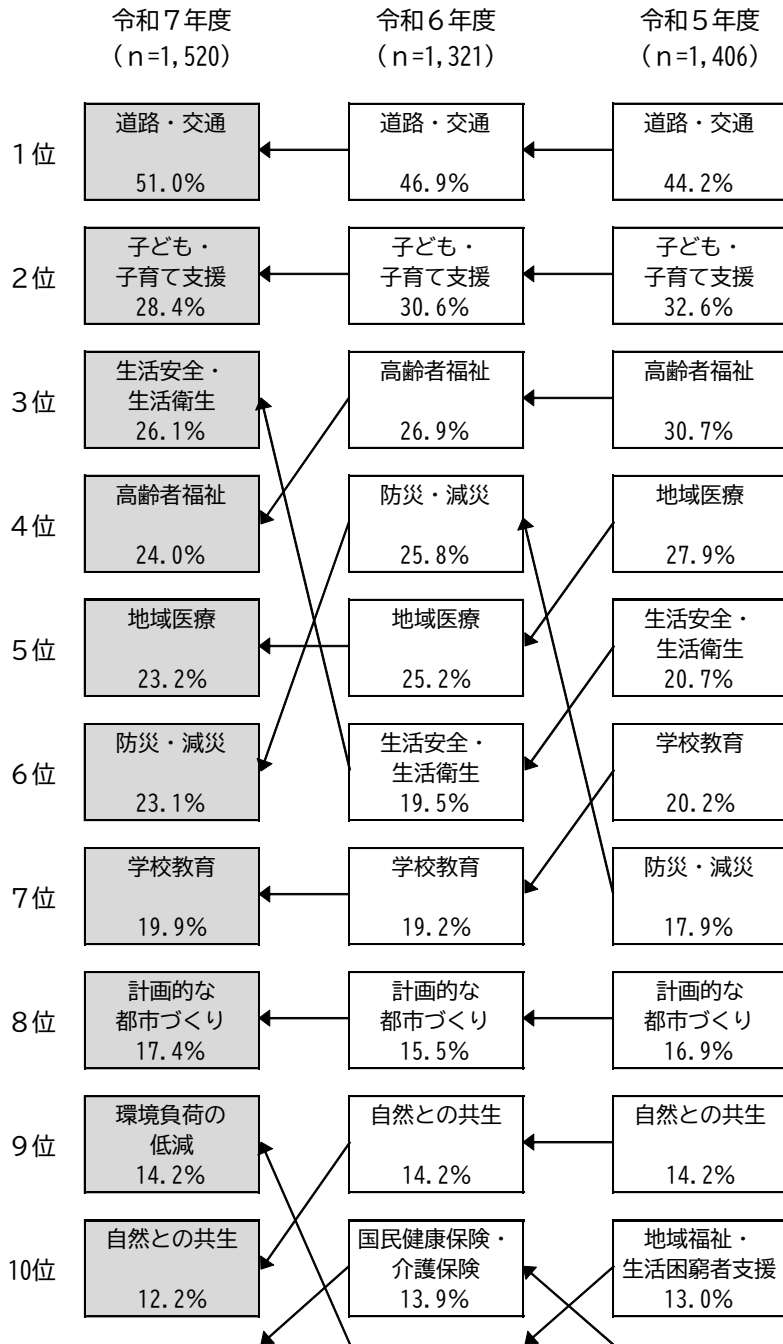


図Ⅲ－62 ここ数年でよくなった市の施策（時系列比較）（上位10項目）

力を入れるべき市の施策は、「道路・交通」、「子ども・子育て支援」、「生活安全・生活衛生」が上位

市の施策において「力を入れるべきもの」の上位 10 項目を時系列で比較すると、9 項目が令和 6 年度と変わっていない。また、上位 2 項目は順位の入替わりもなく、「道路・交通」が 1 位、「子ども・子育て支援」が 2 位となっている。3 位の「生活安全・生活衛生」は令和 6 年度と比べ順位が 3 つ上がった。

令和 6 年度の 11 位以下から上位 10 項目に入ってきた施策としては、9 位の「環境負荷の低減」があり、一方、令和 7 年度に 11 位以下に順位を下げた施策には「国民健康保険・介護保険」がある。



図Ⅲ－63 力を入れるべき市の施策（時系列比較）（上位10項目）

## 6. 自由意見

### (1) 自由意見のまとめ

自由意見については、496人から回答があり、回答内容を下表のとおり分類したところ、687件の意見が寄せられた。

1人の回答者が複数の意見を記入している場合は、それぞれの項目で1件、明確に良い意見と悪い意見が併記されている場合には、同じ項目で2件としている。

回答内容を分類し集計した結果は以下のとおりである。

表Ⅲ－２２ 自由意見のまとめ

項目	件数	構成比 (%)
道路・渋滞・歩道	136	19.8
がん検診・歯科受診・各種検診	91	13.2
税金・財政・政策等	34	4.9
保育・子育て	34	4.9
住みごこち	32	4.7
交通機関	30	4.4
市役所・フェイス・議会	30	4.4
病院・医療	29	4.2
教育・文化・スポーツ	24	3.5
自然・環境	23	3.3
商工業・農業・イベント	20	2.9
国際社会・外国人	20	2.9
まちづくり・都市計画	19	2.8
学校・学区	19	2.8
公園	17	2.5
治安・防犯	17	2.5
ごみ・リサイクル	15	2.2
アンケート関連	12	1.7
広報・HP・SNS	11	1.6
災害・防災	10	1.5
自動車・自転車	10	1.5
高齢者支援	8	1.2
雨水・上下水道	8	1.2
介護・福祉	8	1.2
障害者・生活困窮者支援	6	0.9
地域社会・自治会	5	0.7
たばこ	3	0.4
その他	16	2.3
合計	687	100.0

## (2) 自由意見の抜粋

自由意見の回答内容を分類した項目ごとに、主な意見を抜粋して示す。

### 【道路・渋滞・歩道】

- ・道が狭く歩きづらい。(すれ違いづらい。人とも車とも。危ない) (女性・18～29 歳)
- ・国道 14 号線の渋滞を解消してほしいです。(女性・40～49 歳)
- ・北本町やイオン船橋店がある山手周辺、夏見などとにかく道が狭い。道を広くして歩行者や自転車が安全に使えるようにしてほしい。(女性・50～59 歳)
- ・千葉県第 2 の都市として発展しているのはよいのですが、もっと道路整備に力を入れてほしい。特に夏見坂下の歩道は歩いていて危険を感じるほどの状況です。(男性・70 歳以上)
- ・成田街道の道幅が狭くバス、トラック、人、自転車、バイクと危険だらけ。道の幅と人口が比例していない。(女性・70 歳以上)
- ・渋滞がひどすぎると感じます。すぐに解消できるようなものではないことも理解していますが、何とか取り組んでいただけると助かります。(女性・30～39 歳)
- ・田喜野井 6 丁目～国道までの歩道(シャトレゼ、ファミマ、マルエイ付近)が一人分の幅しかなく、非常に危険です。早急に歩道(できれば自転車用道路も)を整備していただきたい。(男性・30～39 歳)
- ・船橋駅南口・北口周辺の交通渋滞解消。(男性・70 歳以上)
- ・埼玉県八潮市の道路陥没事故のような痛ましいことが起こらないように道路整備をよろしくお願いします。(女性・50～59 歳)
- ・大きな道路だけでなく抜け道となっている場所も車でいつも混んで時間がかかる。自転車専用のレーンも狭い。とにかく毎日よくなる道路事情に不安を覚える。(男性・70 歳以上)
- ・津田沼駅(船橋方面)に自転車で線路を横断できる道がほしい。(男性・30～39 歳)
- ・交通渋滞が緩和されたら、住みごこちよくなると思うので、市場通り等幹線道路に関して対策をしてほしい。(女性・50～59 歳)
- ・道路に凹凸が多く、非常に歩きづらい。歩道と車道の段差が危ない。(女性・70 歳以上)
- ・船橋駅北口から市の運動公園や市の霊園につながる道路の渋滞がひどい。(女性・70 歳以上)
- ・道路の整備(自転車道も含む)を早急に行ってほしい、渋滞を少し緩和してほしい。(女性・50～59 歳)
- ・歩行者・自転車・自動車が安全に通行できる道路整備。(特に山手地区・ゴルフ練習場周辺)(男性・60～69 歳)
- ・道路が狭く、自動車や歩行者や自転車が行き交っているので、道路状況の改善と渋滞の解消を強く望む。(男性・50～59 歳)
- ・夏見台から船橋駅へ向かう道路が混雑している。車利用で 10 分で着く所、渋滞していると 1 時間近くかかる。小さい子どもがおり、最寄りの塚田駅までは徒歩で 20 分。急勾配の道をベビーカーで押すと危険があり、バス利用必須なため、整備してほしい。船橋駅までも道が狭く、歩道がない所もあり大変危険。本当に早急にどうかして下さい。困っています。ひかれそうです。家を建てるなら、まずは道路の整備を宜しく願いいたします。(女性・18～29 歳)
- ・塚田駅～新船橋駅間の線路沿いの歩道や踏切を広くしてほしい。(女性・30～39 歳)

- ・道路交通の面で慢性的に起こる渋滞が少しでも解消されるとよいと思っています。(女性・40～49歳)
- ・駅前(南口)タワマン建設に伴い、交通の混雑が予想されるので、対処してほしい。(女性・60～69歳)
- ・国道296号、357号、県道8号、京成線沿線部の慢性的な渋滞の対策に期待します。(男性・18～29歳)
- ・道が狭く、歩道に車が進入してきて大変危険。何度もひかれかけた。夫は事故にあった。道を早急に広くする政策を期待します。(女性・30～39歳)
- ・古和釜の消防前の道路が細くて、もう少し広がることができると、より安心できると思います。(歩道も狭くて危険)(女性・40～49歳)
- ・道路整備に力を入れて頂きたい。道が狭い、慢性的な渋滞の改善に努めてほしい。(男性・50～59歳)
- ・混み合う道路が多いので道路整備をしてほしい。(女性・40～49歳)
- ・歩道の整備(広くて平らな歩道)に期待をしています。(女性・50～59歳)
- ・いつまで経っても進まない道路整備。(西習志野～飯山満間)(男性・60～69歳)
- ・周辺の道路が混み過ぎて常に渋滞しているため、市外から自宅に帰る際、時間が異常にかかる。道路整備をお願いしたい。(男性・50～59歳)
- ・船橋市内は一步通りに入ると、車がすれ違うのが困難な道路が散見される。何とかならないでしょうか?(男性・30～39歳)
- ・道路が狭くて渋滞が発生してバスの遅延もあり駅に辿り着かない。とにかく渋滞をなんとかしてほしい。(女性・40～49歳)
- ・行田方面からイオン船橋に行く道を広くしてほしい。自転車があると渋滞している。(女性・40～49歳)
- ・市全体を通して道路が狭く、車で走りにくいです。混雑も多い。(女性・18～29歳)
- ・「住みごころ」については道路の整備につきます。幹線道路、生活道路ともにぜい弱すぎます。片道2車線は絶望的、右折レーンすらない。自転車レーン路側帯もなく国道でさえ歩道がない。慢性的な渋滞での経済的損失、住民のあきらめ感や歩行者の危険度の高さはやはり異常です。都心から近いとか鉄道路線が充実しているとか人口が増えているとか言われている裏で、道路事情の悪さは実生活者にとって大きなマイナスポイントとなっています。(男性・60～69歳)
- ・道が狭く(交通量が多いのに)渋滞することが多いので広くしてほしい!(男性・40～49歳)
- ・自転車用道路を増やしてほしい。(男性・50～59歳)
- ・道路の渋滞を何とかしてほしいです。(女性・60～69歳)
- ・道路整備に力を入れてほしい。自転車が走れる幅の道路を。(女性・18～29歳)
- ・国道14号の歩道の整備。(西船橋駅前→本町周辺)(男性・60～69歳)
- ・人口増加に伴って、道路の安全性が十分に保たれなくなっていると感じる。自宅前で数年内に2件、そのうち1件では家屋に被害がありました。(男性・30～39歳)
- ・京葉道路からの振動で家が揺れます。個人ではどうすることもできません。振動対策をお願いしたいです。(女性・40～49歳)
- ・南船橋エリア(特にらぽーと周辺)の渋滞を解消してほしい。(男性・30～39歳)
- ・自転車が車道を走行するのは危険と感じる所が多いので整備してほしい。(女性・40～49歳)
- ・テニスをしに、グラスポまでの法典あたりから馬込町まで道(59号線)の道路、電動自転車でいきますが、本当にひどい!危なくて、恐ろしいです。(女性・70歳以上)

- ・歩きにくい道路が多数ありますので改善願いたい。通り抜け不可なのによく車が入ってきます。標識をはっきり！（女性・70歳以上）
- ・道路が昔のままで！電柱がとび出したりして狭い。全く力を入れてないのがわかる。（男性・50～59歳）
- ・自転車用の道路整備をしてほしい。来年から規制が厳しくなって自転車に乗っている人の死亡事故が増えそうのため。（男性・18～29歳）
- ・道路、歩道が狭い。渋滞が異常（他県に比べて）（男性・50～59歳）
- ・船橋駅はターミナル駅なのに道路が狭く汚い。（特に大通りから一本入ると）（女性・40～49歳）
- ・通学路に横断歩道や信号がなく、心配な道がある。道も細い。整備してほしい。（女性・30～39歳）
- ・木下街道が狭い。昔、自転車でぶつかって車道中央に投げ出された。広くして下さい。（女性・18～29歳）
- ・船橋駅北口前に買い物へ行く時、車道を走るのがこわい。片道に一部自転車レーンを設置してもらえないだろうか？来年から困ってしまう。（女性・60～69歳）
- ・道路、歩道が狭すぎます。ミラーも足りていないと思います。（女性・40～49歳）
- ・住民が増えている現状では、道路幅が狭く感じるようになりました。（本中山4丁目）（女性・40～49歳）
- ・来年から、自転車等の取り締まりが厳しくなるが、道路の整備が追い付いていない所もあると感じる。更なる整備を望みたい。（男性・60～69歳）
- ・歩道が狭すぎたり、ガタガタで段差があったり、ベビーカーや車イスの方は大変なのではないか？と少し心配になります。（女性・50～59歳）
- ・道路（歩道）が凸凹で歩きづらい所が多い。年代や立場によってそれぞれ要望は異なってくると思いますが、何より安全で利便性が高く、インフラ等も整備されたまちでありますように。（女性・70歳以上）
- ・成田街道の前原駅～薬園台駅までの歩道と自転車道を作してほしい。歩道が狭すぎて危ないの。（女性・50～59歳）
- ・安心して歩ける歩道を増やしてほしい。高速道路出入り口付近の渋滞緩和を望む。船橋市内は一車線道路ばかり。（女性・30～39歳）

#### 【がん検診・歯科受診・各種検診】

- ・「尿によるがん検査」を最近よく見ますが、料金が高くて行く気になりません。半分でも市で負担していただける時代が来れば、よいと思います。（女性・50～59歳）
- ・「がん検診」「歯科受診」をクーポン券で受診できることはありがたいです。同時期に発送するならまとめて送ってください。数日で2通届くと、病院の予約がしにくいです。まとめて送って下さればまとめて予約、受診できます。本当に健康増進に力を入れたいのなら、考えてほしいです。（女性・40～49歳）
- ・子宮頸がん、乳がん検診1年に1度にしてほしい。胃がん検診も40歳代から胃カメラなど選べるようにしてほしい。（女性・40～49歳）
- ・「がん検診」期限なしはどうか。（女性・40～49歳）
- ・「がん検診」クリニックで受診しましたが、何の連絡もなく閉院。9月の結果の予約は不可になりました。どこに行けば…。（女性・50～59歳）

- ・マンモグラフィの検査はやめてほしい。他の方法で行ってほしい。(女性・70歳以上)
- ・かかりつけ歯医者(クリニック)は半年毎にリマインドはがきをくれるので定期的な受診が継続できている。他の歯科医院もやったらいいと思う。(市で郵便代を補助したらどうか)(男性・60~69歳)
- ・がん検診、歯科受診1年に1回やってほしい。(女性・60~69歳)
- ・引っ越してきてどこの歯科がよいかわからず定期受診をしていないので、歯科ごとの特徴や強みなど一覧で分かるものがあるとよい。(女性・30~39歳)
- ・検診バリウムだと前回体調が悪くなったので、胃カメラをしたいと思い市役所に電話しました。担当の方が「例外はありません」の一言だけだったので、もう少し親切になってくれてもいいのにな…とは思いました。自費で胃カメラは高額なのでまだ躊躇しています。(女性・40~49歳)
- ・がん検診、人間ドックのように一部市が負担してくれる定期歯科健診があってもよいのではないのでしょうか。がん検診は全額自己負担(健康保険利用)しています。(男性・70歳以上)
- ・がん検診について。40歳以上ですが、乳がん検診で乳腺が濃いため結局エコーをしなければならぬのでエコーがあれば助かります。(女性・40~49歳)
- ・乳がん検診は、隔年ではなく毎年にしてほしいです。(女性・40~49歳)
- ・検診は希望者のみオンライン申請にしていだけると、健康診断でやったのにチケットがもつたないな…と思わなくて済みます。(女性・30~39歳)
- ・「がん検診」や「健康健診」など予約が電話なのが予約が取りにくい原因だと思っています。ウェブで予約が取れるシステムを作してほしいです。(女性・50~59歳)
- ・歯科受診の市のサポートが充実していただけるとありがたいです。(女性・50~59歳)
- ・乳がん検診について私が30代の頃はマンモ対象、40代になり30代はエコー対象に…。マンモでは真白で適応されず実費でエコーになるのが面白くないです。(女性・50~59歳)
- ・がん検診の受診期間を年度内など期間を長くしてほしい。仕事と子育てでタイミングを逃すと受診できない。(女性・40~49歳)
- ・検診通知は届くが、病院の受け入れは最悪です。もう少し指導してほしいです。(男性・60~69歳)
- ・歯科健診についても、がん検診と同じように年1回等、無料や500円くらいで検診を受けられる制度があると助かります。(女性・40~49歳)
- ・若い人たちにももっと検診に力を入れてほしい。(女性・30~39歳)
- ・2年ごとでも安価に診てもらえるのは続けてほしいが、検査方法については見直してほしい。バリウムいらぬから胃カメラを、マンモだけでなくエコーも。(女性・50~59歳)
- ・歯科受診について、定期検診の大切さは分かっていますが、何かきっかけがないとなかなか足が向きません。少し過激な啓発をしたらよいと思います。(放置したらこんなにひどくなりますよと分らせるための写真を載せるなど)(男性・50~59歳)
- ・通院が船橋市内よりも津田沼の方が行きやすい(歩いてでも行ける)ので、市をまたいでも検診が受けられる様にしてもらえると助かります。(女性・50~59歳)
- ・がん検診が事前登録などなく、検診票を郵送してくれるので、楽で助かりました。(女性・18~29歳)
- ・がん検診の受診券(500円)は続けてほしいです。(女性・50~59歳)
- ・検診は無料にしてほしい。(男性・60~69歳)

- ・胃がん検診で胃カメラを寝ている間に終わる麻酔で受けられる病院があればよいのにと、いつも思う。バリウム検査はしんどいので。(女性・40～49歳)
- ・歯科受診の案内がほしい。(男性・18～29歳)
- ・市のがん検診について。産後ケアは全ての産婦が受けられるよう検討してほしい。(女性・60～69歳)
- ・市の健康診断で補助される人間ドックの料金をもっと補助してほしい。心電図も入れてほしい。(女性・70歳以上)
- ・健康診断時、腫瘍マーカー検査すれば、がんの早期発見に繋がるのではないか。(不明・不明)
- ・胃カメラについて、麻酔ありで受けられたら、もっと苦痛がなく受ける方が増えると思われる。(女性・50～59歳)
- ・検診を専門的にできるセンターがほしい。(女性・60～69歳)
- ・眼科検診の補助がほしい。受診券など。(女性・40～49歳)
- ・全ての人のがん検診、健康診断、歯科健診を受けられるようにしてほしい。正社員として就職していないフリーターやいわゆるニートは年1回の健康診断を受ける場、機会がないのではないか。どの世代ももれることなく健康でいられるようにしてほしい。(女性・50～59歳)
- ・がん検診で制約がある場合、説明を記載してほしい。(男性・70歳以上)
- ・歯科健診を5年毎などでよいので、がん検診同様に補助していただきたいです。(男性・50～59歳)
- ・歯科健診の対象を増やしてほしい。(女性・50～59歳)
- ・乳がん早期発見の為、がん検診、乳がん検診、マンモと超音波、毎年両方を無料にしてほしい。(女性・60～69歳)
- ・乳がん検診を毎年受けられるようにしてほしい。歯科健診は頻度を増やして、市内の医院であればどこでも同じ費用で受けられるようにしてほしい。(女性・50～59歳)
- ・会社員などの社会保険加入時のがん検診、歯科健診は不要。(男性・60～69歳)
- ・高齢者の定期検診で救われました。感謝しています。(男性・70歳以上)
- ・歯科健診。全員が1～2年に一度状態をチェックしてもらえるようにしてほしい。(女性・18～29歳)
- ・検診は本当にありがたい。早めにみつける事ができた。ありがとう。(男性・50～59歳)
- ・自分自身が4年前に卵巣の病気で卵巣を両方とる事になり、卵巣の検診があったら、よかったですと思いました。がん検診に。(女性・50～59歳)
- ・検診できる病院を自由に選べるようにしてほしい(男性・40～49歳)
- ・生活は、市の境を意識していません。がん検診のクーポンを近隣他市でも使える様にできませんか？北総白井病院なんて敷地半分船橋市ですよ！?(女性・60～69歳)
- ・船橋市が実施しているがん検診の中に歯科受診も入れてほしいです。お願いします。(女性・40～49歳)
- ・がん検診、血液等で検査できないですか。毎年、特に大腸がん検査で苦勞している(男性・70歳以上)
- ・65歳を迎えてから、毎年健康診断、予防接種の案内がきてとても受診しやすく助かっています。(女性・70歳以上)
- ・「歯科受診」各種保険可能にしてほしい。年金では、支払えない。(女性・60～69歳)
- ・がん検診、特に大腸と胃、脳は助成金があるともっと検診する人が増える。(女性・50～59歳)
- ・乳がん検診のマンモグラフィが痛くて辛いのでエコー検査にしてほしい。(女性・60～69歳)

- ・ 検診の期限を1年にしていただけると助かります。年度末は忙しく検診ができないことがあるので。(女性・40～49歳)
- ・ 歯科受診チケットとかあったらよいと思います。あと料金にかなりバラツキがあると思う(歯科医療)。(女性・40～49歳)
- ・ がん検診に行ける病院が市川市など他市も選べるようにしていただけるとうれしいです。難しいと思いますが、すみません。(女性・40～49歳)
- ・ 若い人に検診をすすめるならばその必要性をアピールすべき(その他・18～29歳)
- ・ 歯科健診の間隔はもう少し短くてもいいのでは?(男性・50～59歳)
- ・ 大腸内視鏡検査ももう少し気軽に受けられるよう補助金などの対策がほしい。(男性・40～49歳)

#### 【税金・財政・政策等】

- ・ 全ての施策において一番望むのは市の財政健全度の上昇です。無理な施策は止めて、長期的に健全な市になる事が一番の望みです。(男性・60～69歳)
- ・ このままよりよくなるように取り組んでいただければと思います。(男性・50～59歳)
- ・ 予算は大切に使ってください。(男性・50～59歳)
- ・ 現役で頑張っている人のことをもっと考えてください。税金を安くするとか!(女性・50～59歳)
- ・ 夫が会社を経営しておりますが、コロナ期は船橋市からの補助等が全くなく、東京都との差を痛感しました。(女性・40～49歳)
- ・ 生活がよくなったと感じたことが一度もない。住民税に見合った利便性を高めてほしい。(男性・40～49歳)
- ・ 少年～青年～中年～老年、各世代がちょっとした幸せを感じられるようなまちづくり、行政サービスを望みます。予算編成の際は、頭の片隅にでも入れておいてください。(男性・50～59歳)
- ・ 減税して下さい。(男性・50～59歳)
- ・ 習志野1丁目だが、地区は習志野台に組み込んでほしい。(女性・60～69歳)
- ・ 住宅購入時、子育て世代の補助金を手厚くしてほしい。(男性・40～49歳)
- ・ 年金未受給で収入が減って、社会保険にも入れず、単身の住居に対してもう少し考えてほしい。(女性・60～69歳)
- ・ 財政の見直し、予算の考え方をもっと真剣に行ってほしい。自分のお財布で考えた時に、本当にそういう使い方をするのか?現状に上乘せばかりせず、常に見直しも検討して下さい。(女性・50～59歳)
- ・ 食品の買い物、通院など八千代市へ行くことが多く、PayPayのキャンペーンなど船橋市内限定のものは利用できない。船橋日大前在住。(女性・60～69歳)
- ・ 受給できる補助金について明確にしてほしい。(男性・40～49歳)
- ・ 持続的、長期的な施策・まちづくりを期待。(男性・18～29歳)
- ・ 国民健康保険料、介護保険料を下げしてほしい。年金生活者にとって負担が大きい。(男性・60～69歳)
- ・ エスカレーターの右側を歩く人が多くて危ないです。左側だけ長蛇の列になっているのも効率が悪いです。1人用のエスカレーターを導入するか、条例でエスカレーター上を歩くことを禁止してほしいです。(女性・30～39歳)

- ・森林環境税、譲与金について、隣市（市川市、松戸市）などは使用方法について、工夫されているようですが、船橋市では話が聞こえない。方針、施策はいかがなものか？（男性・70歳以上）
- ・物価高対策など、市民が生活に困らないよう、対策の強化も願います。（不明・不明）
- ・コロナ禍における給付金等の対応には大変助かりました。（男性・70歳以上）
- ・東京都内、他市に比べてサービスが見えてこない。豊かな市なのに残念です。期待しています。（男性・60～69歳）
- ・市県民税に加えて年金、さらに収入の2割以上もの健康保険料を取られる意味がわからない。保険証は要らないのでいつでも返納します。（男性・40～49歳）
- ・「人もまちも輝く笑顔あふれる船橋」とてもよい理念だと思います。この理念のもと一貫した施策が大事だと考えます。他所から押し付けられた同調圧力による施策に税金を使うのではなく、この理念のもと、船橋市民一人ひとりが社会の担い手である自覚を促し、船橋市に適した施策を行ってください。（女性・50～59歳）

#### 【保育・子育て】

- ・保育園や幼稚園の定員がいっぱいで子どもを預けることができない状況をすぐに改善していただきたいです。（男性・30～39歳）
- ・船橋に引っ越してきましたが、都内へ引っ越すことにしました。引っ越し先の自治体と比較すると、不妊治療への助成もないですし、出産一時金も安く、その点からしても子育てをしたいと思えませんでした。（女性・18～29歳）
- ・子どもの室内の遊び場（支援センター）がある場所が偏っているのもう少し増やしてほしい。（女性・30～39歳）
- ・子育てに力を入れてほしいです！（女性・40～49歳）
- ・待機児童問題を早急に解決してほしいです。（人口が増えているのに保育園、小学校がパンクしています。働きたくても働けません）働けないのが苦痛、メンタルがおかしくなりそうです。（女性・40～49歳）
- ・子育てに力を入れてほしい！（男性・60～69歳）
- ・子持ちの共働きなので、船っ子を朝8時から開所してほしいです！（17時までには帰るのでルームでなくていい）（女性・40～49歳）
- ・保育園待機児童ゼロにしてほしい。都内の子育て支援の充実がうらやましいので、船橋市も積極的に取り組んでほしい。（女性・30～39歳）
- ・現在0歳の娘がおりますが、一時預け保育の補助や割引があると嬉しいです。（女性・18～29歳）
- ・子育て支援センターへのアクセスが駅からも遠く、バスでも行きづらい。フェイスの中などにあるとすごく助かります。（男性・30～39歳）
- ・子どもの医療費の負担を0円にしてください。東京都との格差がどんどん大きくなっており、市民数やレース場等、財源はあるはずです！（女性・不明）
- ・子どもの給食費無償化してほしい。市川市がしているのになぜ船橋市ができないのか。（女性・30～39歳）
- ・市の施策として他市と同様、給食費を無償にしてほしい。（男性・40～49歳）
- ・子育てしやすいまちにしてほしい。（男性・30～39歳）
- ・子どもの医療費無償化、給食費無償化についてもっと考えてほしいです。学童の待機児童が多くて入れないのは困る。仕事↔学童。どちらが先に決まっても困る。（女性・40～49歳）

- ・子育て支援が豊かになりすぎる一方で、今まで苦勞してきた旧子育て世帯は高校、大学になっても負担が大きすぎる。(女性・50～59歳)
- ・子ども医療費、給食費無償化などが近隣と比べて弱いので、力を入れてほしいです。(女性・40～49歳)
- ・子どもが保育園に通っていますが、保育士の不足という問題もありそうです。他の市が行っているように、保育士の待遇改善に補助金を出す等は考えられていないのでしょうか？(男性・30～39歳)
- ・無料で幼児(未就学児)が遊べる施設がほしい。私はひとり親(子は4才)ですが、自分が休日にひとりで過ごせる時間がほしい。休日に子どもを預けられる場所。(女性・30～39歳)
- ・子育て中の身としては子育てしやすいと感じません。(女性・40～49歳)
- ・0歳児保育料を無償化お願いします！(男性・18～29歳)
- ・子ども食堂の補助を増やして、廃棄食材→子ども食堂へ。更に空き家を利用してみんなで子どもを育てる市へ(男性・60～69歳)
- ・東京都をならった子育て支援をお願いしたいです。(女性・30～39歳)
- ・小学校の放課後ルームの仕組みや校内教育支援センターの設置など、心強く有難いです。(女性・40～49歳)
- ・子どもに対する支援を今以上に手厚くしてほしい(男性・30～39歳)
- ・市川市や都内のように子育て支援センターなど子どもを遊ばせることのできる、きれいな施設があると嬉しいです。(女性・30～39歳)
- ・子育て支援について、父親の育児うつ(職場と家庭の板挟みで心の内を相談できる場所がない)対策も必要だと感じます。ご検討お願いします。(女性・30～39歳)

#### 【住みごこち】

- ・周辺の自治体に比べ、子ども支援があまりに手薄で転居を予定しています。もう少しどうかしっかり住みにくい現状に対して危機感を持ってほしいです。(女性・30～39歳)
- ・故郷が田舎のせいか、また年齢を重ねたのか適度に都会で緑豊かで大変生活しやすいと思います。(男性・30～39歳)
- ・生まれてから64年間船橋に住んでいます。大きな災害もなく安心して住めるところがよいと思います。(女性・60～69歳)
- ・住みごこちはよいです。(女性・30～39歳)
- ・皆様のお力を借りて居心地よく住みごこちよく暮らしています。感謝しています。(女性・50～59歳)
- ・今の南本町県営住宅(改良住宅)に入って早や50年近くなるので、できればこのまま住んでいきたいと思っている。(男性・70歳以上)
- ・「住みごこち」のよい「まちづくり」。いろいろな年齢の人たちの話しを聞いて施策を考えて下さい。(男性・60～69歳)
- ・たくさん施設があり、住みやすくベストの市です。(男性・70歳以上)
- ・「住みごこち」は悪くないです。道路事情がもう少しよくなれば、もっと住みやすくなると思います。(女性・60～69歳)
- ・「住みごこち」ランキング上位入選を期待します。(男性・70歳以上)
- ・数年前から渋滞の度合いがひどくなっている。住みにくさを感じている。(女性・30～39歳)

- ・これからも船橋市が住みやすいまちであり続けてほしいと思います。安心して住めるまちを！  
(女性・70歳以上)
- ・住みごちはよくなって来ました。(女性・70歳以上)
- ・「住みごち」について船橋市は、65万人の都市であるがために、人と人とのつながりが希薄に感じる。PTAでのつながり、自治会でのつながり等、わずらわしく思う方が多く、地域をもっと活性化できたら、もっと住みやすい地域になると思う。私ももっと愛着を感じられるのではないか。(女性・50～59歳)
- ・こんな私に金かけないで他のモノに力を入れてほしい。住みやすいまち、子育て世代にやさしいまちになることを願います。(男性・30～39歳)
- ・5年ほど船橋からはなれていた時期があるのですが、戻ってみたら本当に住みやすいと思っています。(女性・30～39歳)
- ・船橋市内とはいえ、栄えている所とすたれてしまっている所の差が大きくなっていて、住みごちに差がある。(女性・40～49歳)
- ・住みごちの悪さは、これから先も変わらないと思う。船橋市に越して後悔している。(男性・70歳以上)
- ・就職を機に船橋に越してきて10年以上になりますが、非常に住みやすい、親しみやすいまちで愛着を持っています。これからもできる限り住み続けたいです。(女性・40～49歳)

#### 【交通機関】

- ・船橋市は交通、買い物にとっても住みやすい所でよいと思います。(女性・70歳以上)
- ・車がないと生活しづらい所なので、それが改善されたらすごくよい。若い人たちが引っ越してくるような住みやすいところになればいいな。(女性・30～39歳)
- ・市民が都心に気軽に行き来できるように東葉高速鉄道の運賃値下げに本格的に取り組んでほしい。またその経過を公表してほしい。(男性・70歳以上)
- ・各駅の構内清潔化などの整備。(切符売り場、改札のホコリ、ホームの糞等ないようにクリーン化を目指す)(女性・70歳以上)
- ・上山地域は駅から遠く、高齢者には買い物が大変になっています。馬込沢駅か塚田駅にまわって行くようなコミュニティバスを是非出してほしい。①馬込沢→啓明高校→塚田、②馬込沢↔啓明高校など上山町を通るバスを出してほしい。高校生も利用できる所以利用度は高いと考えています。是非実現して下さい。(女性・70歳以上)
- ・東葉高速鉄道高すぎる。もっと安くするべき。(男性・40～49歳)
- ・免許返納に伴い、巡回バス等の交通機関の充実を希望します。(男性・70歳以上)
- ・市川市で走っているコミュニティバスのような誰でも利用できるバスを走らせてほしいです。  
(男性・50～59歳)
- ・医療センターへの交通(バス)の不便を感じます。(女性・70歳以上)
- ・京成バス田喜野井線が便を減らしました。船橋市の補助でできたバス路線だと思っています。とても不便になっています。元に戻してほしいです。(女性・60～69歳)
- ・バスと電車のアクセスがしやすい。(女性・50～59歳)
- ・病院へ行きやすい交通支援、バスの無償化。(男性・40～49歳)
- ・めぐりんバスを通してほしい。(さつき台→三咲駅までのめぐりんバス)(女性・70歳以上)
- ・東武野田線が5両編成になり通勤時の混雑がひどくなったので改善してほしいです。(女性・40～49歳)

- ・老人が多いのにバスの路線が充実していない。(女性・50～59歳)
- ・船橋市の人口増加で駅ホームや改札出入り口が狭い駅がありスムーズに通勤通学ができないです。特に東武線馬込沢駅、船橋駅です。どうか対策を考えてほしいです。(女性・40～49歳)
- ・公共バス減少でお年寄りの行動が減りつつあるのでは？(男性・40～49歳)
- ・武蔵野線の本数を増やしてほしいです。(女性・30～39歳)
- ・東葉高速鉄道の運賃を安くすることで、より一層公共交通機関の充実度が高くなると思います。(男性・18～29歳)
- ・人手不足が深刻な公共交通機関の補助を実施してほしい。(男性・40～49歳)
- ・東葉高速鉄道の値下げ。(女性・18～29歳)
- ・電車賃が高く都心に出られない。北総線を安く。(男性・50～59歳)
- ・南船橋駅の改札を増やしてほしい 帰宅時に混んでいると大変不便。(男性・18～29歳)
- ・東葉高速鉄道の運賃が高すぎる状態が長すぎる。(女性・30～39歳)

#### 【市役所・フェイス・議会】

- ・市民のため船橋をよりよくするというお仕事これからも頑張ってください。(女性・70歳以上)
- ・ステップアップあるのみ。市民とともに行政もがんばれ！(女性・70歳以上)
- ・男性市長でダメなら女性市長にしてほしい。いろいろと変わってくると思う。(女性・40～49歳)
- ・24時間365日対応する窓口の開設。(女性・60～69歳)
- ・船橋市議会議員の報酬が高すぎる。他地域の議員報酬は600万円位が平均と確認している。1000万円超の船橋市議報酬額は異常であり、是正が必要と思料。市議会を見に行ったことがあるが、うなだれて寝ている市議が何人もおり、とんでもない。やめてほしい。(男性・50～59歳)
- ・いつも市のためにたくさん動いていただいてありがとうございます。(女性・30～39歳)
- ・船橋の役所の方々の対応があまりよくありません。丁寧さが欠けてますヨ。(女性・70歳以上)
- ・市役所の人は皆、親切で丁寧でありがたい。(女性・50～59歳)
- ・日頃から市民のためにご尽力ありがとうございます。(女性・70歳以上)
- ・公園や道端のごみ拾いをしている人が要望を伝えると役所の人にクレーマー扱いされるとの事。市民の声を真摯に受け取り対処してほしい。(女性・60～69歳)
- ・市長さんはじめ、職員の方々のご苦勞に感謝致します。(男性・60～69歳)
- ・住みやすいまちです。市の職員の皆様に感謝申し上げます。(男性・30～39歳)
- ・必要に応じて市役所等にTEL質問をさせていただいております。いつもの確なご対応をいただき満足です。(女性・60～69歳)
- ・松戸市長様をはじめ、船橋市がとても大好きです。終の住に船橋市、とても幸せでございます。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。ありがとうございました。(女性・50～59歳)
- ・市民から尋ねないと教えてくれないのは困る事が多い。もっと、市民の声を聞いて工夫ができるのでは？(男性・40～49歳)
- ・各出張所と連絡所を増設するか、または連絡所の取扱い業務の内容をもっと多くしていただければ有難い。(男性・70歳以上)
- ・住みやすく船橋市民が誇りに思えるような市にしてください。(男性・30～39歳)
- ・職員のみなさん、いつもありがとうございます。(男性・50～59歳)
- ・問い合わせ等はAIへ置換し、人員削減とコスト低下をめざしてほしい。(男性・50～59歳)
- ・市長の多選は制限すべき。(男性・70歳以上)

- ・船橋市をもっとよくなるよう、毎日がんばっていただきありがとうございます。(女性・50～59歳)
- ・ビジョンをもって市政に臨んでください。(男性・18～29歳)

#### 【病院・医療】

- ・総合病院が人口に対して少ない。(女性・70歳以上)
- ・メディカルタウンは低湿地帯で地盤の不安があり、またほかの予算を減額して予算を回すのも反対です。(女性・60～69歳)
- ・中堅の総合病院がどんどん縮小されて肺炎にも対応してくれなくなりました。万が一のために行ける病院が近くにあってほしいです。(女性・70歳以上)
- ・各地域の医療施設の強化(偏りが無いよう)。(女性・70歳以上)
- ・以前、交通事故を目撃して(夕方)救急車を呼んだら、30分以上かかり、とにかくそんなのではだめだと思いました。救える命も救えません！(男性・50～59歳)
- ・医療センターは作るべき。お金がかかっても命にかかわることです。(女性・70歳以上)
- ・海老川上流地区の病院は不要。もっと地盤の強い便利な場所に病院を作ってほしい。(女性・50～59歳)
- ・メディカルタウン構想反対です。東京都のように水道代の補助や市川市のように給食費の全額負担に税金を投じてほしいなと思います。(男性・18～29歳)
- ・50歳で带状疱疹ワクチンの助成を受けることができよかった。他の区市町村より進んでいると感じます。ありがたいです。(女性・50～59歳)
- ・医療センターの建て替えはどうなっていますか？(女性・18～29歳)
- ・丸山に耳鼻科、産婦人科、整形外科など病院が少ないと思います。隣の市に通っている人が多いと思います。(女性・70歳以上)
- ・昨年、家族が救急車を利用した際、市内の病院全て断られ(10件以上断られ車内で1時間以上待ち)市外へ搬送されました。体制整えてほしいです。(女性・40～49歳)
- ・小児科が少なく、感染症が流行していると予約が取れないことが多い。(女性・30～39歳)
- ・救急搬送されてもその先の受け入れに時間がかかったりするので高齢者には不安がある(女性・70歳以上)
- ・病院の雰囲気足が遠のく。船橋は人が多すぎる。(女性・60～69歳)
- ・救急医療体制が脆弱では？(男性・40～49歳)
- ・コロナに感染した経験がありますが、病院の少なさに都市部が対応できているのか疑問を感じたままです。(女性・50～59歳)
- ・とにかく病院を増やしてほしい。万一、どんな病気に罹患してしまったとしても「船橋に住んでいるのだから安心だね！」と言えるようになりたい。(その他・18～29歳)

#### 【教育・文化・スポーツ】

- ・教員の倫理感をどうにかしてほしい。(女性・40～49歳)
- ・図書館の資料拡充(地域資料、商業経済、ビジネス書)希望。(女性・50～59歳)
- ・図書館をよく使うのでより充実させてほしい。(隣接の八千代市のような飲食施設のついたものとか)(女性・40～49歳)
- ・文化施設がなく、身近で触れる機会がない。(女性・70歳以上)

- ・個人的な要望で恐縮ですが、駅にブックポストを設置していただけると利便性がなおよくなり、大変助かります。ご検討ください。(男性・30～39歳)
- ・船橋競馬の開催は一年中ナイターですが、高齢者は11～3月までは昼間の開催を希望します。(男性・70歳以上)
- ・文化施設(文化ホールなど)を市民にはもう少し安く使わせてほしい。(女性・50～59歳)
- ・市長が市内中学生から意見を聞く取り組みはよいが、中学総合学習のまとめ的役割として教育的に充実させるべく、習熟した中学3年生で実施することが望ましい。結果的に議論、プレゼンのレベルも上がるはず。(男性・30～39歳)
- ・市長はメディアに露出する事が多いが、各施設の実情をよく見る事が重要。体育館の老朽化、図書館の図書が汚すぎる。(男性・60～69歳)
- ・船橋市は固有の文化があるまちなので、伝統的な事、まち並み、歴史ある飲食店を育てゆくべき。古き良き文化等を現代的なモノコトとの融合を目指してほしい。(男性・60～69歳)
- ・スポーツ支援には充実感あるも、文化芸術にも目を向けてほしい。文化ホールは改装ではなく場所を変えて新しいホール建設がよかった。使用不可期間は不便で残念！(女性・70歳以上)
- ・シニアの体操教室(広報を見て)やっと気に入った教室みつけたのに、抽選ではずれる事が多い。(女性・70歳以上)
- ・さらなる文化、スポーツへの支援。(男性・50～59歳)
- ・図書館の本、読みたい新刊が多く入る予算を増やしてほしい。新刊予約の順番がなかなか回ってこない(女性・40～49歳)
- ・生涯教育につき、学べる項目を増やしてほしい。(男性・40～49歳)

#### 【自然・環境】

- ・街路樹が多く掃除が大変です。(女性・50～59歳)
- ・住宅地に木陰を増やしてほしいです。夏の暑さが厳しすぎて、外出困難なため。緑豊かな船橋市を！(女性・50～59歳)
- ・地域環境についてもっと考えていけるような市民全体への啓蒙活動の取り組みを希望。(女性・50～59歳)
- ・せめて小学校、中学校の周りだけでもきれいにしてほしいもんだ。(草だらけで歩きづらく、危ない)(男性・70歳以上)
- ・人口が増え続け居住も必要だと思いますが、土が少なくなっていくのが残念です。(女性・50～59歳)
- ・三番瀬の活用、おしゃれにして。(女性・50～59歳)
- ・太陽光リフォーム補助金なし。坪井の森緑地不要、虫、枯葉ひどい！なにか開発してほしい。(男性・40～49歳)
- ・田、畑が他業種に変わって行くのが残念に思います。せっかくの田、畑もったいないな！(女性・70歳以上)
- ・急激な温暖化に対策を望む。(植樹？ミスト？ビル屋上の緑化？)(女性・70歳以上)
- ・街中に緑(街路樹等)が少なく、あまり日陰がない。(女性・50～59歳)
- ・市が助成している個人所有の木の枝が伸びており、台風の際倒れないか心配。対応してほしい。(男性・60～69歳)
- ・京葉道路入口のイエローハットとコーナンを渡る信号手前の部分ですが、草がすごく歩きにくく、自転車も漕ぎづらいので整備をお願いします。(女性・50～59歳)

- ・市民の森の木の伐採をお願いします（男性・60～69歳）
- ・神社やその周辺の緑地が住民の意思にかかわりなく、樹木伐採されていく様に憤りを感じます。再開発の名のもとに、美しかった里山風景も失われ、人々は悲しく思っています。メガソーラーも絶対反対です。（男性・30～39歳）
- ・自衛隊のヘリが家の真上を低空飛行しており、うるさくてどうしようもないので改善してほしいです。（女性・40～49歳）
- ・西船橋駅から西図書館までの道に街路樹がなく、日差しがきついことが気になる。（女性・50～59歳）
- ・一度壊してしまったら元に戻す、または再生するのに数十年～百年かかるかもしれない。今ある自然遺産を大切にしてください。適切な管理、整備、手入れの継続と保護、育成（知識も人材も）、先が読みにくい今ですが、よろしくをお願いします。（女性・60～69歳）

#### 【商工業・農業・イベント】

- ・船橋駅から離れると商業施設も少なく、生活しづらい。（女性・40～49歳）
- ・港での花火大会を復活させてください。（女性・30～39歳）
- ・飯山満駅周辺の商業施設も含めての整備充実。またその経過を随時公表してほしい。（男性・70歳以上）
- ・JR 西船橋駅周辺は昔から開発が進んでいない。もっとデパートや商業施設を誘致してほしい。（女性・50～59歳）
- ・買い物は市外へ出る事が多い。（店がないから）（男性・60～69歳）
- ・船橋駅周辺に大きな商業施設があると利便性が上がる。（女性・50～59歳）
- ・海とららぽーととイケアがあつて人参、小松菜、梨などの農産物もたくさんある。船橋の海苔もあさりのつくだ煮も名物だと思う。駅前にはデパートやヨーカドーがあり、買い物にも便利だ。（女性・40～49歳）
- ・音楽イベントを増やしてほしい。（女性・60～69歳）
- ・津田沼駅前は閉店が続き、買い物が不便になり残念。（女性・30～39歳）
- ・船橋には、都内に出ないと買えないものも多い。特に、洋服や化粧品など。駅前も、もう少し流山おおたかの森のように小綺麗なクリスマスのイルミネーションが見たい。（女性・40～49歳）
- ・成人式をららアリーナで開催してほしいです。（駅から近いし、飲食店が近くに多くある）（女性・18～29歳）
- ・地元の祭りなどを増やしてほしいです。（男性・18～29歳）
- ・周囲の飲食店やドラッグストアなど移転や閉店などが多い。場所を固めるのではなくまんべんなく配置されていると助かる。（女性・40～49歳）
- ・西船橋駅周辺にも商業施設を作してほしい。駅ビルのようなもの。（女性・18～29歳）

#### 【国際社会・外国人】

- ・外国人が多すぎるので何とかしてほしい。（男性・60～69歳）
- ・本当に外国人に占拠されてはいけない。（男性・40～49歳）
- ・外国人が増え、色々な問題が起きている都市をテレビで見かけます。船橋市もことが大きくならないよう取り決めをしておいていただきたいと思います。（女性・60～69歳）
- ・外国人、移民を受け入れないでほしい。日本人ファーストでお願いします。（男性・50～59歳）

- ・多文化共生は善し悪しがあると思います。最近船橋も外国人が多く怖くなることがある。犯罪も多くなると思います。移民は受け入れないでほしいです。(女性・50～59歳)
- ・以前の船橋より住みごこちは悪い。外国人の受入れが多くマナーを守らない人ばかり。住むならば日本のルールを守るように説明を徹底してほしい。(その他・40～49歳)
- ・外国人が増えている事を実感しています。いろいろと不安を覚えます。(女性・50～59歳)
- ・市の政策「多文化共生」については、外国人をよく見かけるようになり、現状維持ならば許容範囲だがこれ以上になると防犯等に不安を感じるようになる。(男性・60～69歳)
- ・移民受け入れは今以上に増加されることのないよう要望。公共窓口業務の圧迫、時間が多くかかる時があるため。(男性・30～39歳)
- ・海外のホームタウン認定はやめてほしいです。(男性・30～39歳)
- ・外国人が増えており治安の悪化を感じます。日本人が住みやすいまちにしてほしいです(男性・30～39歳)
- ・現在船橋もベトナム、ネパール、韓国、中国その他海外の方がたくさんお住まいになっておられます。集団で一軒家に生活をされていたり様々です。時々ごみの問題、騒音、道路で座り込み飲食等(ごみはそのまま)迷惑行為があります。(女性・50～59歳)
- ・多文化共生は必要ないです。もうおなか一杯です。色々と余裕のない現状。まずは日本人を優先してください。まともな納税者に割を食わせるのは終わりにして下さい。(女性・50～59歳)
- ・外国人の方のごみ出しの仕方、各国の言葉で示せるものを積極的に渡してほしい。(女性・50～59歳)
- ・多文化、多様性、LGBTQなどという都合のよい言葉に論されず、船橋市に住んでいる「日本人」がきちんと守られる市であってほしいです。(女性・18～29歳)
- ・木更津市のような外国人受け入れがないことを願います。(男性・18～29歳)
- ・最近パッと見てどこの国の人か分からないくらい様々な国の人とすれ違う。旅行客ではなく、この辺りに住んでいるのだらうと思う。この先5年10年とどんどん増えるのだと思うと心配。(女性・30～39歳)

#### 【まちづくり・都市計画】

- ・何年も住んでいますが、まちに愛着がもてない。整然としたまち並みにしてほしい。(女性・40～49歳)
- ・宅地整備を進めてほしい。船橋に長く住む住民への住宅地に対する優先的な提供。(男性・40～49歳)
- ・大規模マンション等を建設する時は周辺に与える影響をよく考えてほしい。(女性・50～59歳)
- ・船橋駅北口の再開発と渋滞解消。(駐車場増設)(男性・60～69歳)
- ・津田沼駅前にもっと活気をつけてほしい。(女性・60～69歳)
- ・JR 船橋駅の周辺ばかり都市開発、地区開発をしている。それに比べて JR 西船橋駅周辺は昔から開発が進んでいない。もっとデパートや商業施設を誘致してほしい。(女性・50～59歳)
- ・まち全体が汚い。使い捨てのように、まちが扱われている。自分たちのまちを作っていこう、大切にしていこうという雰囲気に見えない。(女性・40～49歳)
- ・船橋駅周辺や大神宮周辺をもっと魅力的にして、多くの人に来てもらえるようにしてほしい。ららぽーとで人が多く利用する船橋競馬場駅と歩道橋をきれいにした方がよい。(男性・40～49歳)

- ・市内にある駅前はどこも質素で、中核都市最大の人口の市とは思えない。若い人や高所得層が住みたくなるような魅力あるまちにしていかないと 20 年で船橋は終わる。渋滞ばかりで本町通りはマンションだらけになり商店街がなくなりつつある。(男性・50～59 歳)
- ・駅前の広い土地を有効活用してほしい。(男性・18～29 歳)
- ・JR 津田沼駅前の工事再開発が中断しているので早く再開する体制になってほしい。(女性・50～59 歳)
- ・海老川上流地区のまちづくり、がんばってください。(女性・50～59 歳)
- ・各駅周辺をもっと賑やかでおしゃれなまちにしてほしい。(女性・40～49 歳)
- ・船橋駅周辺は発展しているようだがその他の地区は放置されている感じ。西船橋駅前は 40 年以上ほとんど変わらない(男性・60～69 歳)

#### 【学校・学区】

- ・塚田南小の中学の学区について、どこを選んでも差のない教育を望みます。(女性・40～49 歳)
- ・船橋市にあるプロスポーツ団体、市立高校運動部への支援を充実していただき、市の魅力、アピールの強化につなげてほしいと思います。(男性・50～59 歳)
- ・人口集中により、学校、道路、交通機関と不便に感じる事も多く、医療機関の予約も 1 分で埋まります。継続して整備をお願いします。(女性・40～49 歳)
- ・学校教育対策に力を入れてほしい。体育館にエアコン、和式トイレは洋式へ。(男性・40～49 歳)
- ・公立高校の体育館に早急にエアコンを設置すべき。(その他・不明)
- ・公共事業を、とは思っているわけではないのですが、図書館や学校が古く使いづらい。(女性・40～49 歳)
- ・スポーツ(市船)学校など偏った税金の使い方に不公平感は否めない。教育資金過多。(男性・18～29 歳)
- ・薬田台南小学校、校庭の低学年用のアスレチックが木に覆われて使えない状態。(女性・40～49 歳)
- ・公立(県立)高校と公立中学校の入学式を別日にして頂きたいです。3歳差の子どもだと、両方行けません。周りのお母さんたちも困っています。ご検討宜しくをお願いします。(女性・40～49 歳)
- ・小学校の階段に手すりがなく登るのがきついのことです。(下りはあるけど上りにはない)重いランドセルを背負って3階まで登るので、手すりがあると嬉しいです。(女性・30～39 歳)
- ・新しく船橋市に住んでくださる方たちのお子さんたちの学校については考えられているのでしょうか？(女性・50～59 歳)
- ・小学校で行われている船っ子教室にとっても助けられています。しかし高学年になると行かなくなり、もったいないなと感じています。船橋の高齢の方はとても元気で活発なイメージがあり、公民館のサークルも充実している(盛り上がっている)ように思いますが、船っ子教室内で地域の高齢の方との交流を通して将棋やお茶や和裁など、公民館サークルで行われているような教養を子どもたちに教えていただく機会があれば地域の活性、船っ子の利用率の増加につながるのではと考えています。ぜひご検討をお願いします。(男性・40～49 歳)
- ・至急、不登校生徒への支援、対策、取り組み強化をお願いします。(男性・50～59 歳)

- ・船橋駅近くに在住。現在支援級に通学の子がいますが支援学校が遠すぎです。本人だけで通えるか将来が不安です。船橋の西側にも支援学級は作れませんか。市立は生徒過多だと聞いています。無理なら市川原木にある県立支援学級にも通学できるようにぜひしてほしいです。周辺の支援級保護者は皆、そう思っています。(男性・50～59歳)
- ・小学校のiPadを使った学習は必要なのか疑問です。書くことや紙媒体のほうが子どもにはよいのではないかと思います。先生が利用されているのはよいと思います。(女性・30～39歳)
- ・小・中・高校での安全指導や地域での安全指導を進めてほしいと思います。(強化してほしい)(女性・50～59歳)

#### 【公園】

- ・松が丘公園に散歩にいきますが、犬の糞がよくある。子どもたちが安心して遊べるきれいな公園になるよう対策してほしいです。(女性・60～69歳)
- ・子どもを育てる上では公園が多く、住みよいまちですが、それだけになってしまっているように思います。(女性・40～49歳)
- ・公園の一層の整備。(男性・60～69歳)
- ・まあまあ住みよい、としているが、公園がない等不満もある。(男性・60～69歳)
- ・休日行きたい公園を整備してほしい。(男性・60～69歳)
- ・公園が少ない。グラウンドゴルフをするにしても、土日の学校の校庭を各チームが時間を分けて使っていると思います。この近辺では少ないです。(女性・70歳以上)
- ・公園、学校、近隣環境を整えて。子育てがしやすい環境を！(女性・40～49歳)
- ・アンデルセン公園の施設整備。(男性・40～49歳)
- ・遊具がある公園を増やしてほしい。(男性・30～39歳)
- ・スポーツ器具のある公園(行田や西船にあるようなもの)、コンパクトでも近所にあると助かります。よろしくお願いします。(女性・60～69歳)
- ・市が管理している公園が木に覆われて使えない状態なのをよく見かけます(女性・40～49歳)
- ・緑豊かな広い公園を南部地域に作っていただきたい。(男性・50～59歳)
- ・ボール遊びのできる公園がない。西船橋駅周辺を整備してほしい。(男性・40～49歳)
- ・すぐ近くに北本町2丁目8号公園があり、マンションと新興住宅地に囲まれているせいか、未就学児や小学生が大勢遊びに来ます。私が懸念しているのは、ボール遊びについてです。8号公園には出入口が2ヶ所あるのですが、ボールがフェンスのない出入口から道路へ飛び出す事が頻繁に見受けられます。周辺は住宅地とはいえ、車の往来が多く、ボールを追った子どもが事故に巻き込まれるのではないかと、日頃から気を揉んでおります。今後、船橋市は若い子育て世代の流入が増加し、子どもの人口が伸びていくと思います。それに伴い、市内の公園において、子どもの不意な飛び出しによる交通事故が発生する可能性も、十分あると感じております。そこで、公園の出入口付近に、①公園の外にボールが飛び出さないようにする。②他人や近所の迷惑になるようなボール遊びは禁止。というような注意喚起の文言が入った標識を、単独で立てて頂けないでしょうか。子どもたちが安全に、高齢者が安心して暮らせる船橋市が、私の理想です。私の意見は少数派かもしれませんが、ご検討頂ければ幸いです。(女性・60～69歳)
- ・子どものボール遊びができる公園が学区内に1つもない。本気で子どものことを考えてほしい。運動って大切だと思う。(女性・40～49歳)

## 【治安・防犯】

- ・結婚を機に地元の千葉県で生活したいと思い船橋に引っ越してきましたが、都内へ引っ越すことにしました。一番は治安の悪さです。船橋駅前の客引きなど、ここで子育てをするのが恐ろしくなりました。船橋の治安を改善して流山のような子育てのまちになったらいいなと願っております。(女性・18～29歳)
- ・人通りの少ない道の不審者リスクの懸念。(女性・50～59歳)
- ・防犯の強化。(女性・70歳以上)
- ・最近船橋も外国人が多く、犯罪も多くなると思います。(女性・50～59歳)
- ・街灯が少ない。(男性・60～69歳)
- ・できるだけ防犯カメラを設置(電信柱)希望。(男性・70歳以上)
- ・(くらしの安全で)不審な人に遭遇したら迷わず逃げる、防犯ブザーを鳴らす、うんぬんが日々届きますが、それに対して何かされていますか?市では防犯カメラが少ない様に思います。(女性・70歳以上)
- ・治安の強化。(男性・70歳以上)
- ・移住者が多いと思うので安心安全なまちにするために防犯カメラの設置を。(女性・50～59歳)
- ・より防犯の充実に活力すること。(男性・70歳以上)
- ・飯山満駅周辺での若い人(バイク)のたむろがあり、深夜、早朝かかわらず騒音が気になります。それさえなければ、住みやすいです!(女性・30～39歳)
- ・船橋は治安の悪さと、ごみごみしてクリーンのイメージがないです。(女性・70歳以上)
- ・外国人が増えており治安の悪化を感じます。日本人が住みやすいまちにしてほしいです(男性・30～39歳)
- ・今後日本がアフリカ諸国や海外の方を多く受け入れると予定されています。犯罪、治安の悪化等を懸念しています。国は中々動かず、結果的に地方自治体に委ねることも多くなっているように思うので、船橋市は住みよいまちとしてどのように考え、決めていくのかを知りたいです。(女性・50～59歳)
- ・東中山駅線路沿い京成中山駅方向側の道路が夜間暗すぎる。ひとり歩きが危険。対策検討願います。(男性・50～59歳)

## 【ごみ・リサイクル】

- ・ごみの分別などがアプリで確認できるのはとても助かっていますが、粗大ごみの受付もアプリ化することは難しいでしょうか?確か現状は電話 or メール or FAX だったような気がするのですが。(記憶違いだったらすみません)アプリやネット上での申込みが出来るようになると楽だと思いました。ご検討よろしく願いいたします。(女性・30～39歳)
- ・回収できないプラスチックが多い。ビニールの使い過ぎ。(女性・70歳以上)
- ・ごみ(ビン、缶、ペットボトル)の袋はあまりにも不衛生。20年前に役所に抗議したが何も変わらず。別の方法で回収を早急に検討してください。(女性・60～69歳)
- ・ごみステーションが遠い等、生活面で不便を感じているので改善してほしい。(女性・60～69歳)
- ・町中が臭く感じる。ごみ収集車の残り香がひどく不快です。(女性・30～39歳)
- ・ごみ箱を設置しなくなったらそこらへんに捨てる人が増えました。(女性・50～59歳)

- ・粗大ごみを出すにあたり、クリーンサポート収集をお願いしたら、依頼件数が多いのと人手不足で収集日の連絡が1週間程後になると言われた。実際収集されるのは1か月後くらいになるという事だった。申込んで1週間以上になるが、連絡はまだこない。予定もたないという事なのか？粗大ごみセンターとクリーンサポート収集の担当との仕事のすすめ方を考えてもらいたい。収集日の返事は早くスムーズに連絡してもらいたい。(女性・70歳以上)
- ・最近、ワンルームマンション(3階建て)が戸建住宅街に急速に増えています。ごみ出しの問題も懸念される。(女性・60~69歳)
- ・南口の整備、飲食店のごみ処理がだらしなさすぎです。取締りを強化してください！(女性・40~49歳)
- ・船橋市で一番よいところはごみ処理です。他で住めないと思う程です。この環境を維持してほしいです。(女性・50~59歳)
- ・ごみのリサイクルなど環境保護活動に力を入れるとよいのではないかと思います。23区はプラごみありました。(資源ごみ)(女性・40~49歳)
- ・ごみの分別、もっと細かくしてもよいのではないかと思います。他の市町村に住んだことがある身としては、船橋は規制がゆるいと思います。出しやすいのはありがたいですけどね。(女性・50~59歳)

#### 【アンケート関連】

- ・アンケートを無償で回答してくれる人はどんどん減ります。刷るお金がもったいない。還元してください。(男性・30~39歳)
- ・今回のような調査があるのは、とてもよいことだと思いました。(男性・18~29歳)
- ・eモニターというものがあるならば、この調査もネット回答できればよいと思います。(男性・40~49歳)
- ・アンケート等はネットの方が負担が少ないと考える。(まとめる側も、答える側も)。他市で公務員をしていて感じます。(男性・18~29歳)
- ・市の施策について具体的な内容を書いていただけると回答しやすいです。(女性・18~29歳)
- ・市民のために調査していただきましてありがとうございます。(女性・60~69歳)
- ・なぜ自分にアンケート調査が来たのか気になった。市民全員へ行っているのか？(男性・70歳以上)
- ・この集計は、紙でなく電子でよいと思う。これを集計するのにもお金がかかるため。集計してくださっている方、おつかれさまです。(女性・18~29歳)
- ・このレベルのアンケート項目では、1ページ目にある「市の取り組みを評価」できるとは言いがたいと感じました。しかしながら、一市民として声を届ける機会をいただけたことには心より感謝いたします。(男性・40~49歳)
- ・思っていることがあってもなかなか自分の思いを市長さんに伝えられる機会がないので今回この調査をしてくださってうれしかったです。市民の声を聞こうとしてくださることに感謝いたします。船橋市に住んでいてよかったと思えるような市になってほしいです。(女性・30~39歳)
- ・市民意識調査ですが、ネット回答ができるといいなと思います。(女性・40~49歳)

**【広報・HP・SNS】**

- ・LINEの不審者情報が他の情報（熱中症など）に埋もれてしまうので、別のLINEアカウントにしてほしい。（この情報は特に見逃したくないというものを各自でピックアップできるというなど）（女性・40～49歳）
- ・「広報ふなばし」について一言。①文字を大きくしてほしい。②全国大会出場選手は必ず選手氏名を掲載してほしい。（男性・70歳以上）
- ・歳を取って、だんだん外部との交流が少なくなって、「広報ふなばし」の情報がとても役に立っています。（女性・70歳以上）
- ・住みやすくなるための市の取組みを駅で情報発信（QR誘導）してほしい。（待ち時間で見られるため）（女性・40～49歳）
- ・医療センターのこれからについて、広報などで経過を定期的にお知らせください。何かと頼りにしている病院です。（女性・70歳以上）
- ・交番活動の広報。（男性・70歳以上）
- ・よりよい広報活動や行政になるようお願いします（男性・18～29歳）
- ・船橋市の支援がまとめられている冊子がほしいです。（女性・30～39歳）
- ・SNSなどで船橋の魅力をもっと発信してほしいです。（女性・40～49歳）
- ・「広報ふなばし」の紙版は廃止してホームページからダウンロードできる電子版に絞ってもよいと思う。（男性・40～49歳）
- ・月2回「広報ふなばし」で情報を得ています。これからも広報誌発行を続けてください。（男性・50～59歳）

**【災害・防災】**

- ・毎年救命講習Ⅲを受講していますが、少しずつ分かりやすくなっていてとても頑張っておられるのが分かります。（女性・60～69歳）
- ・災害に備え、マンホールトイレやトイレカー、ランドリーカーの導入を検討してほしい。（女性・60～69歳）
- ・災害に強いまちづくり→津波、洪水の避難場所の整備。（男性・40～49歳）
- ・小学校に避難したらどんな生活になるか、個人はどう過ごすべきか等も発信してほしい。（女性・50～59歳）
- ・より防災の充実に活力する事（男性・70歳以上）
- ・自然災害対策について、力を入れるべき。万が一起こっても市民の力で被害を最小限におさえられる。一人ひとりの意識改革と予防策の啓蒙活動を。（女性・60～69歳）
- ・災害時に避難できる場所が多くあるとよいと思います。（女性・50～59歳）
- ・防災の特集をたくさんやってほしいです（女性・50～59歳）
- ・ゲリラ豪雨対策をしてほしい。前貝塚町のしらさぎ公園の通りで排水の流れが悪い所があり不安に感じるため。（男性・50～59歳）

**【自動車・自転車】**

- ・信号無視の車はたくさん通りますし、自転車の運転マナーも守れない人が多いです。自転車への取り締まりは強化していただきたいです。（女性・18～29歳）
- ・契約せずに駅そばに自転車を止めている人が多いので撤去して良いと思います。（西船橋）（男性・60～69歳）

- ・自転車専用道路拡充と駐輪場の増設。(男性・70歳以上)
- ・船橋駅前の市営駐輪場が必要としている人に当たっていないと感じています。(女性・18～29歳)
- ・自転車の交通ルールについて、もっと広めてほしい。高校生は守っているのに、子どもを乗せた自転車は守られていなかったり。(女性・40～49歳)
- ・外国人の自転車の乗り方が危ない。(水門のあたり)(女性・50～59歳)
- ・千葉県道8号沿いに住んでいますが、運転しながらスマホを操作している人が多すぎます。今よりもさらに取り締まりを強化してほしいです。(女性・30～39歳)
- ・自動車・自動二輪車(乗用)の騒音、交通マナーの悪さ、昼夜問わず。実家に住んでいた20世紀の頃、物は盗まれ、自転車のパンク、窃盗など治安が悪かった。(男性・50～59歳)
- ・ごみ収集車がスピード出し過ぎのような。自転車・バイク・車の運転マナーが悪いです。(女性・50～59歳)

#### 【高齢者支援】

- ・少子化対策に重点を置くことも重要だが、高齢者福祉を充実させることは未来の自分たちの安心にも直結します。(女性・50～59歳)
- ・高齢者が住みやすい環境づくりをまずはしてください。不要な横断歩道を作らないでください。(女性・40～49歳)
- ・高齢者だけのまちづくり。(働ける人が介護、生活を支援する)(男性・70歳以上)
- ・特別養護老人ホーム(市の施設)を近所に開設してほしい。(女性・60～69歳)
- ・中央公民館で行われていた月一回の映画の再開。高齢者が楽しめるまちづくりを。(女性・60～69歳)
- ・高齢者の安心生活→買い物、病院へ行きやすい交通支援、バスの無償化。(男性・40～49歳)

#### 【雨水・上下水道】

- ・下水道料金が水道代に追加となってから、費用が2倍になりました。料金の見直しや、補助金を検討していただけませんか。(女性・30～39歳)
- ・近所にたくさん家が増えているので下水道を敷設してほしいです。(女性・18～29歳)
- ・下水道整備を強く要望します。(男性・60～69歳)
- ・下水整備を急いで下さい。(男性・70歳以上)
- ・下水道など、65万人都市としてももう少し発展できればと思います。(女性・50～59歳)
- ・大雨が降ると浸水するエリア(国道357号線、ららぽーと、西船橋周辺)の対策に力を入れてほしいです(男性・50～59歳)

#### 【介護・福祉】

- ・介護の安心、最低限度の安心が保障される船橋市のまちづくりに少しでも貢献できる機会があればと思います。参加できる運営を増やすべきです。(女性・50～59歳)
- ・介護施設や人材の充実、サービスの拡充。(男性・30～39歳)
- ・家族の介護力がなさすぎて生活が破綻している高齢者が多すぎる。親が65歳超えたら家族は必ず介護の講習を受けるなど、家族の力を育ててほしい。(女性・40～49歳)
- ・福祉サービスに力を入れてほしい。(女性・40～49歳)

- ・高齢者や身体の不自由な方が安全で安心できるようにしてほしい。もっと現場を見ていただけたら幸いです。(女性・50～59歳)

**【障害者・生活困窮者支援】**

- ・障害のある子ども（療育、放課後デイ、支援学校）への支援の拡充。(男性・30～39歳)
- ・障害（発達障害、身体障害）のある子どもの進路選定についての情報を積極的に発信してほしい。(女性・30～39歳)
- ・ひとり暮らしの私には、近くにコンビニがありますが高いためあまり利用できません。仕事を辞めたらとても不安です。(年金では、暮らしていけません)(女性・70歳以上)
- ・子どもの病気の難病のために、仕方なしに生活保護を受けている方がいるとわかってほしい。(男性・60～69歳)
- ・保育園に障害児や発達障害が疑われる子どもが増えています。保育士の配置を増やしたり加配を柔軟に増やしてほしいです。また支援学校を卒業した生徒たちの通う事業所を増やしてほしいです。介護のために離職しなくてもいい支援を充実させてほしいです。よろしく願います。(女性・50～59歳)

**【地域社会・自治会】**

- ・地域がきれいです。自治会、町会連絡もよい。(男性・70歳以上)
- ・自治会（町内会）住民減少も懸念される。(女性・60～69歳)
- ・町会費のあり方を見直してほしい。(お金のまわし合いではなく、振り込み、QRコードなどを使って)(男性・40～49歳)

**【たばこ】**

- ・道路（玄関先）へのたばこの吸い殻のポイ捨てやごみなどが気になり困る。取り締まりの強化をしてもらいたい。コロナ禍以降、朝方まで営業する飲食店ができたこと、駅へ向かう通勤者の吸い殻が目立つ。モラルの低さを感じています。(女性・70歳以上)
- ・歩きたばこがゼロになり住みごこちの高いまちになってほしいです。(男性・50～59歳)
- ・喫煙禁止区域でたばこを吸っている方をよく見かける。アレルギーを持っているため、罰金等を徹底させることで、住む方のための生活の質を向上してほしい。(男性・30～39歳)



#### IV. 調査票

---



## 令和7年度 船橋市 市民意識調査

船橋市のまちづくりについて あなたの声をお聞かせください

日頃より、船橋市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

市は、「人も まちも 輝く 笑顔あふれる船橋」を将来都市像として、市民の皆様が自分らしく輝くとともに、都市としての輝きも創出することで、笑顔の輪が広がり、さらに活気あふれるまちを目指しています。

本調査は、このようなまちを目指すうえで、市民の皆様の生活についての実感や日頃の行動などについてご意見をお聞かせいただき、これまでの市の取組みを評価するとともに、今後の市政運営に反映させるものとして行うものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、これまでの市の取組みに対する市民の皆様の実感をしっかりと把握し、今後の取組みや、まちづくりに生かしていくためにも、ぜひ、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査の実施にあたりましては、市内にお住いの満18歳以上の方の中から無作為に選んだ3,000名の方へお送りしています。

調査結果については、「広報ふなばし」や市のホームページなどで公表しますが、統計的に処理されます(この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。)ので、個人の考え方が公表されることはありません。また、調査の目的以外に使用することは一切ありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

令和7年9月

船橋市長 松戸 徹

### ～ ご記入にあたって ～

1. 調査票や返信用封筒に、住所・氏名を記入する必要はありません。
2. ご記入は、必ず宛名のご本人がおこなってください。
3. ご記入は、黒や青のボールペン、濃い色の鉛筆などをご使用ください。  
ご記入方法は、2ページ目の「**■ご回答にあたって■**」をご覧ください。
4. 「その他」を選んだ場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、

**令和7年9月25日(木)まで**にご投函ください。

6. ご不明の点などありましたら下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号  
船橋市 市民の声を聞く課  
電話：047-436-2784 FAX：047-436-2789  
e-mail：shiminnokoe@city.funabashi.lg.jp

■ご回答にあたって■

●回答例（1）

以下のような質問については、選択肢の番号を「(○は1つ)」と指示した数だけ○で囲んでください。以下の例では、「1. 愛着がある」と回答したことになります。

【問1】あなたは、「船橋市」に愛着を持っていますか。(○は1つ)

- ① 愛着がある                      3. あまり愛着がない              5. わからない  
2. やや愛着がある              4. 愛着がない

●回答例（2）

以下のように、選択肢として「その他」を選んでいただくと同時に記入をお願いする選択肢があります。そのような場合、カッコ内に必要な記入をお願いします。

【問7】過去1年間に、肺がん検診〔胸のレントゲン撮影（胸部エックス線検査）や喀痰（かたん）検査など〕を受診しましたか。(○は1つ)

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた  
2. 勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた  
3. その他の機会（ ）で受けた（人間ドックなど）  
④ 受けていない。また、その理由（忙しくて検診を受ける時間がなかった）

●回答例（3）

質問の前に、「(問14で「1. 決めている」とお答えの方)」などの網掛けされた記載がある質問については、該当する場合にのみご回答ください。

(問14で「1. 決めている」とお答えの方)

【問14-1】かかりつけの歯科医院は船橋市内、または市外どちらですか(○は1つ)

1. 船橋市内  
② 船橋市外

●回答例（4）

以下のように、別表の番号の記入をお願いする質問があります。

以下の例では、「市の施策（25項目）」の番号を5つまで枠内に記入してください。

【問15】次ページの「表 市の施策（25項目）」について、どのように感じていますか。

① ここ数年でよくなったもの  
(5つまで選んで番号を記入してください)

1    4    21         

表 市の施策（25項目）

番号	基本施策	施策の主な内容
1	健康増進	健康づくりの推進、疾病予防対策の充実、感染症対策等の健康危機管理の強化
2	地域医療	在宅医療の推進、難病患者等の支援体制の充実、医療従事者等の確保、救急医療体制の充実
3	高齢者福祉	生きがいづくりの推進、特別養護老人ホームの整備・介護人材の確保、相談支援体制の充実、実務相談等の生活支援の充実
4	子育て福祉・生活困難者支援	地域福祉の促進、生活困難者への支援、包括的な相談支援体制の構築
5	障害福祉	障害への理解の促進、相談・生活支援の充実

## 「回答していただく方」についてお聞きします

## 【F1】性別を教えてください。(〇は1つ)

- |       |       |                |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 (.....) |
|-------|-------|----------------|

## 【F2】年齢を教えてください。(〇は1つ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 5. 50～59歳 |
| 2. 20～29歳 | 6. 60～69歳 |
| 3. 30～39歳 | 7. 70歳以上  |
| 4. 40～49歳 |           |

## 【F3】職業を教えてください。(〇は1つ)

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 1. 農業・漁業              | 6. 学生(予備校生を含む) |
| 2. 会社員・公務員            | 7. 専業主婦(主夫)    |
| 3. 自営・自由業・経営者         | 8. 無職(年金生活を含む) |
| 4. 家族従業(1を除く)※        | 9. その他(.....)  |
| 5. アルバイト・パート・契約(派遣)社員 |                |

※「家族従業」とは、個人事業主の家族で、その事業を手伝っている者

## 【F4】世帯状況を教えてください。(〇は1つ)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 単身世帯(ひとり暮らし)       | 4. 三世帯世帯(親と子と孫など) |
| 2. 一世帯世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ) | 5. その他(.....)     |
| 3. 二世帯世帯(親子など)        |                   |

## 【F5】現在お住まいのところに住む以前は、どちらにお住まいでしたか。(〇は1つ)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 生まれたときから現在のところ | 4. 東京都・神奈川県・埼玉県 |
| 2. 船橋市内の他の地区      | 5. 「1～4」以外の道府県  |
| 3. 千葉県の他の市町村      | 6. 日本国外         |

## 【F6】「船橋市」に何年くらいお住まいですか。(〇は1つ)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 5年未満      | 3. 10年以上20年未満 |
| 2. 5年以上10年未満 | 4. 20年以上      |

【F7】現在お住まいの地区を教えてください。

「表 居住地区一覧」から該当する「地区の番号」を1つ記入してください。

「表 居住地区一覧」

番号	地区名	住所
1	宮本	宮本、市場、東船橋、東町、駿河台
2	湊町	本町3丁目、湊町、浜町、若松、日の出、西浦、栄町、潮見町、高瀬町
3	本町	本町1～2丁目・4～7丁目
4	海神	南本町、海神、海神町、海神町東、海神町西、海神町南、南海神
5	葛飾	山野町、印内町、葛飾町、本郷町、古作町、古作、西船、印内、東中山
6	中山	二子町、本中山
7	塚田	旭町、行田町、行田、山手、北本町、前貝塚町
8	法典	丸山、上山町、馬込町、馬込西、藤原
9	夏見	夏見、夏見町、夏見台、米ヶ崎町
10	高根・金杉	高根町、金杉町、金杉、金杉台、緑台
11	高根台	高根台1～6丁目
12	新高根・芝山	芝山、新高根、高根台7丁目
13	前原	前原東、前原西、中野木
14	二宮・飯山満	二宮、飯山満町、滝台町、滝台
15	薬円台	薬円台、薬園台町、七林町
16	三山・田喜野井	三山、田喜野井、習志野
17	習志野台	習志野台、西習志野
18	二和	二和東、二和西
19	三咲	三咲町、三咲、南三咲
20	八木が谷	八木が谷町、咲が丘、みやぎ台、八木が谷、高野台
21	松が丘	松が丘
22	大穴	大穴町、大穴南、大穴北
23	豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
24	坪井	坪井町、坪井東、坪井西

## 1 「住みごころ」についてお聞きします

【すべての方に】

【問1】あなたは、「船橋市」に愛着を持っていますか。(〇は1つ)

- |            |             |          |
|------------|-------------|----------|
| 1. 愛着がある   | 3. あまり愛着がない | 5. わからない |
| 2. やや愛着がある | 4. 愛着がない    |          |

【問2】あなたは、今後も「船橋市」に住み続けたいと思えますか。(〇は1つ)

- |                |              |          |
|----------------|--------------|----------|
| 1. 住み続けたい      | 3. できれば移転したい | 5. わからない |
| 2. しばらくは住み続けたい | 4. 移転したい     |          |

【問3】あなたは、「船橋市」を住みよいまちと感じていますか。(〇は1つ)

- |              |             |        |
|--------------|-------------|--------|
| 1. 住みよい      | 2. まあまあ住みよい | ⇒問3-1へ |
| 3. あまり住みよくない | 4. 住みよくない   | ⇒問3-2へ |
| 5. わからない     |             | ⇒問4へ   |

(問3で「1. 住みよい」または「2. まあまあ住みよい」とお答えの方)

【問3-1】住みよいと感じるのはどのようなことですか。(〇は2つまで)

- |                                     |                               |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 鉄道路線が多く便利だから                     | 8. 公園などの憩いの場所が多いから            |
| 2. バス路線が多く便利だから                     | 9. 福祉の施設・制度が充実しているから          |
| 3. 商店などが近くにあり、日常の<br>買い物に便利だから      | 10. 保健や医療の施設・体制が充実しているから      |
| 4. 道路が整備されているから                     | 11. 自然が残っているから                |
| 5. 下水道が整備されているから                    | 12. 防災・防犯体制が充実しているから          |
| 6. 公民館、図書館などの社会教育・<br>文化施設が充実しているから | 13. 騒音、大気汚染などがなく周辺環境が<br>よいから |
| 7. スポーツ・レクリエーション施設<br>が充実しているから     | 14. 近隣とのつきあいがうまくいっているから       |
|                                     | 15. その他(.....)                |
- ⇒問4へ

(問3で「3. あまり住みよくない」または「4. 住みよくない」とお答えの方)

【問3-2】住みよくないと感じるのはどのようなことですか。(〇は2つまで)

- |                                    |                                  |
|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 鉄道路線が少なく不便だから                   | 8. 公園などの憩いの場所が少ないから              |
| 2. バス路線が少なく不便だから                   | 9. 福祉の施設・制度が十分でないから              |
| 3. 商店などが近くになく、日常の<br>買い物に不便だから     | 10. 保健や医療の施設・体制が十分でないから          |
| 4. 道路の整備が十分でないから                   | 11. 自然が少ないから                     |
| 5. 下水道の整備が十分でないから                  | 12. 防災・防犯体制が十分でないから              |
| 6. 公民館、図書館などの社会教育・<br>文化施設が十分でないから | 13. 騒音、大気汚染などがあり、周辺環境がよく<br>ないから |
| 7. スポーツ・レクリエーション施設<br>が十分でないから     | 14. 近隣とのつきあいがうまくいっていないから         |
|                                    | 15. その他(.....)                   |
- ⇒問4へ

**2 「広報活動」についてお聞きします**

【すべての方に】

【問4】 普段、市の事業やイベント情報などをどこから入手しますか。(〇はいくつでも)

1. 広報ふなばし(紙)
2. 広報ふなばし(電子媒体、スマートフォン用アプリ「マチイロ」など)
3. 船橋市ホームページ
4. ふなばしCITYNEWS(ケーブルテレビ/地上デジタル11ch・YouTube)
5. デジタルサイネージ(船橋駅前歩道橋デジタルサイネージ、庁舎にあるモニターなど)
6. データ放送(チバテレビ※d ボタンの「市町村情報」)
7. ふなばし情報メール・船橋市公式LINE
8. 船橋市公式X
9. 船橋市公式Facebook
10. 船橋市公式YouTube
11. 船橋市公式アプリ(「ふなっぷ」など)
12. ふなばし市民便利帳
13. 地域の情報誌
14. 船橋市ホームページ以外のインターネット
15. 新聞、新聞折り込み
16. テレビ
17. 家族や友人、知人との会話から
18. その他(.....)
19. 入手していない

【問5】 「広報ふなばし」を読んでいますか。次の中から1つ選んでください。(〇は1つ)

- |              |              |        |
|--------------|--------------|--------|
| 1. よく読んでいる   | 2. ときどき読んでいる | ⇒問5-1へ |
| 3. あまり読んでいない |              |        |
| 4. 読んでいない    |              | ⇒問5-2へ |

(問5で「1. よく読んでいる」「2. ときどき読んでいる」「3. あまり読んでいない」とお答えの方)

【問5-1】 「広報ふなばし」は読みやすいですか。次の中から1つ選んでください。(〇は1つ)

- |          |        |
|----------|--------|
| 1. 読みやすい | ⇒問6へ   |
| 2. 読みにくい | ⇒問5-3へ |

(問5で「4. 読んでいない」とお答えの方)

【問5-2】 「広報ふなばし」を読んでいない理由を次の中から1つ選んでください。(〇は1つ)

- |                              |        |
|------------------------------|--------|
| 1. 読みにくい                     | ⇒問5-3へ |
| 2. 読みたい情報がない                 |        |
| 3. 他の手段で情報を得ている(船橋市ホームページなど) |        |
| 4. 市の事業やイベントに興味がない           | ⇒問6へ   |
| 5. 入手方法がわからない                |        |
| 6. その他(.....)                |        |

（問5-1で「2. 読みにくい」とお答えの方）または、

（問5-2で「1. 読みにくい」とお答えの方）

【問5-3】読みにくいとされた具体的な理由をご自由にお書きください。


### 3 「がん検診」についてお聞きます

船橋市では、がんの早期発見を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的として、各種がん検診を実施しています。市民の皆様のがん検診受診状況を調査することにより、「がん対策推進基本計画」において国が示す目標受診率 60%に対する達成度把握の参考とするとともに、受診率向上の取組の参考とするため、どのような機会に検診を受診したか・未受診の理由等を伺いたく調査を実施します。

【すべての方に】

【問6】現在ご加入の健康保険は何ですか。次の中から、1つだけ選んでください。

（〇は1つ）

1. 国民健康保険
2. 後期高齢者医療制度
3. 社会保険（健康保険組合、共済組合、協会けんぽなど）
4. その他（.....）

【問7】過去1年間に、肺がん検診 {胸のレントゲン撮影（胸部エックス線検査）や喀痰（かたん）検査など} を受診しましたか。（〇は1つ）

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた
2. 勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた
3. その他の機会（.....）で受けた（人間ドックなど）
4. 受けていない。また、その理由（.....）

【問8】過去1年間に、大腸がん検診 {便潜血反応検査（検便）など} を受診しましたか。

（〇は1つ）

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた
2. 勤め先または健康保険組合等（家族の勤め先を含む）が実施した検診で受けた
3. その他の機会（.....）で受けた（人間ドックなど）
4. 受けていない。また、その理由（.....）

【問9】過去2年間に、胃がん検診 {バリウムによるレントゲン撮影 (胃部エックス線検査) や内視鏡 (胃カメラ、ファイバースコープ) による撮影など} を受診しましたか。(○は1つ)

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた
2. 勤め先または健康保険組合等 (家族の勤め先を含む) が実施した検診で受けた
3. その他の機会 (.....) で受けた (人間ドックなど)
4. 受けていない。また、その理由 (.....)

【20歳以上の女性のみ】

【問10】過去2年間に、子宮頸がん検診 (子宮の細胞検査や HPV 検査など) を受診しましたか。

(○は1つ)

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた
2. 勤め先または健康保険組合等 (家族の勤め先を含む) が実施した検診で受けた
3. その他の機会 (.....) で受けた (人間ドックなど)
4. 受けていない。また、その理由 (.....)

【20歳以上の女性のみ】

【問11】過去2年間に、乳がん検診 {マンモグラフィ撮影や乳房超音波 (エコー) 検査など} を受診しましたか。(○は1つ)

1. 船橋市が実施したがん検診で受けた
2. 勤め先または健康保険組合等 (家族の勤め先を含む) が実施した検診で受けた
3. その他の機会 (.....) で受けた (人間ドックなど)
4. 受けていない。また、その理由 (.....)

#### 4 「歯科受診」についてお聞きます

船橋市では「ふなばし健やかプラン21 (第3次)」を公表し、歯と口腔の健康づくりを進めております。市民の皆様が歯と口腔の健康を保つためには、自ら行うセルフケア (歯みがき等) だけではなく、歯科医院でのプロフェッショナルケア (歯石除去・クリーニング等) による予防が重要になることから、定期的に受診する「かかりつけの歯科医院」についてご意見を伺い、かかりつけの歯科医院を持つ方を増やす取り組みに活用するため、調査を実施します。

※「ふなばし健やかプラン21 (第3次)」については  
右のコードからご確認くださいことができます



【すべての方に】

【問12】過去1年間に歯科受診をしましたか。(○は1つ)

- |            |       |
|------------|-------|
| 1. 受診した    | →問13へ |
| 2. 受診中     |       |
| 3. 受診していない | →問14へ |

【問12で「1. 受診した」「2. 受診中」とお答えの方】

【問13】受診した理由はなんですか。(〇はいくつでも)

1. 定期歯科健診、クリーニング
2. むし歯や歯周病などの歯の治療
3. 歯の矯正
4. インプラント治療
5. その他 (.....)

【すべての方に】

【問14】継続的にお口の中の状態を確認してくれるかかりつけの歯科医院を決めていますか。

(〇は1つ)

- |              |         |
|--------------|---------|
| 1. 決めている     | ⇒問14-1へ |
| 2. 決めていない    | ⇒問14-3へ |
| 3. どちらとも言えない | ⇒問15へ   |

【問14で「1. 決めている」とお答えの方】

【問14-1】かかりつけの歯科医院は船橋市内、または市外どちらですか (〇は1つ)

1. 船橋市内
2. 船橋市外

【問14-2】かかりつけの歯科医院を決めた理由はなんですか。(〇はいくつでも)

1. 自宅の近くだったから
2. 職場や学校の近くだったから
3. 家族が受診をしているから
4. 市の歯科健診 (成人歯科健康診査・妊婦歯科健康診査) で受診したから
5. その他 (.....)

⇒問15へ

【問14で「2. 決めていない」とお答えの方】

【問14-3】かかりつけの歯科医院を決めていない理由はなんですか。(〇は1つ)

1. かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、どのような歯科医療機関にかかっているのかわからないから
2. かかりつけの歯科医院は必要だと思うが、歯科受診をする必要性を感じられないから
3. かかりつけの歯科医院を持つ必要性を感じられないから
4. その他 (.....)
5. 特に理由はない

5 「市の施策」についてお聞きします

【問15】次ページの「表 市の施策（25項目）」について、どのように感じていますか。

- ① ここ数年でよくなったもの  
 （5つまで選んで番号を記入してください）

--	--	--	--	--

「25. その他」を回答した場合は、1～24の『施策の主な内容』を参考に具体的な施策の内容をお書きください。


- ② 力を入れるべきもの  
 （5つまで選んで番号を記入してください）

--	--	--	--	--

「25. その他」を回答した場合は、1～24の『施策の主な内容』を参考に具体的な施策の内容をお書きください。


「表 市の施策（25項目）」

番号	基本施策	施策の主な内容
1	健康増進	健康づくりの推進、疾病予防対策の充実、感染症対策等の健康危機管理の強化
2	地域医療	在宅医療の推進、難病患者等の支援体制の充実、医療提供体制の充実、救急医療体制の充実
3	高齢者福祉	生きがいづくりの推進、特別養護老人ホームの整備・介護人材の確保、相談支援体制の充実、家事援助等の生活支援の充実
4	地域福祉・生活困窮者支援	地域福祉の体制整備、生活困窮者への支援、包括的な相談支援体制の構築
5	障害福祉	障害への理解の促進、相談・生活支援の充実
6	国民健康保険・介護保険	国民健康保険事業の適正な運営、介護保険事業の適正な運営
7	子ども・子育て支援	教育・保育の充実、子供の健全な育成、妊娠期から子育て期にわたる支援、特別な配慮を要する子供への支援、ひとり親家庭等の自立支援、児童虐待防止対策の強化
8	学校教育	教育内容の充実、特別支援教育の推進、不登校児童生徒や帰国・外国人生徒への支援等のニーズに応じた支援の充実、教育体制の整備
9	生涯学習	多様な学習ニーズへの対応と充実した学習機会の提供、学習と活動の循環
10	文化・スポーツ	文化振興、文化財の保存・活用、スポーツ振興
11	防災・減災	地域防災力の向上、防災体制の充実、都市防災機能の向上
12	消防	火災予防の推進、消防体制の充実、救急体制の充実
13	市民活動	市民活動への支援と協働の推進、町会・自治会活動の促進
14	多文化共生・男女共同参画・平和	国際交流・多文化共生の推進、男女共同参画の推進、平和施策の推進
15	住まい	市営住宅の供給や民間賃貸住宅への入居支援等の住宅セーフティネットの充実、住宅バリアフリー化の支援等の住宅ストックの適正な管理と質の向上
16	生活安全・生活衛生	交通安全意識の啓発、防犯体制の充実、安心できる消費生活の確立、生活衛生の向上
17	商工業	商業環境の整備、企業活動の活性化支援、安定的な雇用の確保、卸売市場の機能強化・充実
18	農水産業	新規就農者・漁業就業者の育成等の人材育成と農地活用、流通・販売の強化
19	計画的な都市づくり	持続可能なまちづくり、JR南船橋駅南口市有地活用事業や海老川上流地区のまちづくりの推進等の良好な市街地の整備
20	道路・交通	歩行者空間の整備、自転車利用環境の整備、道路ネットワークの構築、地域公共交通の活性化
21	污水处理	下水道の整備と管理、し尿処理体制の充実
22	自然との共生	自然を活かした水辺の整備、緑の保全と公園緑地の整備、生物多様性の保全・利用
23	環境負荷の低減	ごみの適正処理、地球温暖化対策の推進、生活環境の保全
24	広報広聴・魅力発信	広報広聴機能の充実、魅力発信の充実
25	その他	

## 6 自由意見

最後に、「住みごち」、「広報活動」、「がん検診」、「歯科受診」、「市の施策」について、ご意見やご要望がありましたらご記入ください。

--

以上で質問は終了です。  
ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒に入れ、**9月25日（木）までに**  
ご投函ください。

（お知らせ）

- ・調査結果概要版（ふなばしタウンレポート）、調査結果及び活用状況は、船橋市ホームページにて公表いたします。
- ・ご希望の方には、調査結果概要版（ふなばしタウンレポート）と活用状況を送付いたしますので、市民の声を聞く課までメール、電話、FAXにてご連絡ください。（送付の時期は、来年4～5月頃になります）
- ・ご連絡先は、表紙（1ページ目）の枠内に記載してあります。
- ・市政に対するご意見・ご要望がある場合は、以下、市ホームページからお問い合わせください。

お問い合わせ・ご意見・ご要望

検索

### <eモニター募集のご案内>

eモニターとは、市政に関するインターネットアンケートへ回答するモニターとして登録した市民を言います。

従来の郵送アンケートと比べて、より鮮度の高い、より多くの市民の皆様の声を市政に反映できる等の効果を期待し、導入しました。

eモニターとして、市政に関するアンケートへご協力いただける方を募集します。

👉 下記コードから登録が可能です（申込締切：9月末日まで）👈





## 都市宣言

### スポーツ健康都市宣言（昭和五十八年十月十日）

私たち船橋市民は、地域に根ざしたスポーツ活動を通じて健康で豊かな心とからだを育て、活力ある近代的な都市をめざして、ここにスポーツ健康都市を宣言します。

- 一、市民一人ひとりがスポーツに親しみ、健康な生活を営もう。
- 一、みんなでスポーツを楽しむ機会をつくり、こどもを健やかに育てよう。
- 一、スポーツを通じて、いきいきとした地域の輪を広げよう。
- 一、スポーツを通じて多くの仲間とふれあい、はずむ心を世界に伸ばそう。

### 平和都市宣言（昭和六十一年十二月十九日）

船橋市は、現在人口五十一万人を擁する首都圏有数の中核都市に成長し、第二の飛躍期を迎えている。そして、「活力ある近代的都市」を市政の目標に掲げ、より豊かな福祉社会実現のため懸命な努力を続けているところである。

しかし、郷土船橋の限りない繁栄は、日本の安全と世界の恒久平和なくしては望み得ないものである。

私たち船橋市民は、世界の恒久平和を願い、我が国の国是である非核三原則を遵守し、平和を脅かす核兵器の廃絶を目指して最大の努力を払うことを決意し、ここに「平和都市」を宣言する。

### 福祉と緑の都市宣言（平成四年九月十四日）

船橋市は、今や人口五十四万人を擁する首都圏屈指の中核都市へと成長し、二十一世紀に向けさらに大きく飛躍しようとしております。

私たち船橋市民は、緑豊かな環境の中で、お年寄りや障害をもつ方々を大切にす優しい心をはぐくみ、次代を担う子供たちが、すくすくと成長できる生きがいと温もりに満ちたまちづくりを目指し、ここに「福祉と緑の都市」を宣言いたします。

## 令和7年度 市民意識調査報告書

令和8年2月発行

- 【発行】 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号  
船橋市市長公室 市民の声を聞く課  
☎ 047 (436) 2784 (直通)  
ホームページ <https://www.city.funabashi.lg.jp/>  
メールアドレス [shiminnokoe@city.funabashi.lg.jp](mailto:shiminnokoe@city.funabashi.lg.jp)
- 【実施】 〒261-8501 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地  
幕張テクノガーデンCB棟3階MBP  
株式会社 総合企画 千葉事務所  
☎ 043 (330) 3600 (代表)

●この冊子は、地球環境保全推進のため、再生紙を使用しています。



